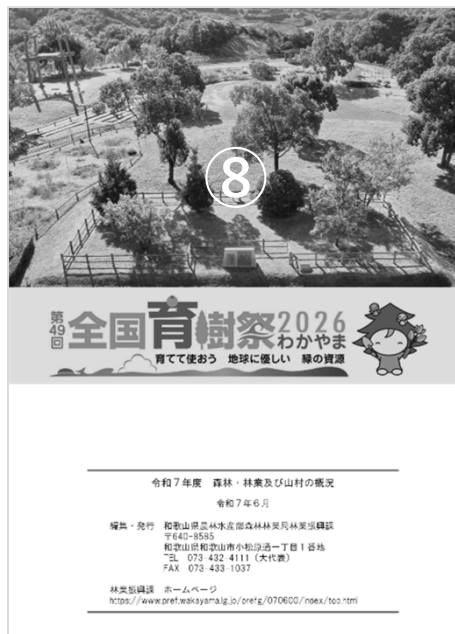




令和7年度 森林・林業及び山村の概況

編集・発行 和歌山県 農林水産部 森林林業局





表面

- ①林道高野猪谷線
- ②企業の森事業
- ③少花粉スギのコンテナ苗
- ④ドローンによる資材運搬
- ⑤高校生向け林業講座
- ⑥木造ビニールハウス
- ⑦沢わさび

裏面

- ⑧新庄総合公園

目 次

和歌山県管内図

和歌山県森林・林業“新”総合戦略

1	森林資源	1
2	人工林の現状	3
3	天然林の現状	5
4	保安林	6
5	林地開発行為の許可	7
6	県土の保全・治山事業	8
7	森林被害	9
8	紀の国森づくり基金活用事業	10
9	和歌山県森林環境譲与税活用基金事業	12
10	森林経営管理制度	13
11	造林	14
12	間伐	16
13	素材生産	17
14	林道・作業道	18
15	高性能林業機械	19
16	林業経営	20
17	特用林産物の生産	21
18	山林用種苗の生産	23
19	森林組合	24
20	林業労働	26
21	木材需給	27
22	木材価格	29
23	木材加工（製材工場）	31
24	住宅建設	32
25	木質バイオマス利用促進	33
26	緑とのふれあい	34
27	森林・林業に関する普及啓発	35
28	「企業の森」事業	36
29	和歌山の森林及び樹木を守り育てる条例	39
30	第49回全国育樹祭	40
31	山村地域	42
32	産業別就業人口	44
33	振興山村地域の森林及び林業経営体数等	45
資料1	森林資源現況表	47
資料2	民有林林道延長一覧表	49
資料3	保安林面積総括表	51
資料4	林業地域の指定市町村一覧表	52
資料5	和歌山県の諸指標	53

和歌山県管内図（森林計画配置図）

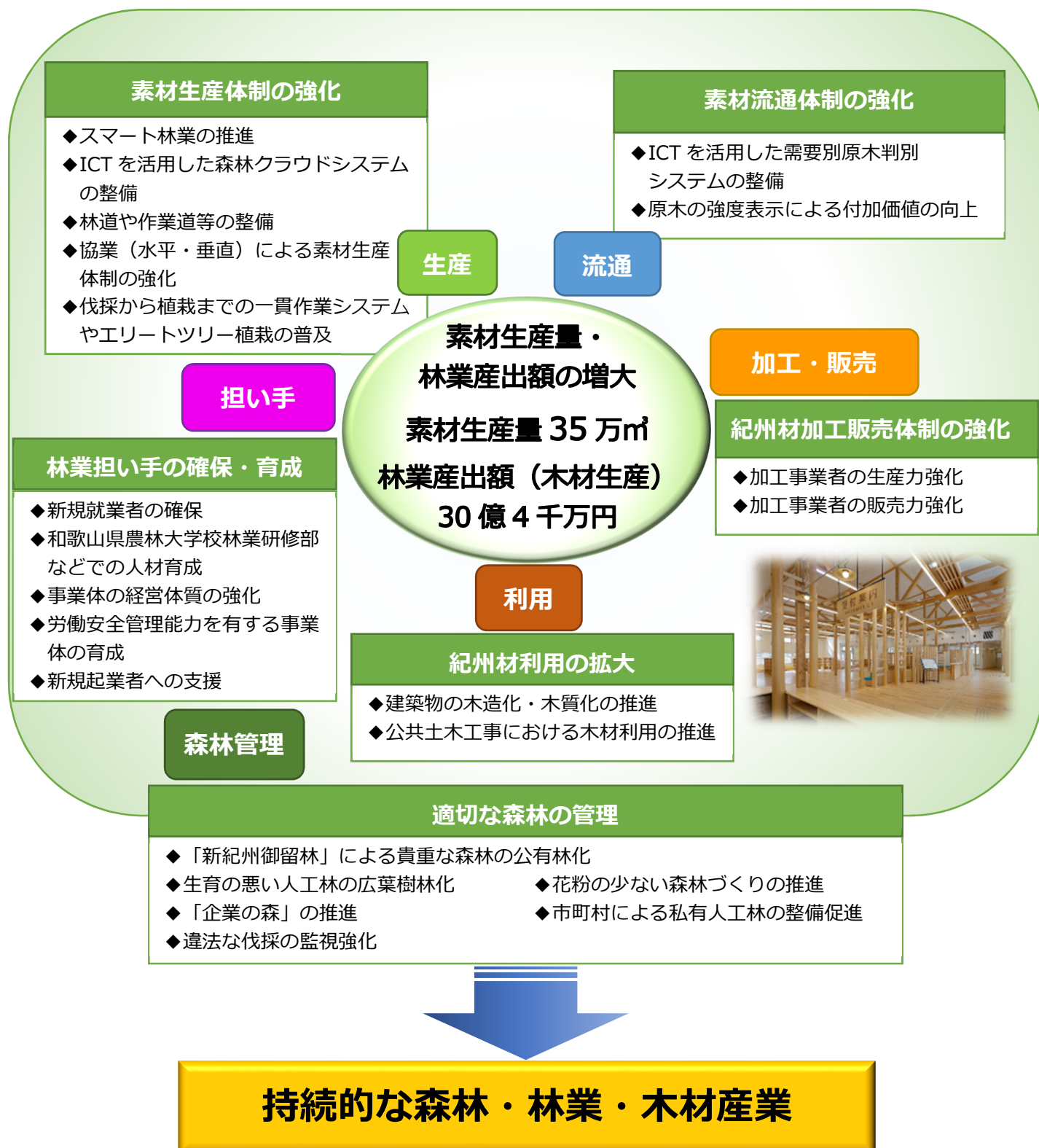
令和7年4月1日現在



自治体名	花	木	自治体名	花	木
和歌山県	うめ	うばめがし	湯浅町	三宝柑	なぎ
和歌山市	つつじ	くすの木	広川町	ササユリ	アラカシ
海南市	ミカン	サクラ	有田川町	コスモス	みかん
橋本市	さつき	もくせい さくら	美浜町	ひまわり	松
有田市	みかん	椎	日高町	萩	あこう
御坊市	こぎく	クロガネモチ	由良町	すいせん	紀州榎柏
田辺市	梅	うばめがし	印南町	千両	杉
新宮市	ハマユウ 川さつき	ナギの木	みなべ町	梅	うばめがし
		熊野杉	日高川町	藤	うばめがし
		天台烏薬	白浜町	はまゆう	さくら
紀の川市	もも	きんもくせい	上富田町	さくら	ヤマモモ
岩出市	さくら	うばめがし	すさみ町	はまゆう	しい
紀美野町	さくら	カヤ	那智勝浦町	つつじ	かし
かつらぎ町	あじさい	きんもくせい	太地町	ハマユウ	ハマセンダン
九度山町	ぼたん	柿	古座川町	やまざくら	すぎ
高野町	シャクナゲ	高野榎	北山村	シャクナゲ	じゃばら
			串本町	スイセン	キンカン

和歌山県森林・林業“新”総合戦略

和歌山県では、素材生産量に加え林業収益の増大にも焦点を当て、素材の「生産」、「流通」、加工・販売、木材の「利用」、林業の「担い手」及び適正な「森林管理」の各分野において重点的に取り組むべき内容を明らかにした「和歌山県森林・林業“新”総合戦略」を令和 4(2022)年 4 月に策定し、持続的な森林・林業・木材産業の実現を目指しています。



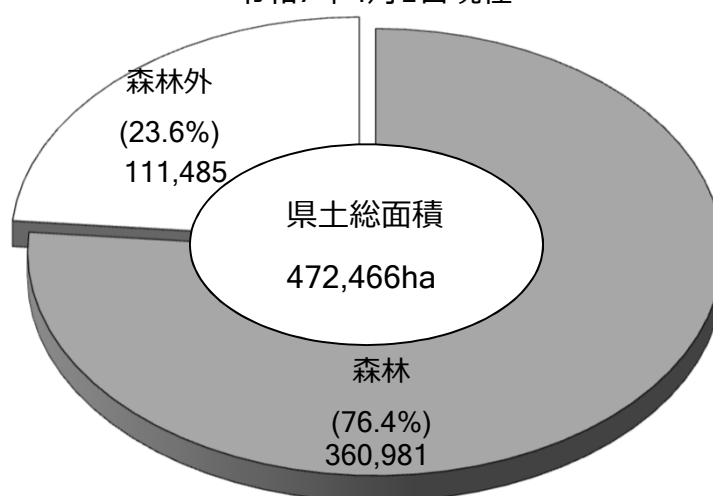
1 森林資源

ポイント

- ・ 本県の森林面積(令和7年4月1日現在)は、360,981ha。
- ・ 県土総面積472,466ha(令和7年1月1日現在、国土地理院)の76.4%が森林。
- ・ 民有林面積は344,074haで、森林面積の95.3%。
- ・ 国有林面積は16,907haで、森林面積の4.7%。
- ・ 民有林（5条森林）の蓄積は126,597千m³で、年間1,104千m³の成長量。

土地利用の状況

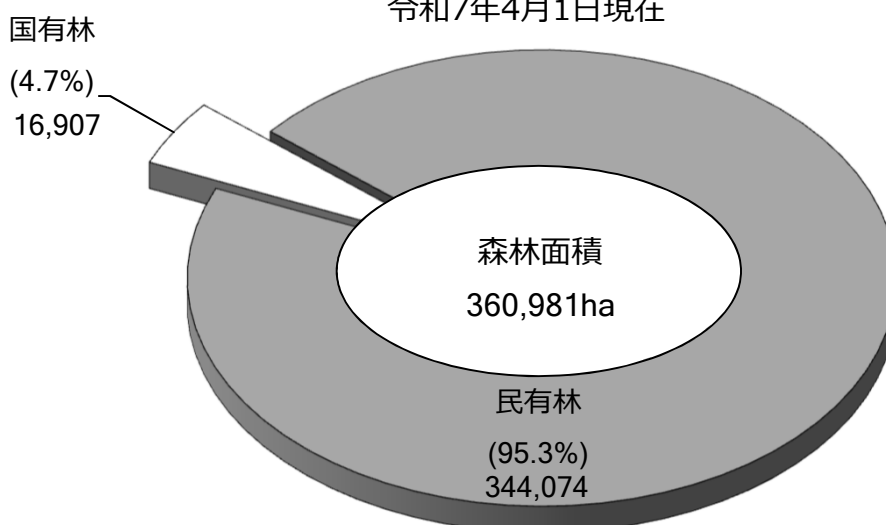
令和7年4月1日現在



単位 : ha

森林面積

令和7年4月1日現在

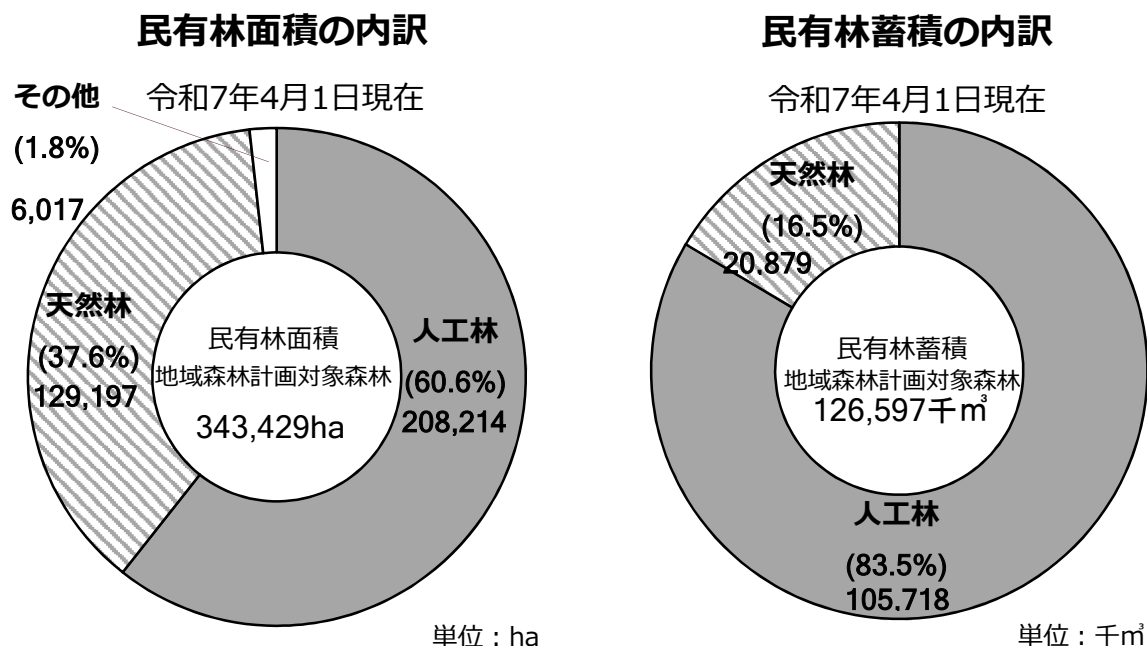


単位 : ha

資料 : 林業振興課業務資料

<民有林の森林資源>

民有林のうち地域森林計画対象森林は343,429ha、対象外森林は645ha。



<民有林 樹種別蓄積>

令和7年4月1日現在
単位：m³

区	分	紀北	紀中	紀南	合計
人工林	針葉樹	19,781,728	22,436,943	63,344,369	105,563,040
	広葉樹	83,585	13,250	57,869	154,704
	計	19,865,313	22,450,193	63,402,238	105,717,744
天然林	針葉樹	1,585,581	200,311	769,015	2,554,907
	広葉樹	2,714,733	4,988,083	10,621,474	18,324,290
	計	4,300,314	5,188,394	11,390,489	20,879,197
針葉樹計		21,367,309	22,637,254	64,113,384	108,117,947
広葉樹計		2,798,318	5,001,333	10,679,343	18,478,994
合計		24,165,627	27,638,587	74,792,727	126,596,941

<民有林 年間成長量>

令和7年4月1日現在
単位：m³

区分	紀北	紀中	紀南	合計
人工林	188,769	241,818	637,285	1,067,872
天然林	10,876	4,622	21,060	36,558
合計	199,645	246,440	658,345	1,104,430

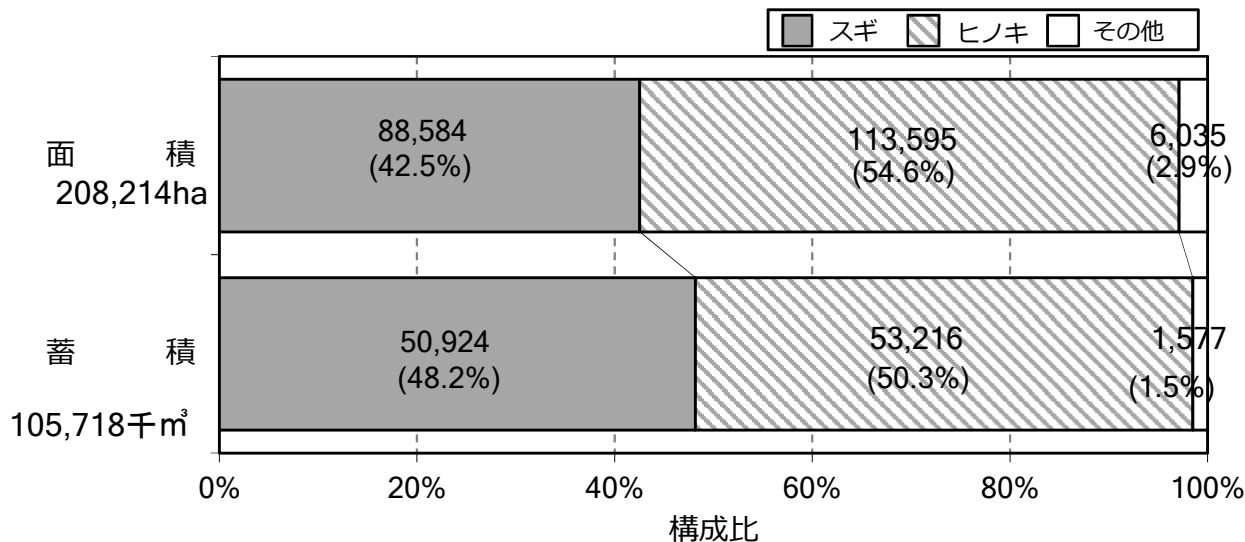
資料：林業振興課業務資料

2 人工林の現状

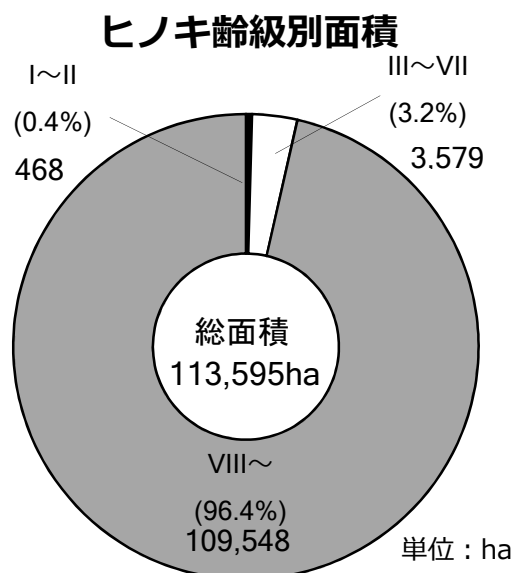
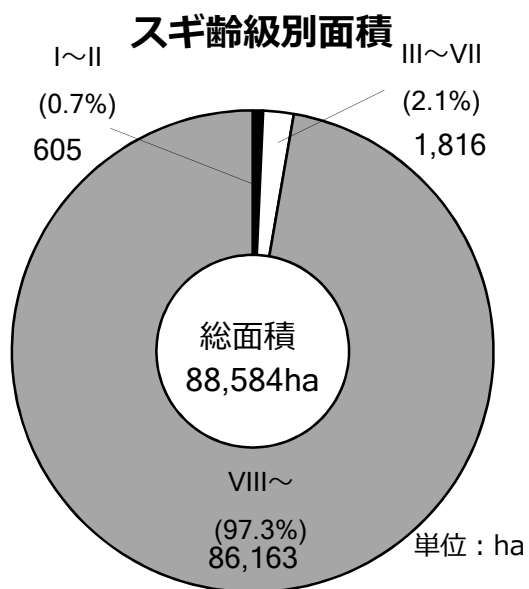
ポイント

- ・民有林（5条森林）の人工林面積は208,214ha、人工林率は60.6%。
- ・民有林（5条森林）の人工林蓄積は 105,718千m³。
- ・人工林樹種別構成(面積)は、スギが42.5%、ヒノキが54.6%、その他が2.9%である。
- ・齢級別構成（面積）では、13齢級(61～65年生)がピークで、18.0%を占める。

人工林樹種別構成（面積及び蓄積）

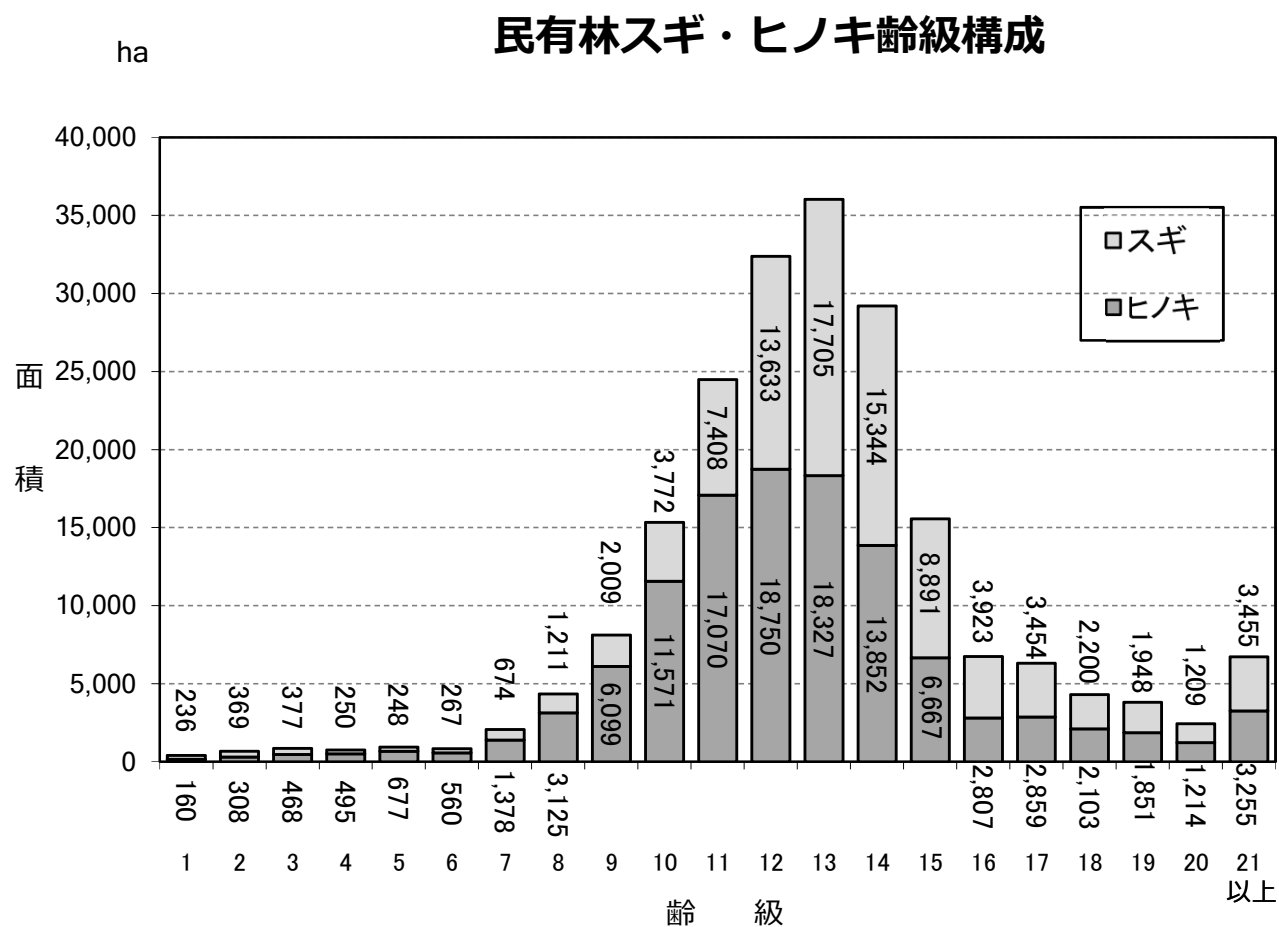
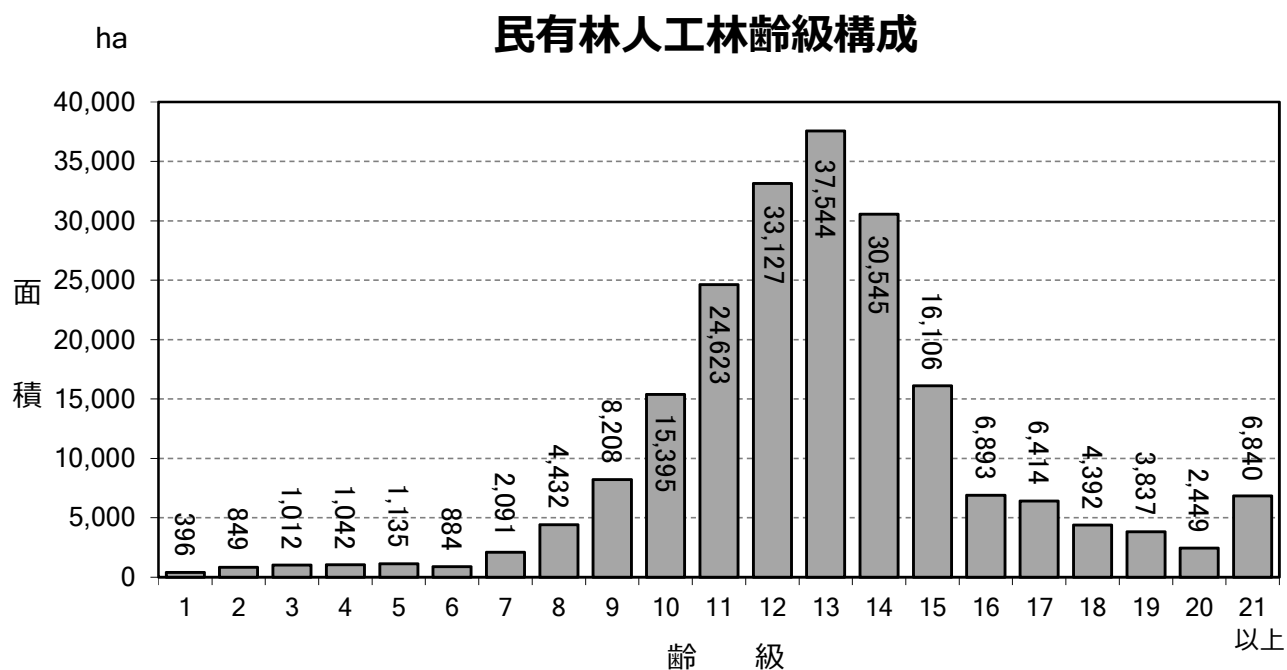


(単位 面積 : ha、蓄積 : 千m³)
 その他とは、スギ・ヒノキ以外の針葉樹及び広葉樹



資料 : 林業振興課業務資料

<民有林人工林齡級構成>



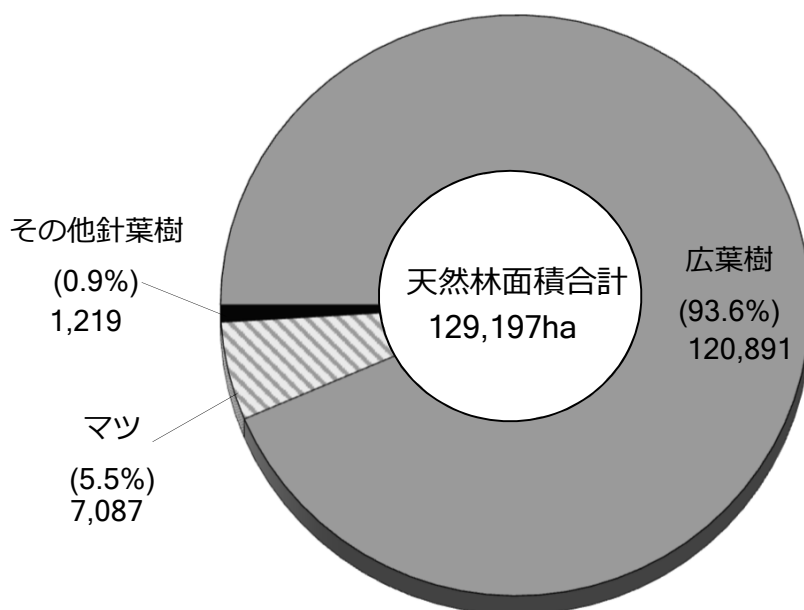
資料：林業振興課業務資料

3 天然林の現状

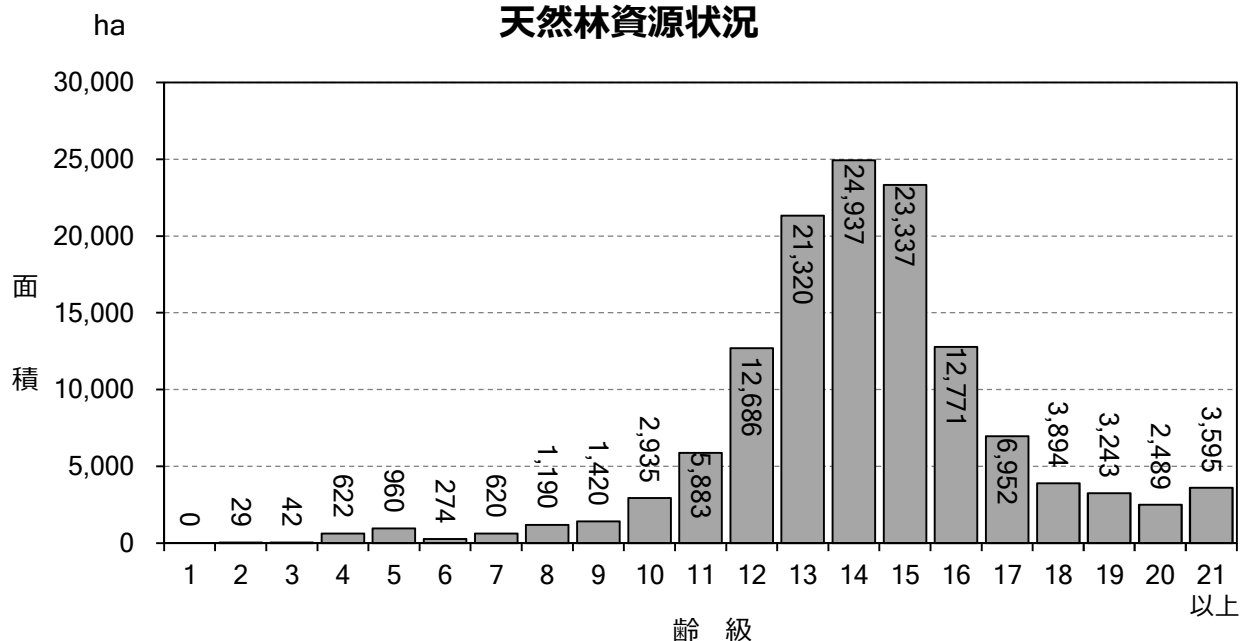
ポイント

- ・民有林（5条森林）の天然林面積は129,197haで、37.6%を占める。
- ・民有林（5条森林）の天然林蓄積は20,879千m³。
- ・天然林樹種別構成（面積）は、広葉樹が93.6%、マツが5.5%、その他針葉樹が0.9%である。

天然林資源状況



天然林資源状況



資料：林業振興課業務資料

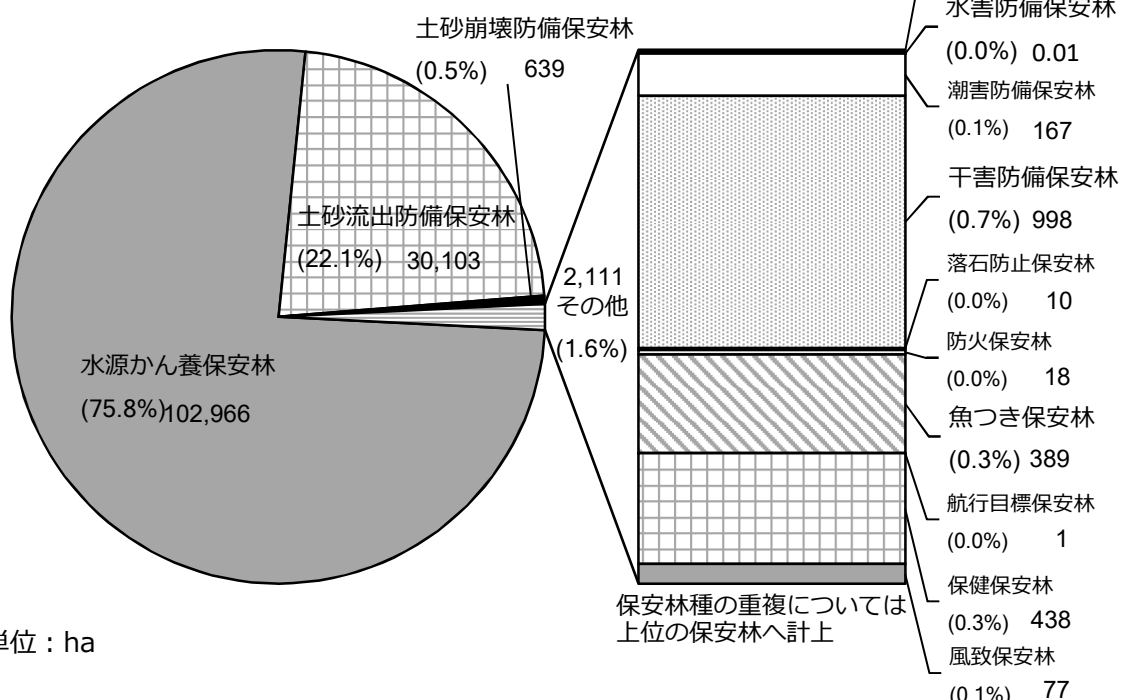
4 保安林

ポイント

- ・ 公益的機能の発揮上重要な森林を保安林に指定している。
- ・ 県内の保安林面積は（令和7年4月1日現在）13種類で135,819haである。
- ・ 県内の森林に占める保安林率は37%である。
- ・ 所有別内訳は国有林が15,395ha、民有林が120,424haである。

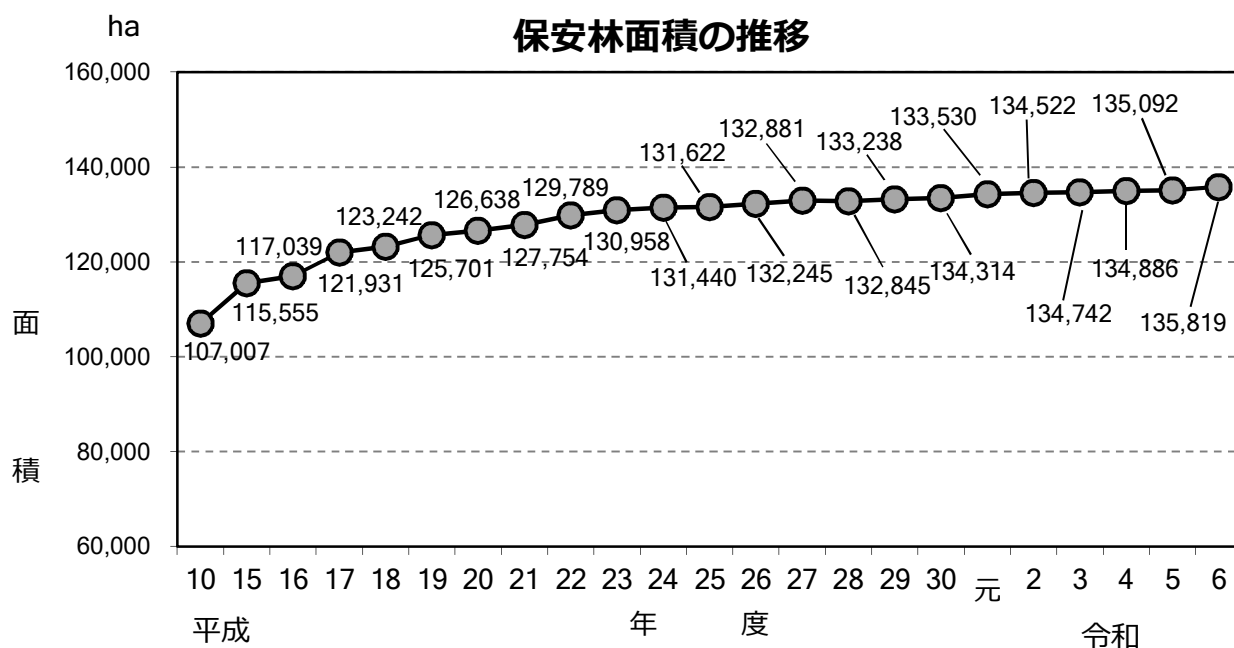
保安林の種類別面積

保安林総面積 :135,819ha



単位 : ha

保安林面積の推移

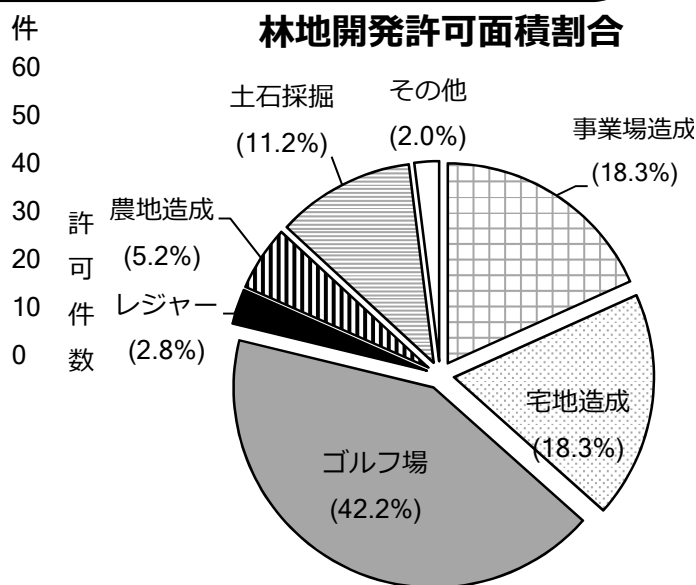
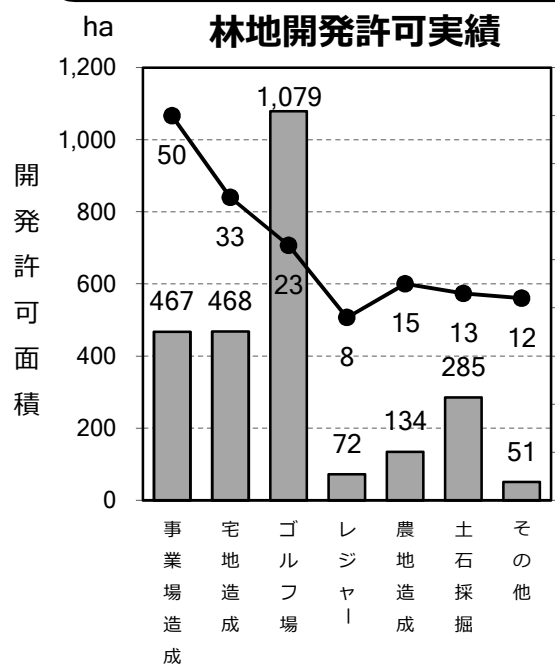


資料 : 森林整備課業務資料

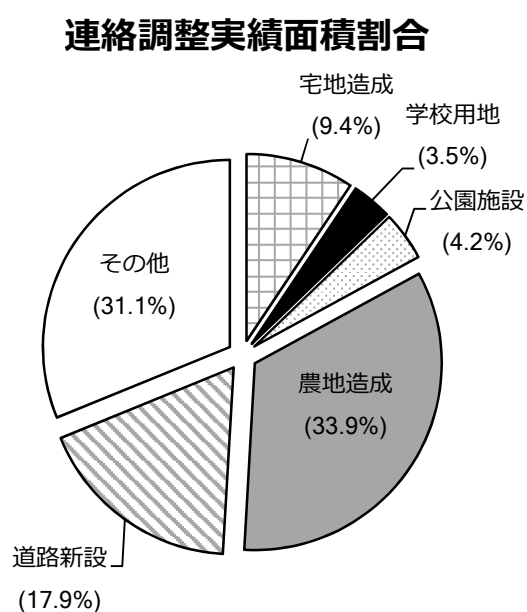
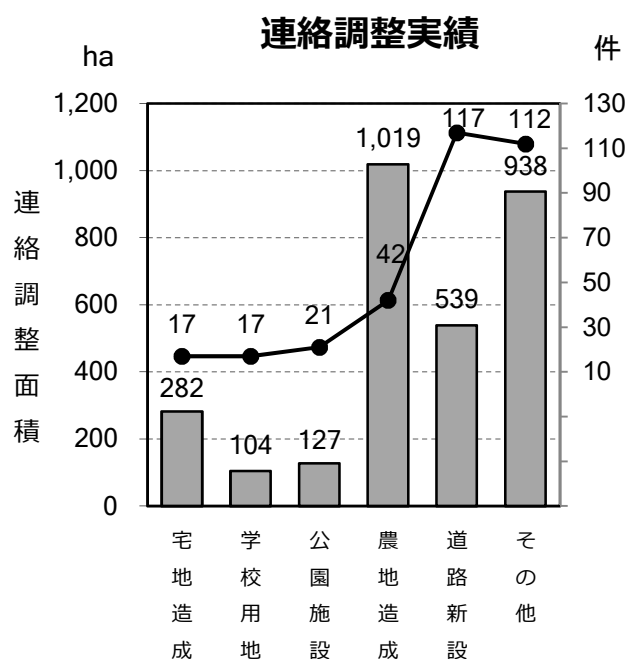
5 林地開発行為の許可

ポイント

- ・地域森林計画対象民有林内の政令で定める規模を超えて開発行為を行う場合は、知事の許可が必要。
- ・森林の秩序ある他用途への転用開発保持のため、林地開発許可、連絡調整（公的機関）を行っている。
- ・開発許可実績は、令和6年度末で154件 2,556haである。
- ・連絡調整実績は、令和6年度末で326件 3,009haである。



昭和50年～令和6年度実績合計：154件 2,556ha



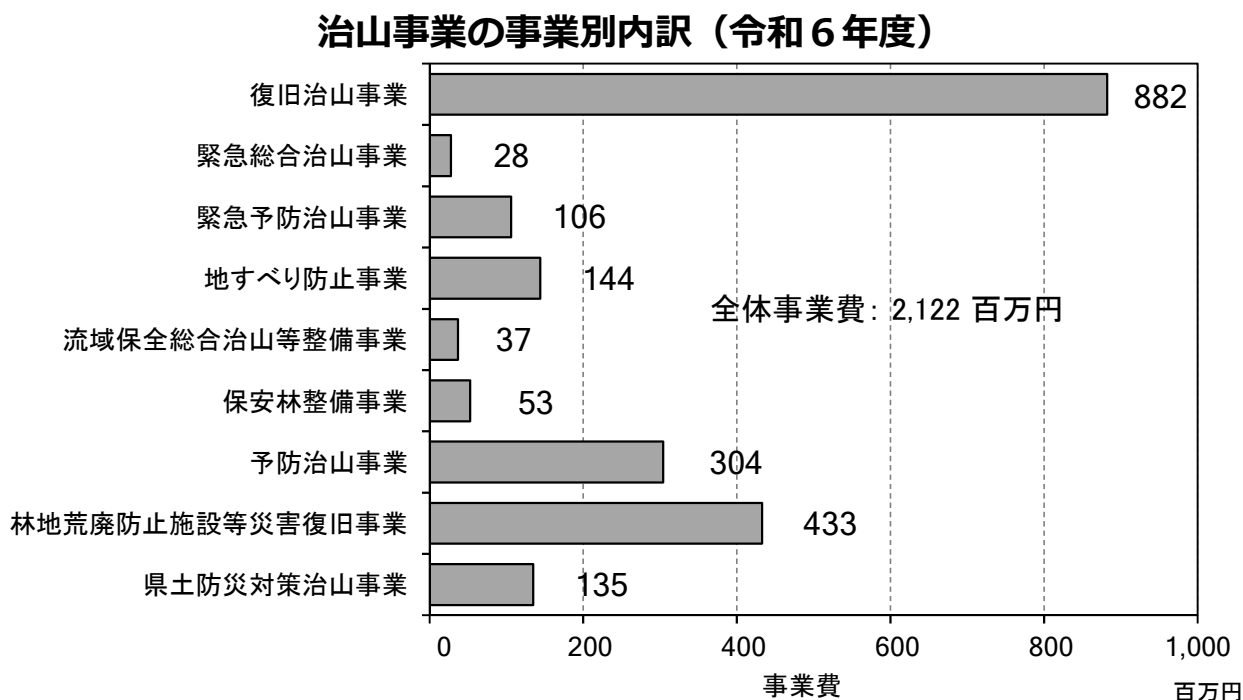
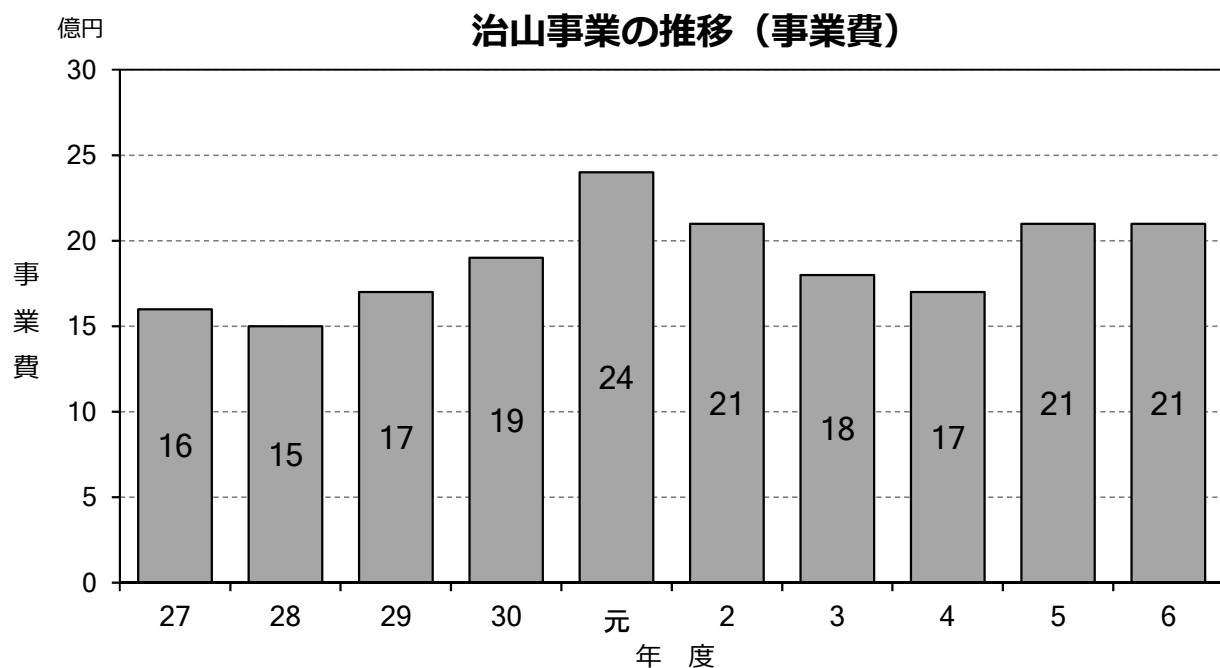
昭和50年～令和6年度連絡調整実績年度実績合計：326件 3,009ha

資料：森林整備課業務資料

6 県土の保全・治山事業

ポイント

- ・ 治山事業は、森林の持つ公益的機能を発揮させ、山地災害から県民の生命を守るため、土木工事や森林の維持造成を行う。

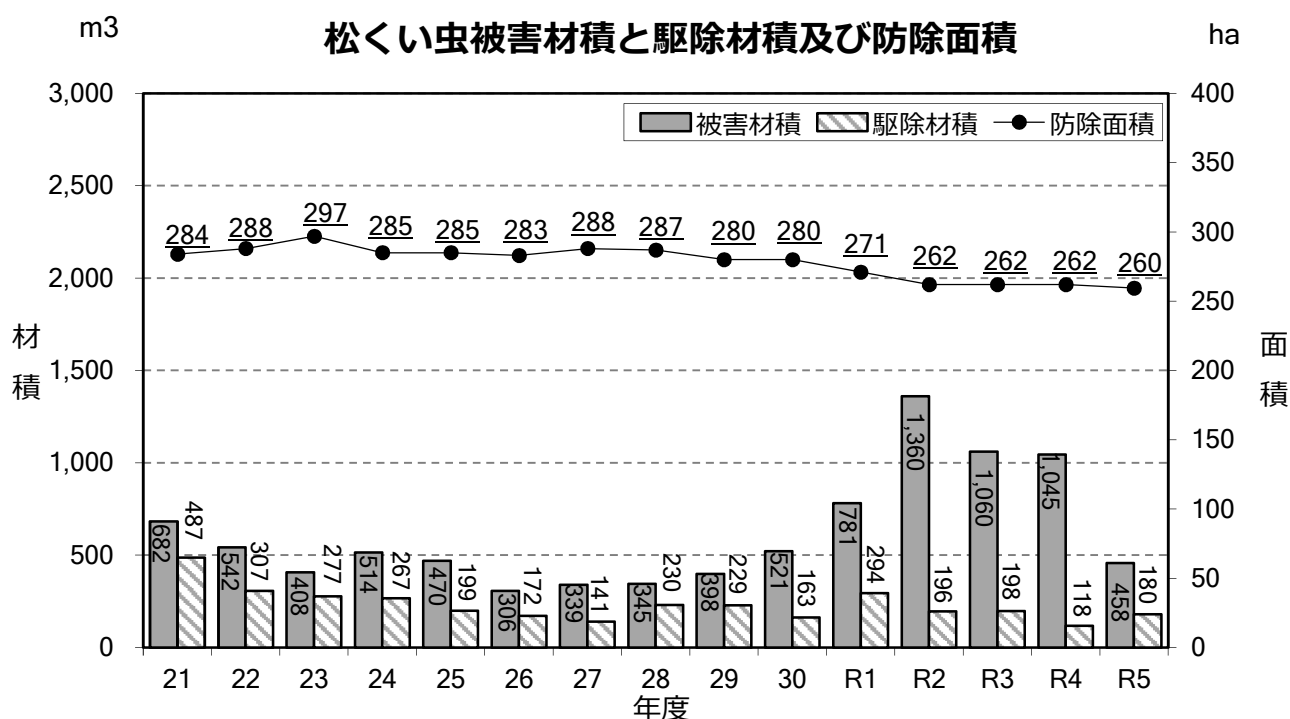


資料：森林整備課業務資料

7 森林被害

ポイント

- ・令和5年度の松くい虫の被害材積は458m³で、前年に比べて587m³減少した。
- ・予防を徹底するため、特に保全すべき松林を重点に総合的な防除対策を進めている。
- ・平成11年8月頃、和歌山県、奈良県、三重県にまたがるカシノナガキクイムシによるカシ類の集団枯損被害が発生。
- ・本県でのカシノナガキクイムシの被害状況は、令和3年以降収束傾向であったが、令和5～6年にかけて標高の高い高野町や護摩壇山周辺といった奥地での被害が増加し、令和5年度の県全体の被害材積は617m³である。
- ・シカによる森林被害は、平成5年頃から顕在化し、令和5年度の実損面積は12.79haである。
- ・令和5年1月～令和5年12月の森林火災発生件数は、9ヶ所、2.4 haである。



森林病害虫被害材積 (m³)

年度	松くい虫	カシノナガキクイムシ
H28	345	247
H29	398	194
H30	521	368
R1	781	227
R2	1,360	1,877
R3	1,060	2,062
R4	1,045	1,527
R5	458	617

森林獣害被害面積 (ha)

年度	シカ カモシカ
H28	19.12
H29	20.65
H30	8.08
R1	8.69
R2	10.00
R3	5.73
R4	11.11
R5	12.79

資料：森林整備課業務資料

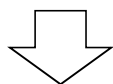
8 紀の国森づくり基金活用事業

ポイント

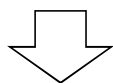
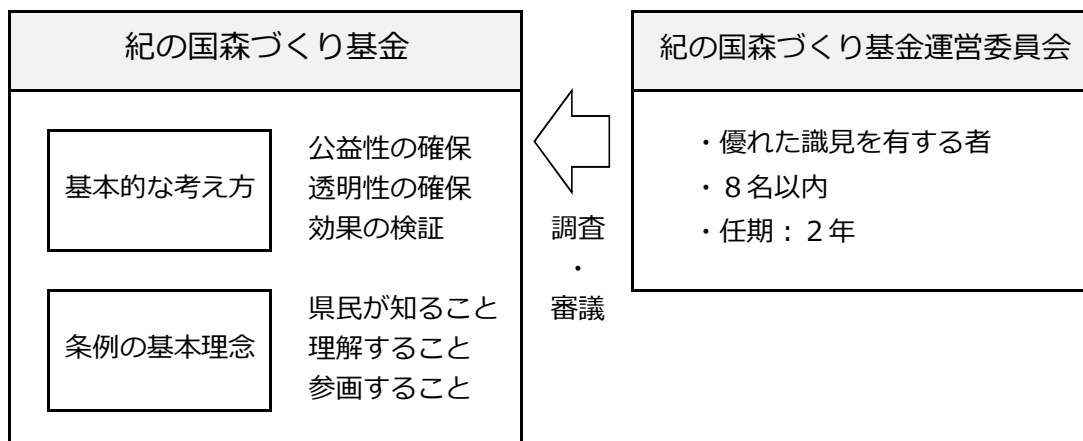
- ・平成17年12月議会 議員提案による「紀の国森づくり税条例」「紀の国森づくり基金条例」が成立
- ・平成18年度 「紀の国森づくり基金活用検討会」を設置し、基金の活用方法を検討
- ・平成19年度4月1日 両条例施行。「紀の国森づくり基金活用事業」を実施
- ・平成23年12月議会 「紀の国森づくり税条例」の一部を改正する条例成立
〔適用期間の5年間 延長（H24.4.1～H29.3.31）〕
- ・平成28年12月議会 「紀の国森づくり税条例」の一部を改正する条例成立
〔適用期間の5年間延長（H29.4.1～H34.3.31）〕
- ・令和3年12月議会 「紀の国森づくり税条例」の一部を改正する条例成立
〔適用期間の5年間延長（R4.4.1～R9.3.31）〕

＜紀の国森づくり基金活用事業の概要＞

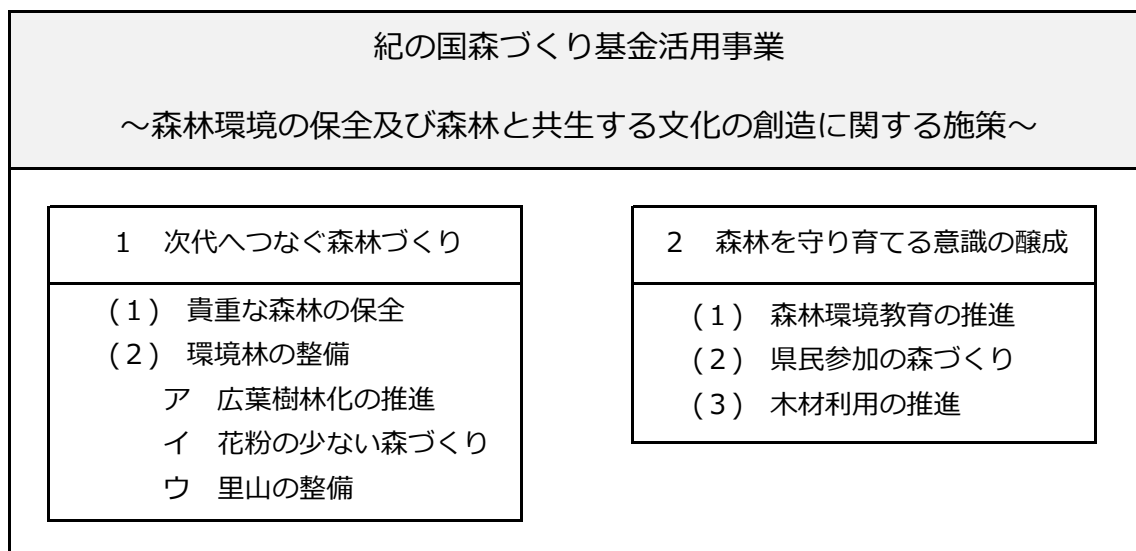
紀の国森づくり税	○ 納める人／個人及び法人の県民税均等割の納税者 ○ 納める額／個人…年額500円 法人…均等割額の5% ○ 年間税収見込／約2.7億円
----------	--



積み立て



活用



令和6年度紀の国森づくり基金活用事業の実績

【公募事業】

森林環境の保全及び森林と共生する文化の創造を図ることを目的とした事業を、自ら企画立案し実施する団体等からの公募により実施。

実施件数：9件 参加者数：3,806人 実施額：7,698千円



(森とあそぶ・まなぶ)



(森をつくる・まもる)



(森をいかす)

【県が取り組む施策（補助事業）】

(1) 紀の国森林環境保全林整備

① 広葉樹林化推進

内 容：スギ・ヒノキ生育不適地への広葉樹等植栽

実 績：22.9ha 実績額：9,634千円

② 健全な里山づくり

内 容：病虫害蔓延防止等のための伐倒駆除、予防伐採

実 績：78.40m³ 実績額：4,276千円

③ 竹林対策

内 容：放置竹林の整備

実 績：6.94ha 実績額：13,080千円

(2) 市町村民の森

内 容：市町村民参加型の森林整備等

実 績：26.55ha 実績額：10,234千円

(3) 紀の国緑育推進

内 容：次代を担う子供達を対象とした森林体験学習等

実 績：146校 実績額：60,170千円

(4) 紀州材公共施設木造木質化モデル

内 容：市町村が実施するモデル的な公共施設の木造化・木質化

実 績：7施設 実績額：9,157千円

(5) 花粉症対策加速化

内 容：花粉の少ない苗木の植栽

実 績：53,000本 実績額：3,679千円

【県が取り組む施策（県事業）】

実績内容：森林公的管理、花粉症対策母樹園整備、森林被害調査、ごまさんふれあい再生の森、木の良さPR事業等

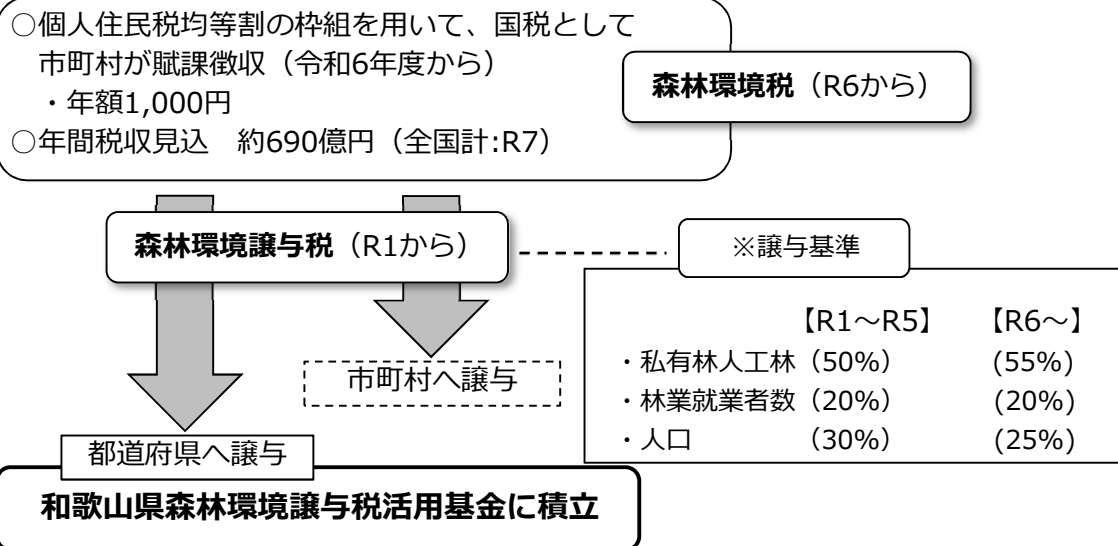
実 績 額：161,498千円

9 和歌山県森林環境譲与税活用基金事業

ポイント

- ・平成31年3月 森林吸収源対策に係る森林整備等に必要な地方財源を安定的に確保する観点から、第198回国会にて「森林環境税及び森林環境譲与税に関する法律」が成立。
- ・平成31年3月 「和歌山県森林環境譲与税活用基金の設置、管理及び処分に関する条例」の交付に伴い、「和歌山県森林環境譲与税活用基金」を設置。
- ・平成31年4月 「和歌山県森林環境譲与税活用基金」を活用した事業を開始。
- ・森林環境譲与税の譲与を令和元年度から開始。（交付税及び譲与税配布金特別会計における借入金と地方公共団体金融機構の公庫債権金利変動準備金を活用）
- ・森林環境税の徴収は令和6年度から開始。
- ・市町村、都道府県への森林環境譲与税の譲与は平成31年度（令和元年度）から開始。
- ・市町村は間伐や人材育成・担い手の確保、木材利用の促進や普及啓発等の森林整備及びその促進に関する費用に活用。
- ・都道府県は森林整備を実施する市町村の支援等に関する費用に活用。

<『和歌山県森林環境譲与税活用基金事業』の概要>



【令和6年度】和歌山県森林環境譲与税活用基金事業

森林環境譲与税を活用して森林の適切な管理を図るため、最先端の林業研修機材を導入するなどにより担い手対策を強化するとともに、森林整備等を行う市町村を支援

I. 林業担い手の確保・人材育成

- ①都市部での情報発信
 - ・紀州林業プロモーション（SNS・動画によるPR）
 - ・わかやま林業体感セミナー（先輩就業者との交流）
- ②「職・住」トータルサポート
 - ・わかやま林業就業相談会を開催
- ③わかやま林業就業サポート講習
 - ・チェーンソー講習や現場体験会を開催
- ④林業事業者とのマッチング
 - ・就業斡旋業務の実施
- ⑤「最先端林業」を学べる環境整備
 - ・県農林大学校の研修機材導入、研修内容の拡充など

II. 市町村への支援

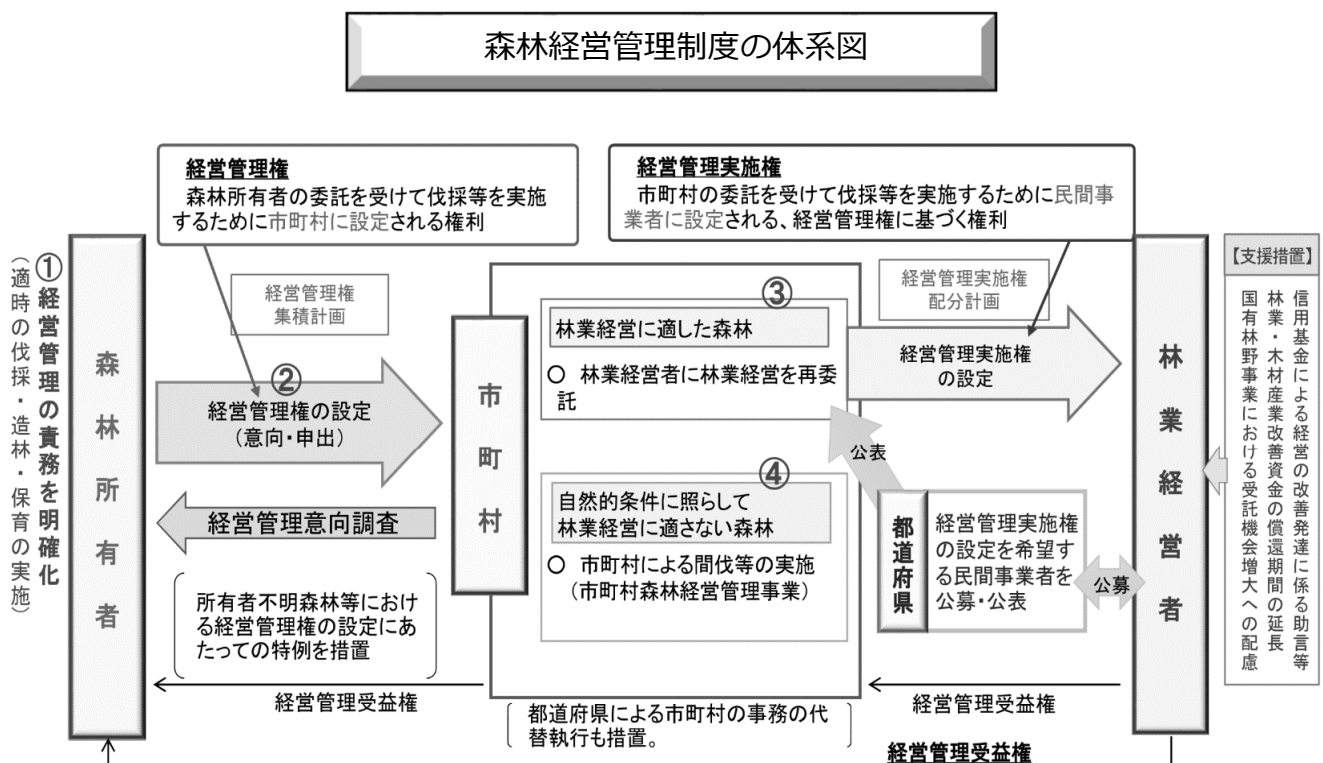
- ①市町村職員等のスキルアップ
 - ・市町村職員等に対し、森林・林業行政に関する実務研修の実施
 - ・森林経営管理制度や森林環境譲与税の活用に関する意見交換
- ②森林資源情報の整備
 - ・森林クラウドシステムの管理
 - ・航空レーザ測量データ等を基に、新たなデータの整備などを行い情報を共有
- ③公共施設の木造・木質化を支援
 - ・木造建築に係る専門家の指導のもと、市町村が整備する公共施設の木造・木質化を支援など

10 森林経営管理制度

ポイント

- ・平成30年5月 「森林経営管理法」が成立。
- ・市町村が森林の管理に関する意向を調査し、森林所有者が自ら管理する意向のない森林において、森林管理を行うことが適当と認められる場合は、市町村が委託を受け経営管理を行う（経営管理権集積計画）。
- ・委託を受けた市町村は、林業経営に適した森林は「意欲と能力のある林業経営者」に再委託（経営管理実施権配分計画）を行い、林業経営に適さない森林は市町村が管理を行う（市町村森林経営管理事業）。

<森林経営管理制度の概要>



※林野庁HP資料より

森林経営管理制度により期待される効果

市町村
(地域全体)

- ・森林所有者の所在や意向を確認することで、行政上必要な情報が整理できる
- ・林業経営が可能な森林では経済ベースでの活用が期待され、地域経済の活性化に寄与
- ・森林整備が促進され、土砂災害等のリスクが低減し、地域住民の安全・安心に寄与

森林所有者

- ・市町村が介在してくれることにより、長期的に安心して森林管理を任せられる
- ・林業経営者が経営管理を行うことにより、所有森林からの収益が期待できる

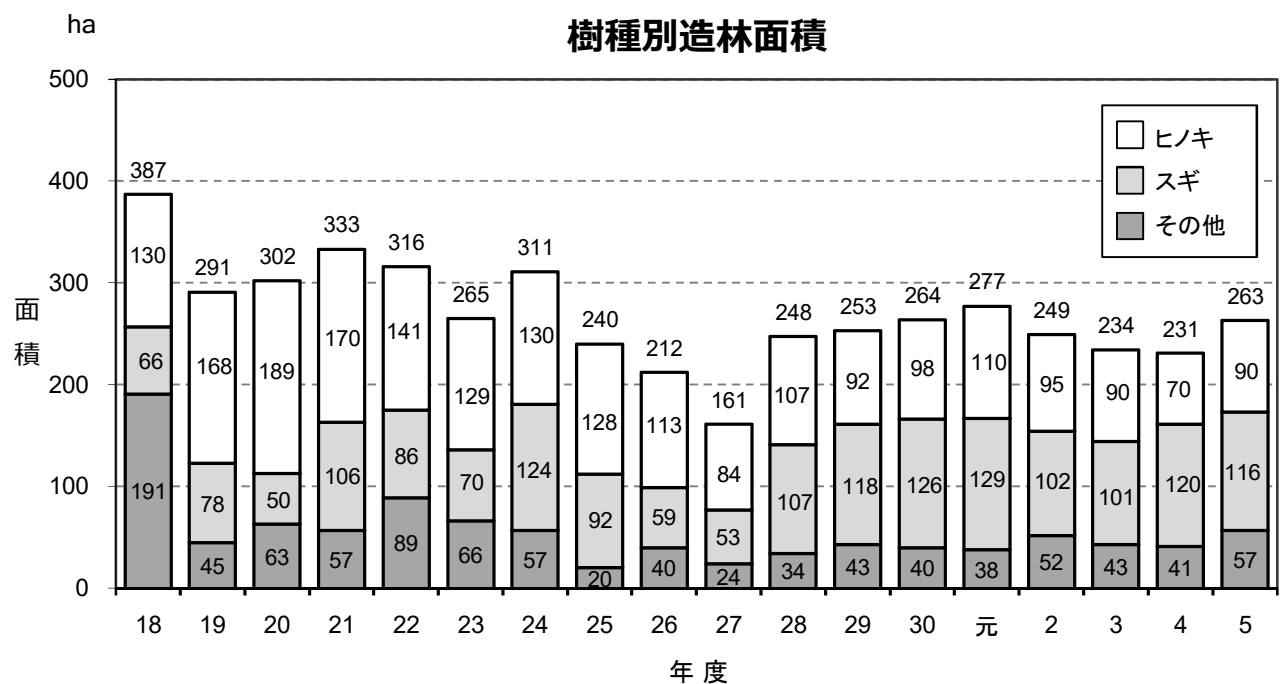
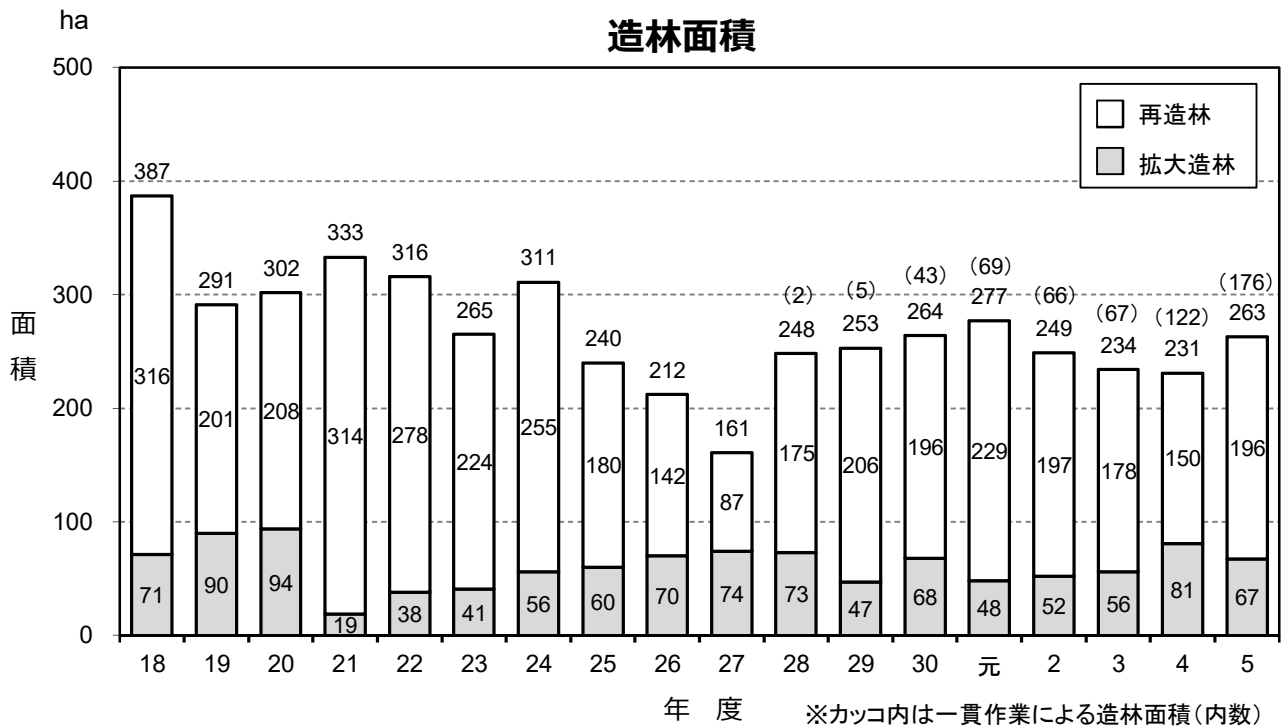
林業経営者

- ・多数の森林所有者と長期的かつ一括的な契約が行え、経営の安定・拡大につながる
- ・制度の活用で所有者不明森林等の整備も行えるようになり、施業の効率化が図れる

1 1 造林

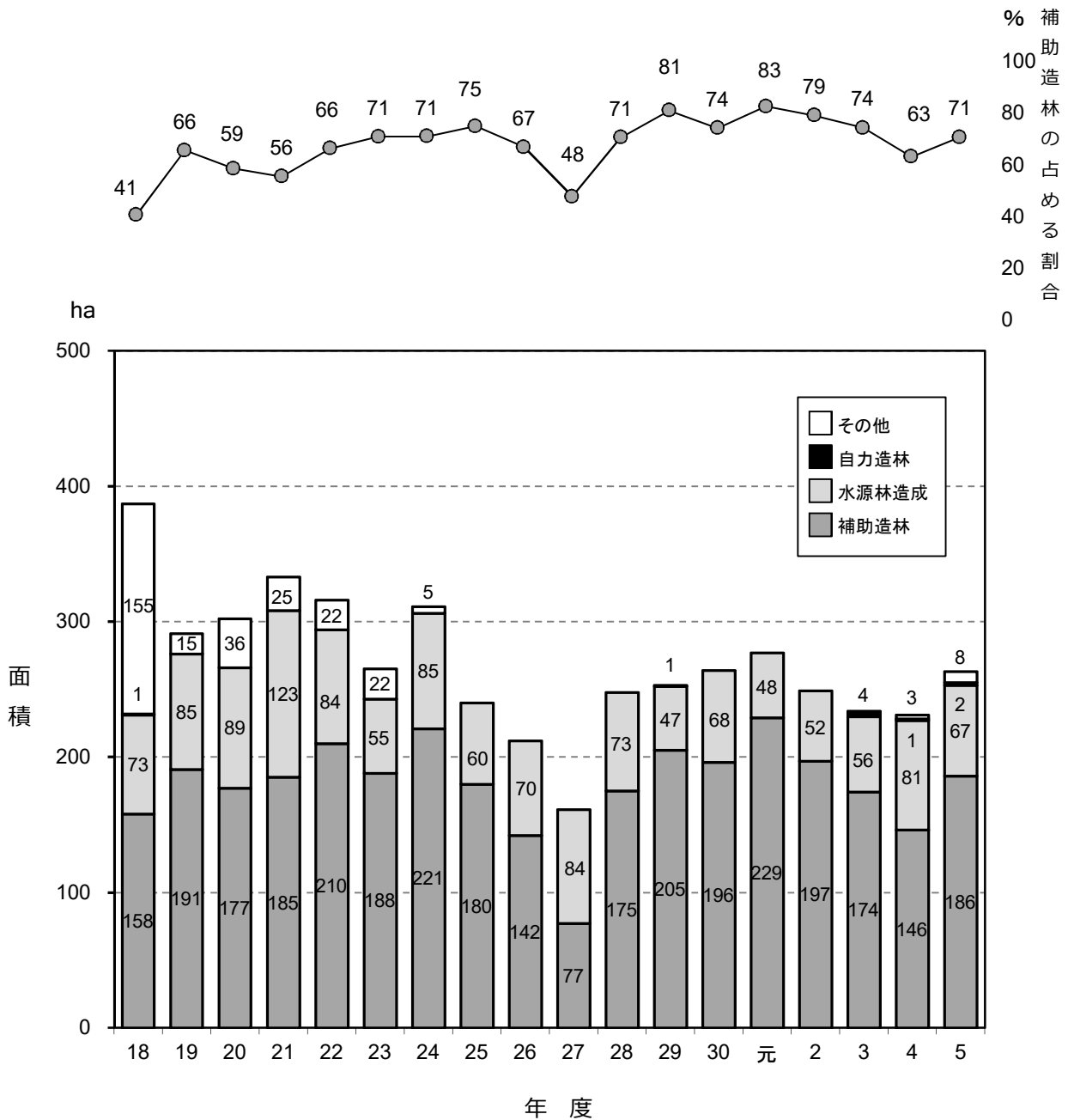
ポイント

- ・令和5年度の造林面積は、263ha（うち一貫作業による面積176ha）であった。
- ・戦後活発に行われた人工造林は、昭和30年の12,167haをピークに減少。
- ・樹種別ではスギとヒノキが多く、令和5年度はそれぞれ44%、34%を占める。
- ・資金別では補助造林が最も多く、令和5年度は71%を占める。
- ・令和5年度の1haあたりの造林経費（人工造林）は1,058,500円であった。



資料：R7.3.31現在 森林整備課業務資料

資金別造林面積



<1ha当たりの経費：令和5年度スギ・ヒノキ3,000本植え>

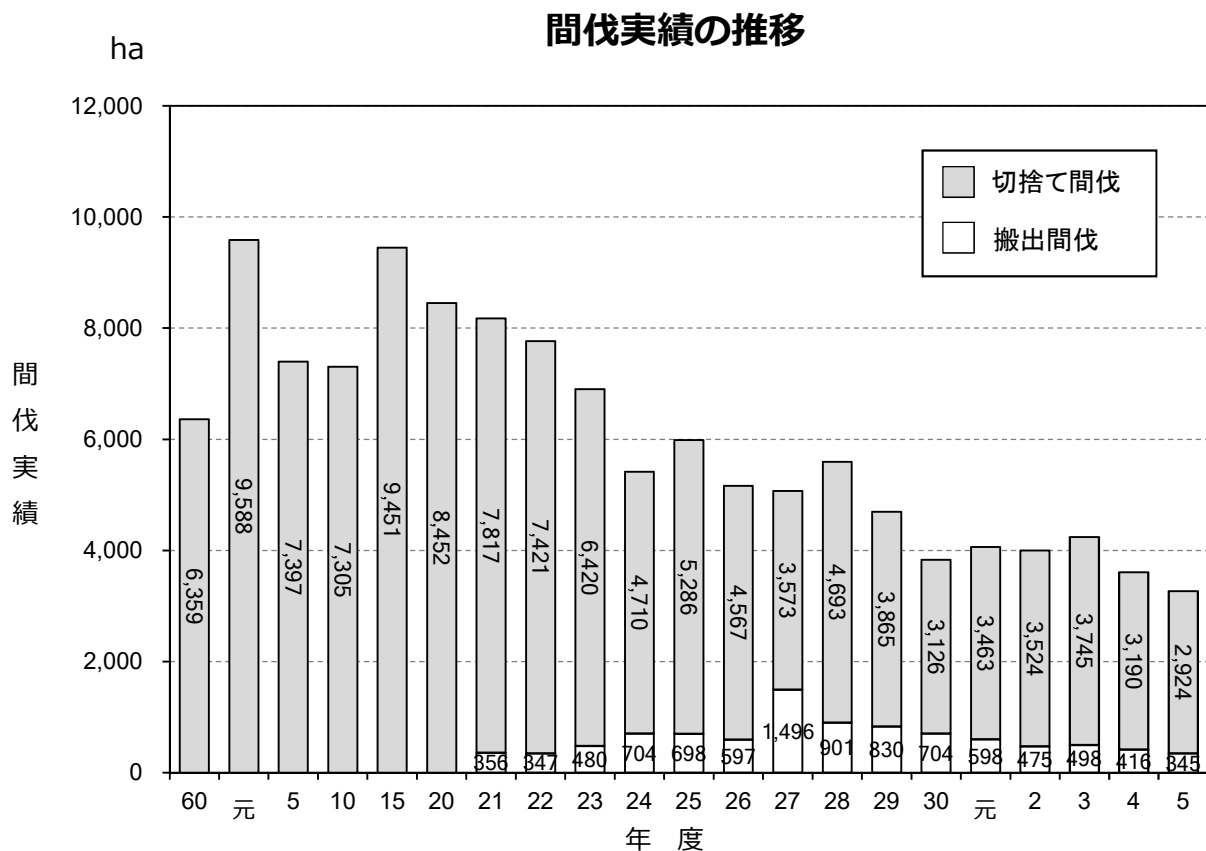
単位：円

	苗木	地拵え	植え付け	仮植・運搬	計
人工造林	357,700	369,000	293,700	38,100	1,058,500

1 2 間伐

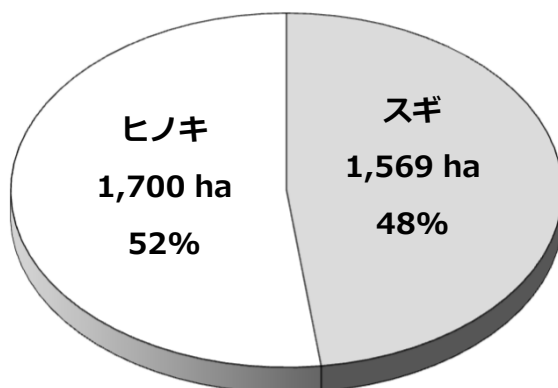
ポイント

- ・健全な森林の育成を行うための適切な間伐作業を推進。
- ・令和5年度の間伐実績は3,269haであった。



樹種別間伐面積

令和5年度

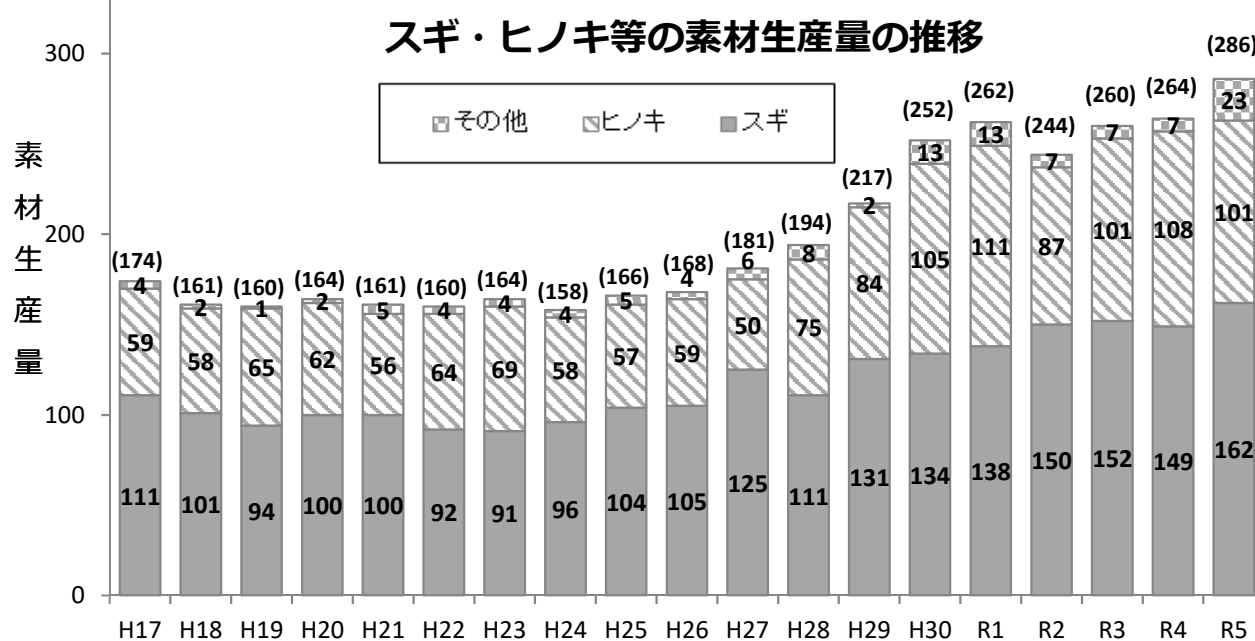
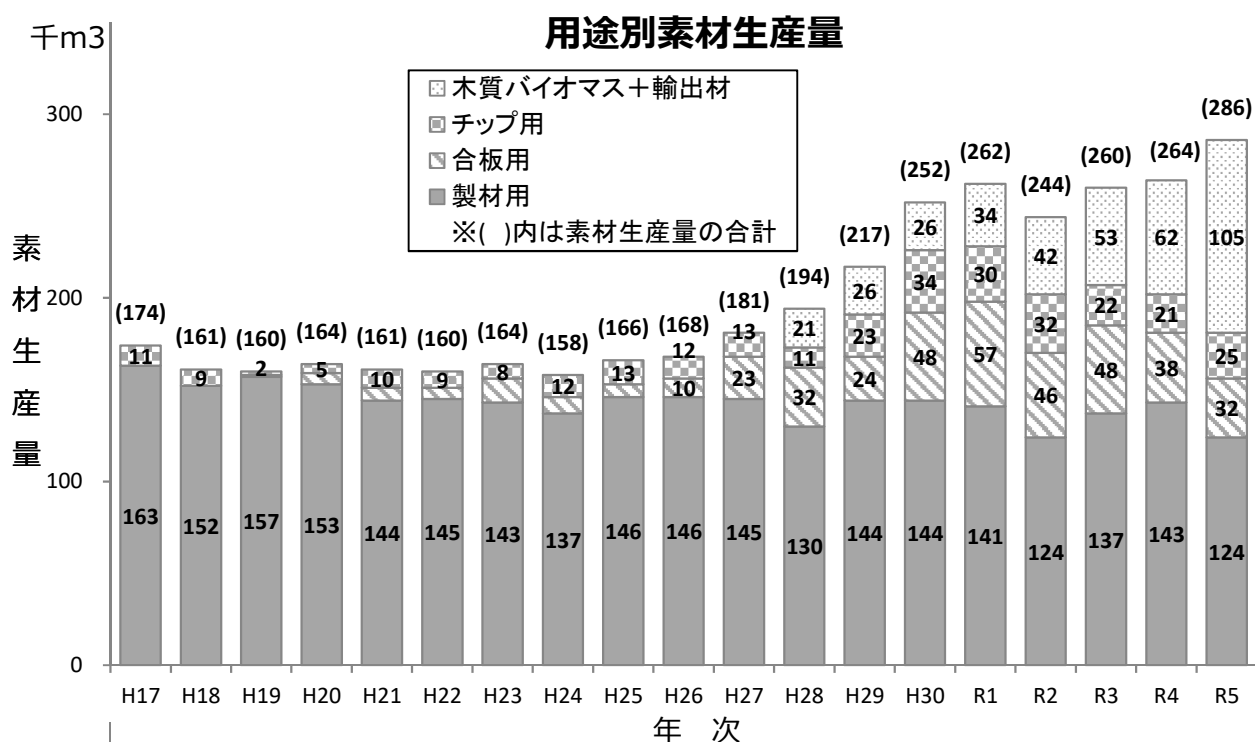


R7.3.31現在 森林整備課業務資料

1 3 素材生産

ポイント

- ・令和5年の素材生産量は286千m³で、前年比8.3%増加した。
(平成28年から木質バイオマス燃料材+輸出材を集計に追加)
- ・素材生産量286千m³のうち製材用が124千m³と43.4%を占める。
- ・樹種別ではスギが56.6%、ヒノキが35.3%である。
- ・主伐・間伐別では主伐が83.2%、間伐では16.8%である。
- ・事業体別素材生産量では森林組合28%、民間事業体が72%である。

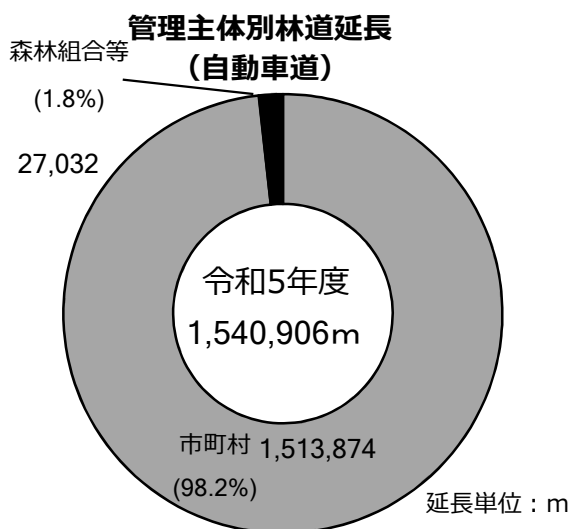
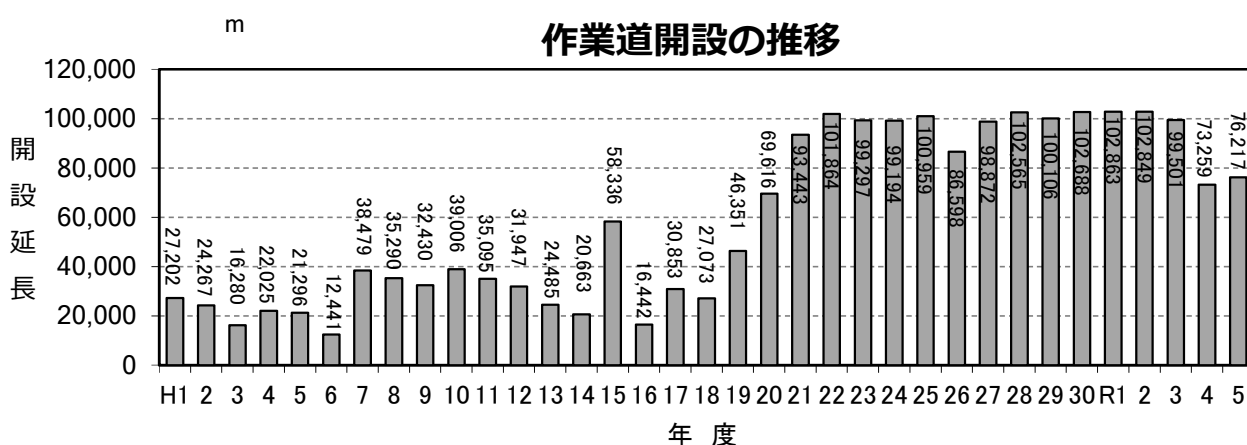
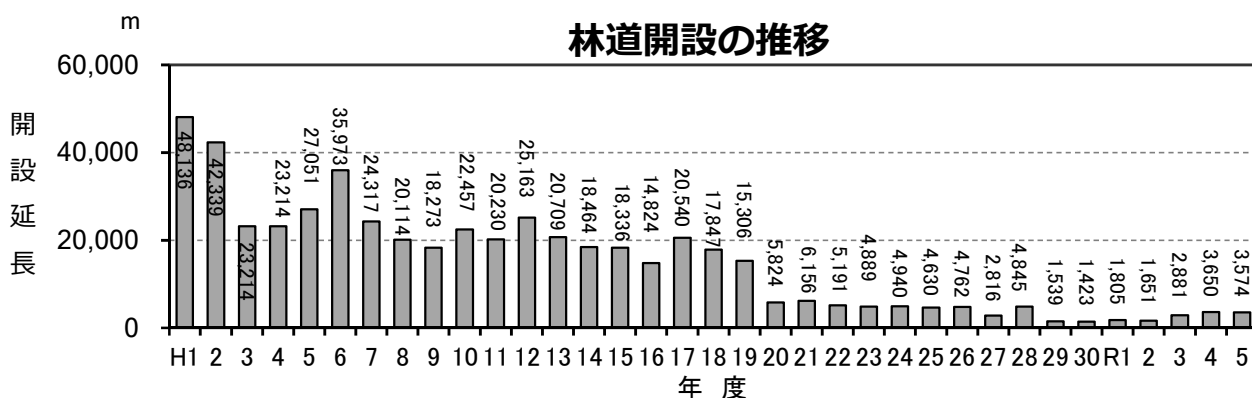


資料：木材需給報告書、木質バイオマスエネルギー利用動向調査、林業振興課業務資料

1 4 林道・作業道

ポイント

- ・民有林林道(自動車道+軽車道)の総延長は令和6年3月31日現在で686線、1,808km。
そのうち、自動車道は1,541km、林道密度は4.48m/ha、舗装率は67.2%。
- ・作業道の総延長は令和6年3月31日現在で2,403km。
- ・林道+作業道密度は12.24m/ha。



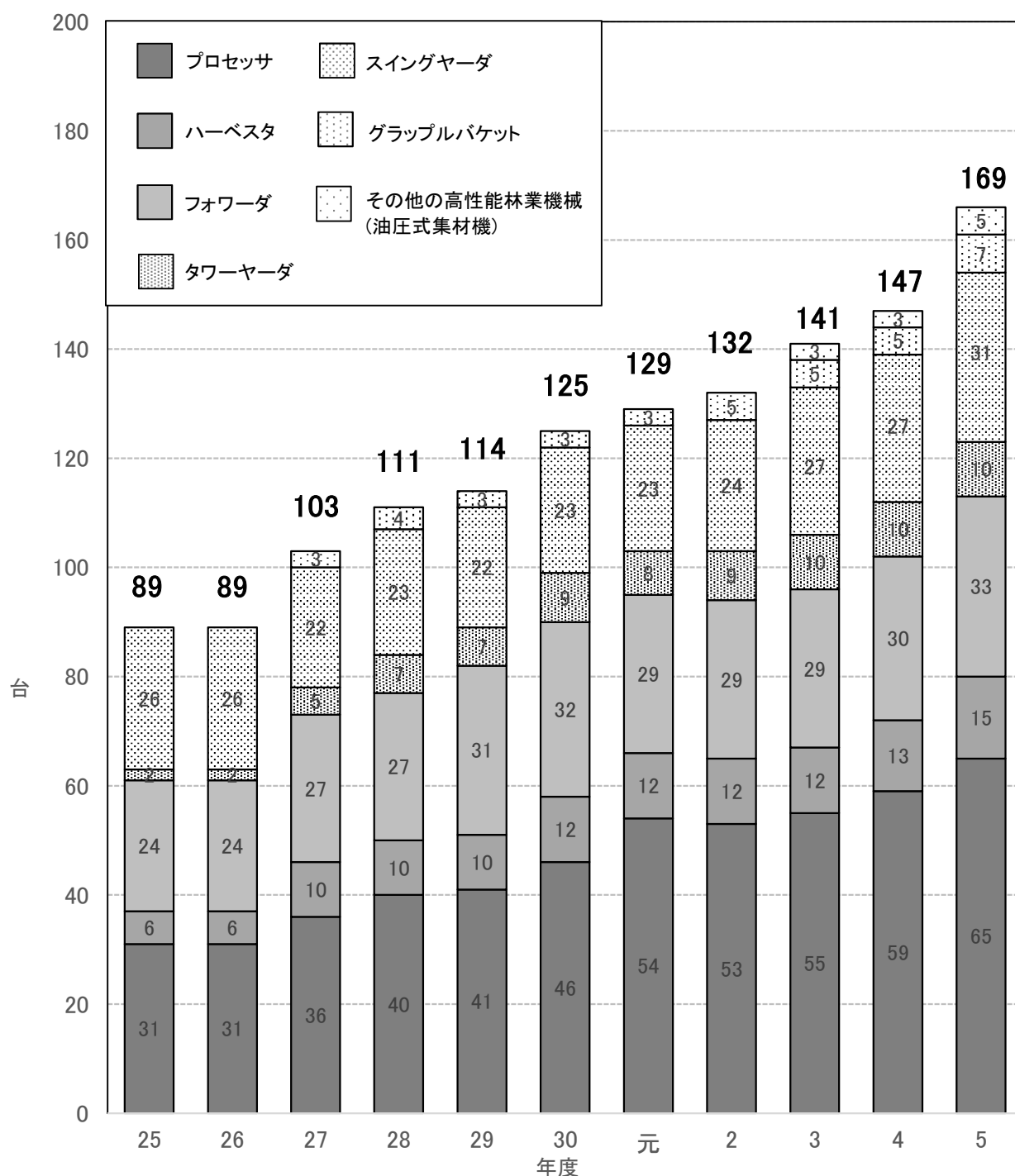
資料：林業振興課業務資料

1 5 高性能林業機械

ポイント

- ・高性能林業機械とは、従来のチェーンソーや刈払機等の機械に比べて、作業の効率化、身体への負担の軽減等、性能が著しく高い林業機械のことである。
- ・主な高性能林業機械として、ハーベスタ、プロセッサ、フォワーダ、タワーヤード、スイングヤードなどがあり、低コスト林業の推進に向け、近年県内においても導入が進んできている（169台）。
- ・プロセッサが最も多く、フォワーダ、スイングヤードがそれに続いて多い。

高性能林業機械の保有台数推移



令和6年3月31日現在

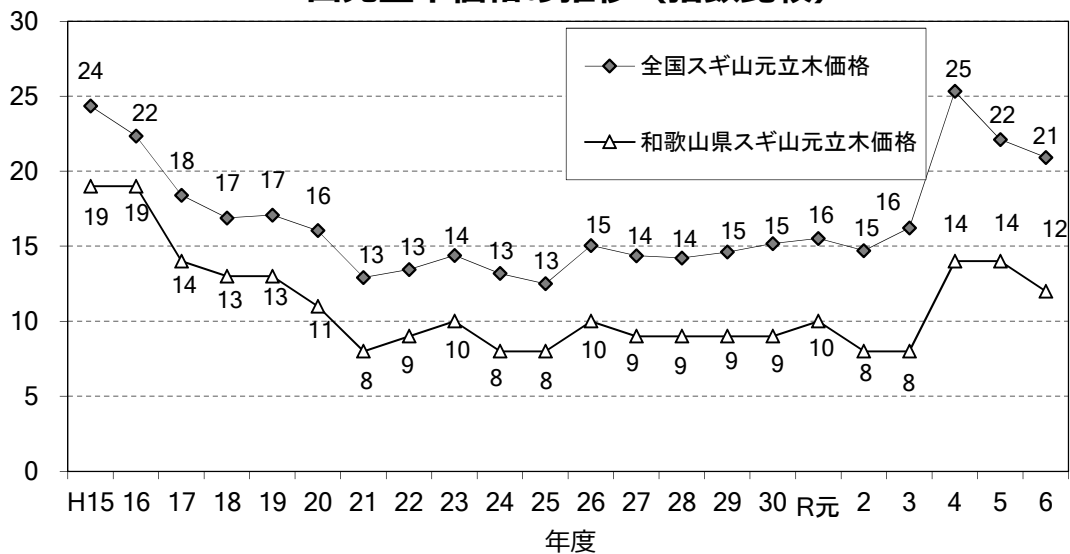
資料：林業振興課業務資料

16 林業経営

ポイント

- ・山元立木価格は平成25年以降、昭和50年の約10分の1に低落し、令和4年はウッドショック等により大きく上昇したが、令和5年以降はその動きが収束し、低下に転じている。

山元立木価格の推移（指数比較）



スギ山元立木価格の推移

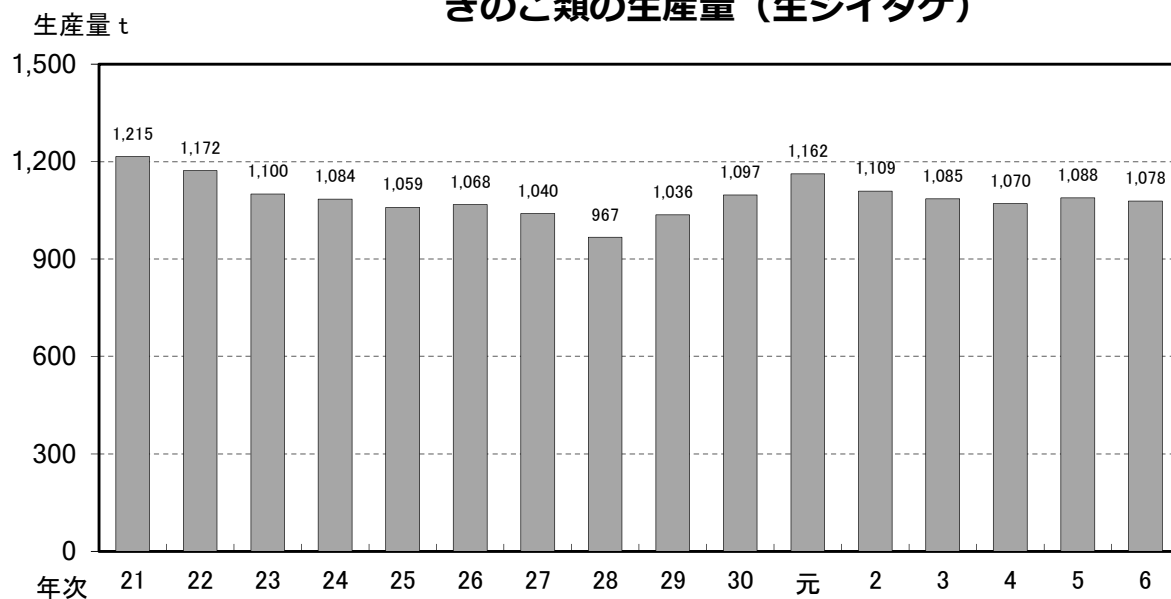
年度	スギ山元立木価格		備考
	和歌山県	全国平均	
S50	23,917	19,726	<スギ山元立木価格> 森林・林業統計要覧 「山林素地及び山元立木価格調べ」 (平成16年をもって調査廃止)
60	15,500	15,156	
H5	14,009	12,874	
10	9,112	9,191	
15	4,658	4,801	
16	4,617	4,407	
17	3,542	3,628	
18	3,145	3,332	
19	3,130	3,369	
20	2,702	3,164	
21	2,133	2,548	一般財団法人日本不動産研究所 (注) 立木価格は利用材積1㎡当たり 平均価格(毎年3月末現在)
22	2,215	2,654	
23	2,411	2,838	
24	2,117	2,600	
25	2,044	2,465	
26	2,592	2,968	
27	2,350	2,833	
28	2,256	2,804	
29	2,200	2,881	
30	2,357	2,995	
R元	2,429	3,061	
2	2,083	2,900	
3	2,083	3,200	
4	3,524	4,994	
5	3,365	4,361	
6	3,000	4,127	

17 特用林産物の生産

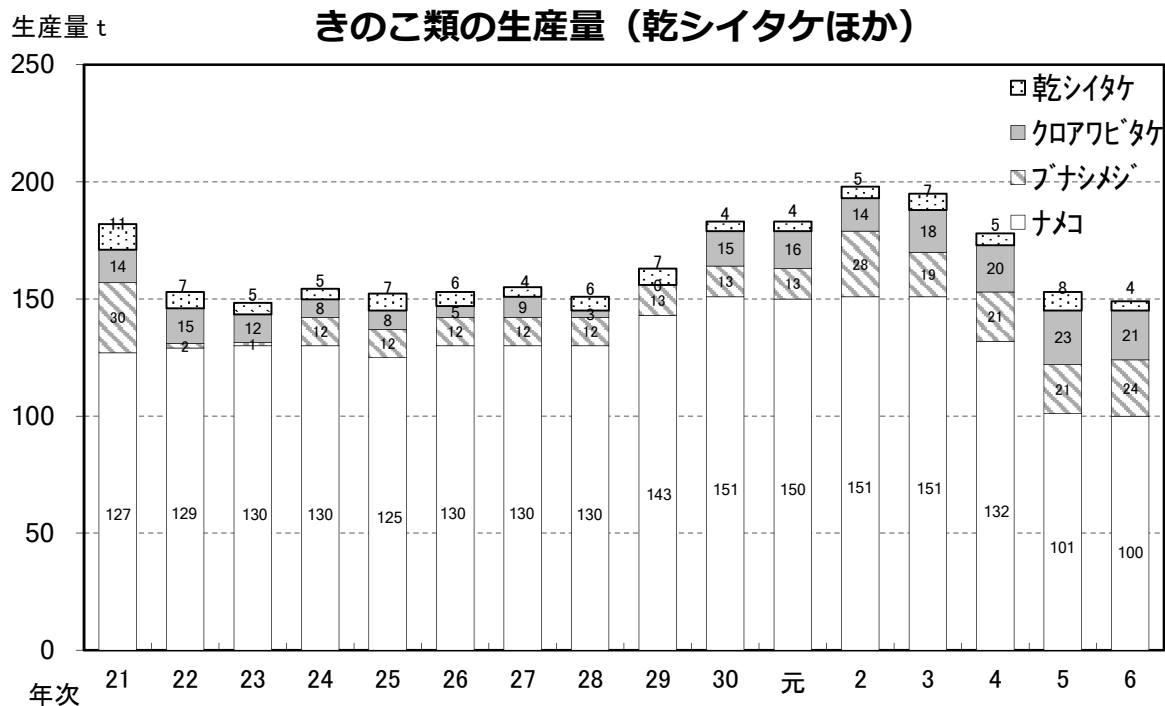
ポイント

- ・しいたけ生産量のうち、菌床栽培が全体の90%以上を占めている。近年は大型施設による菌床栽培が活発化している。
- ・白炭の生産においては、原木の安定供給体制を再構築するため、「択伐」施業の復活による原木林の循環的利用が定着してきている。また、新規参入者や後継者の育成途上であり、技術向上による今後の増産が期待されている。
- ・シキミ、サカキ、ヒサカキといった花木類については安定した需要に支えられ、山村地域の貴重な収入源となっている。

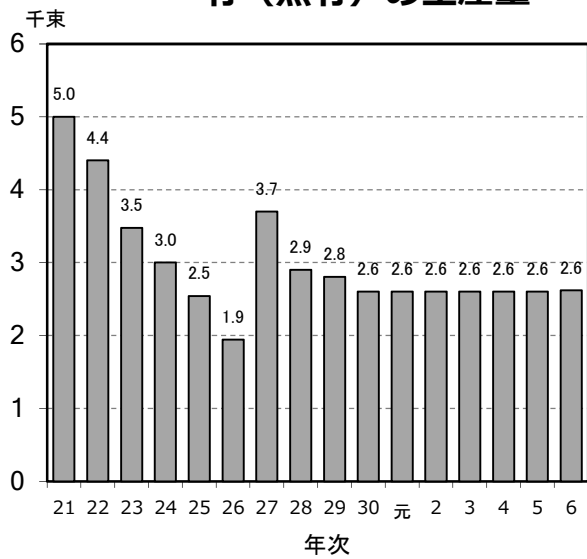
きのこ類の生産量（生シイタケ）



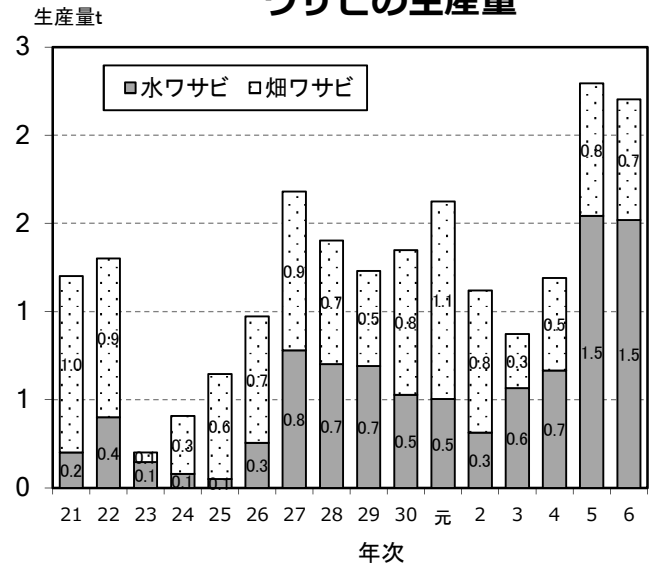
きのこ類の生産量（乾シイタケほか）



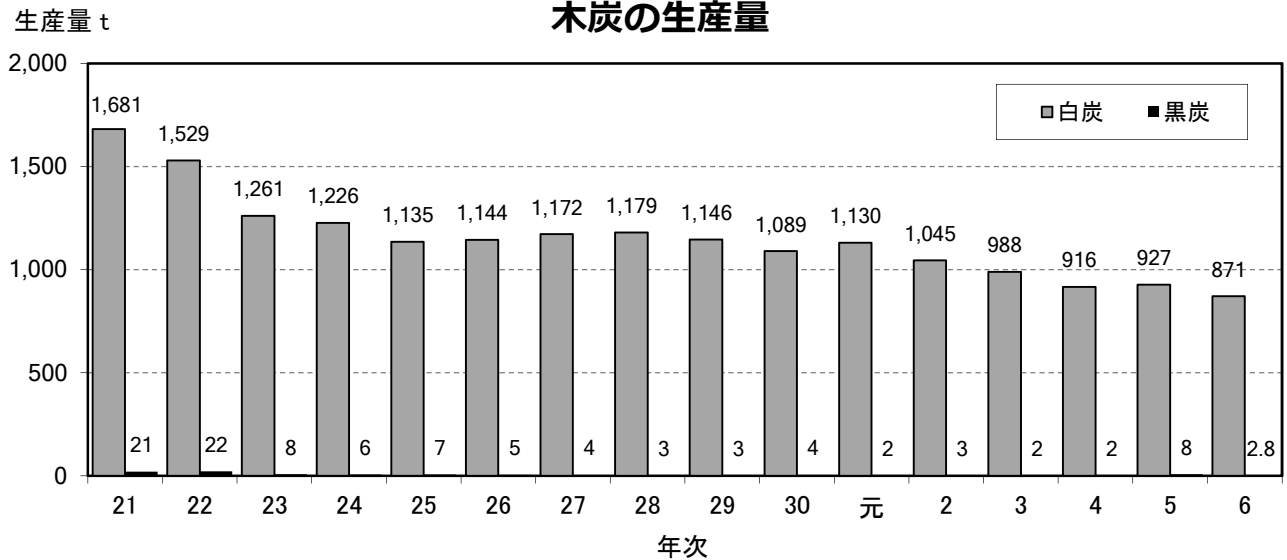
竹（黒竹）の生産量



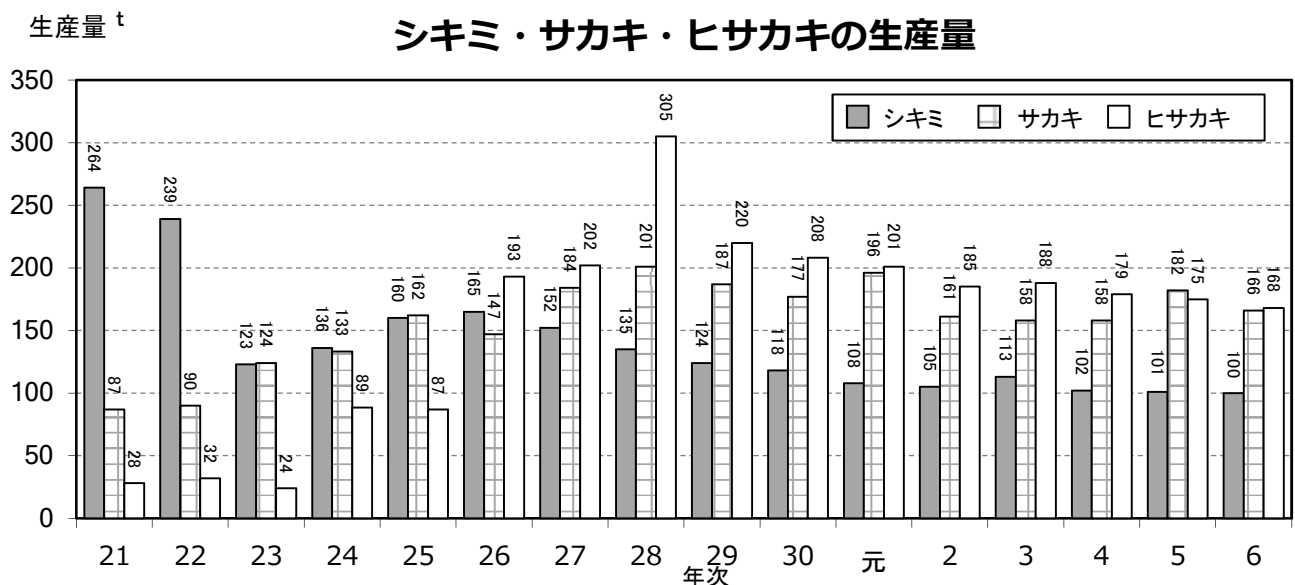
ワサビの生産量



木炭の生産量



シキミ・サカキ・ヒサカキの生産量

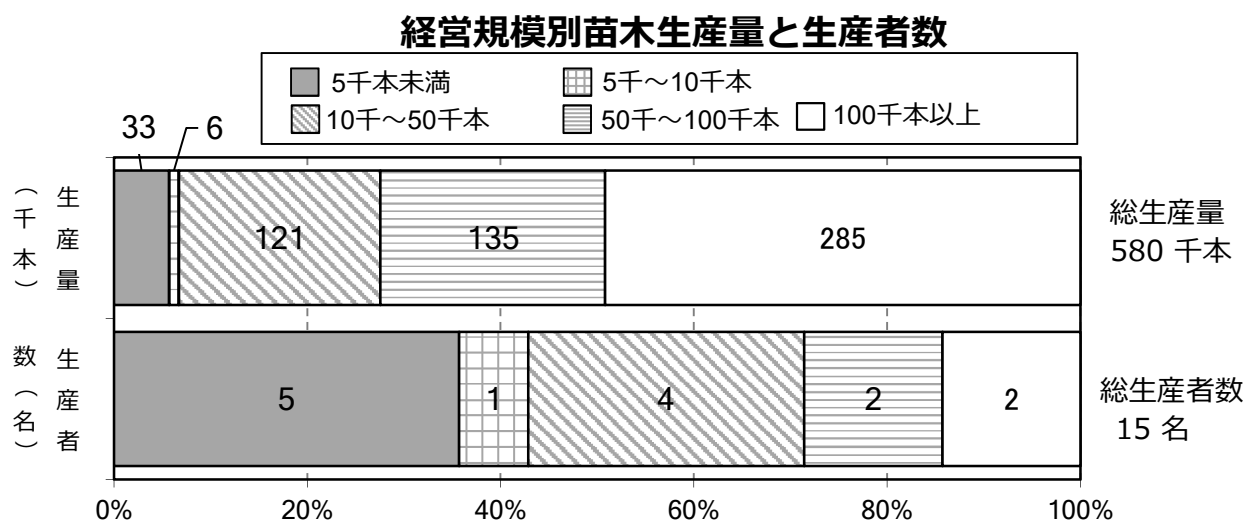
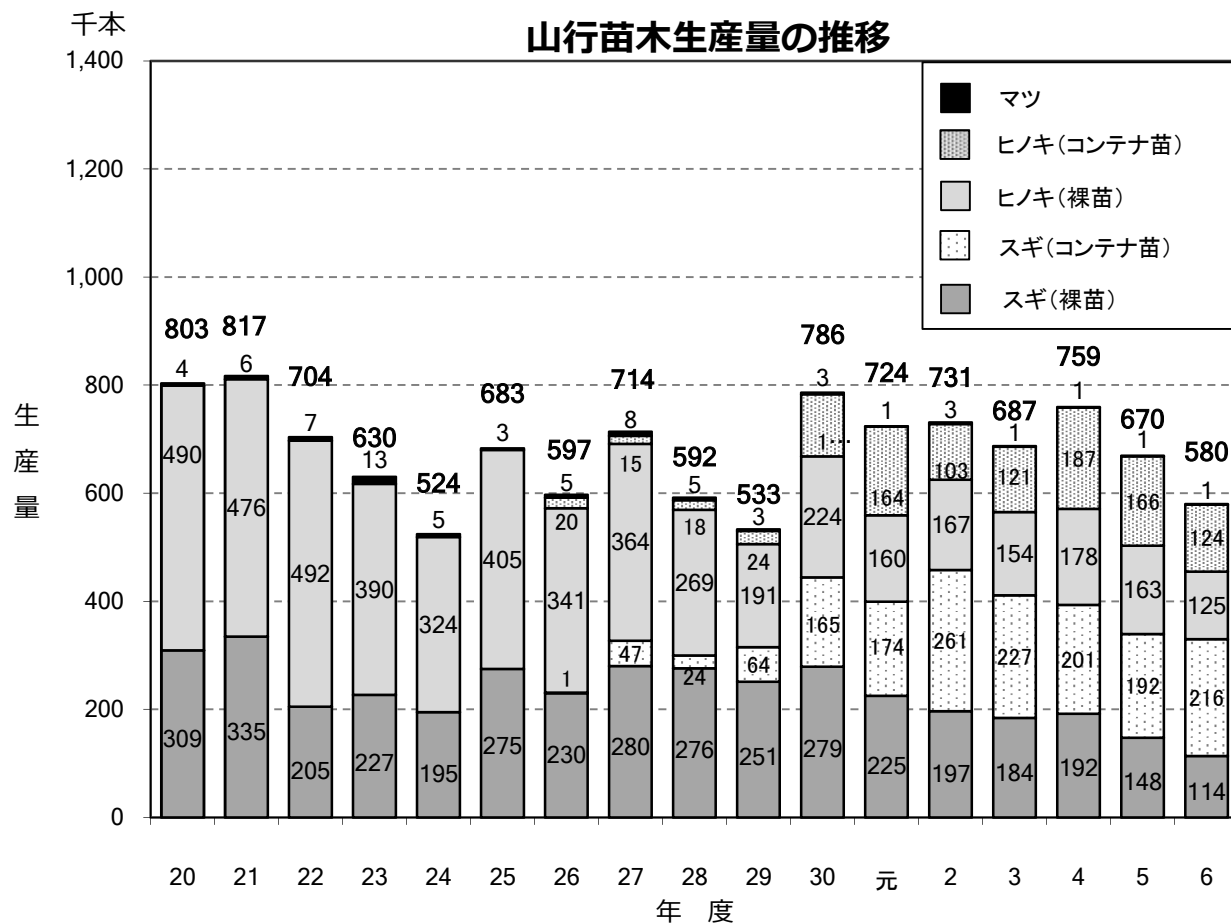


資料：林業振興課業務資料

18 山林用種苗の生産

ポイント

- ・令和6年度の山行苗木生産量は580千本である。
- ・そのうち、スギは330千本、ヒノキは249千本、マツは1千本である。
- ・令和6年度の実産量におけるコンテナ苗の割合は58.6%となった。



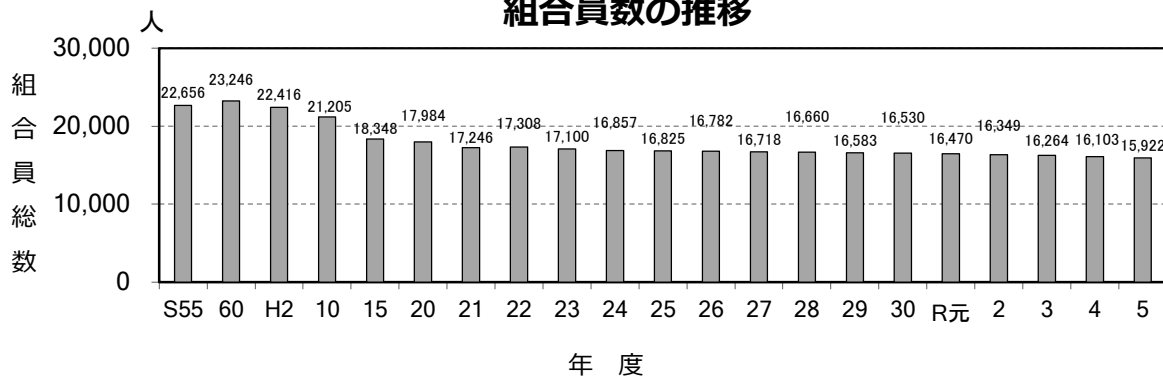
資料：森林整備課業務資料（令和6年9月末現況）

19 森林組合

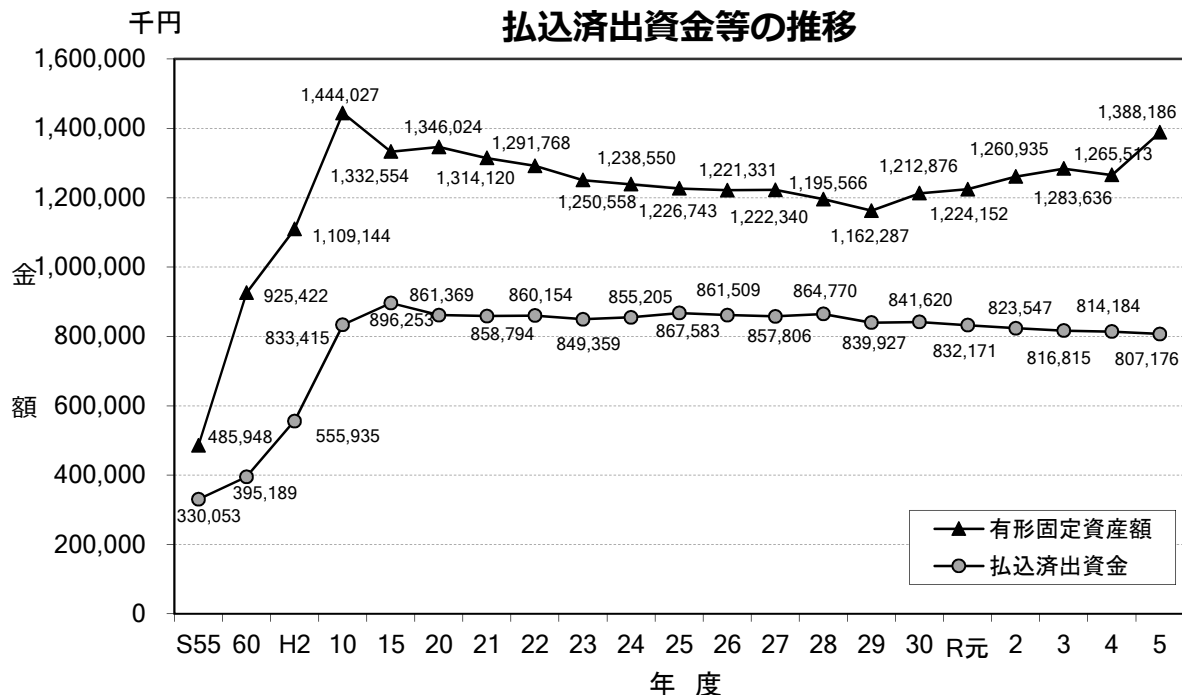
ポイント

- ・令和5年度末の森林組合総数は19組合、組合員総数は15,922人であり、組合員所有の森林面積は234,206haである。
- ・組合資本については、払込済出資金総額が807,176千円（前年度比－7,008千円）。
- ・組合全体の令和5年度決算（当期剰余金）は、134,034千円（前年度比＋56,355千円）。
- ・18組合が林産事業で80,468 m³の素材生産を実行している。保育実績については、下刈り425 ha、除伐73 ha、切捨間伐2,299 haの事業が実行されている。
- ・雇用就労者数は、総数409人、年間150日以上に従事者は239人、そのうち210日以上に従事者は197人である。年齢別では、40歳未満の従事者が66人で、60歳以上の従事者が150人である。

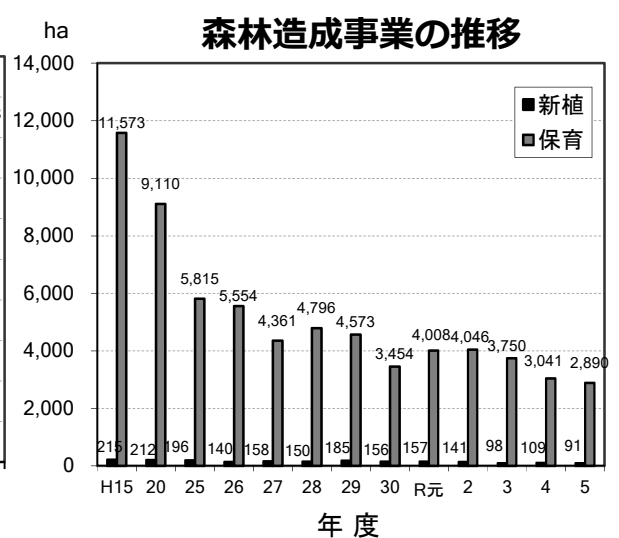
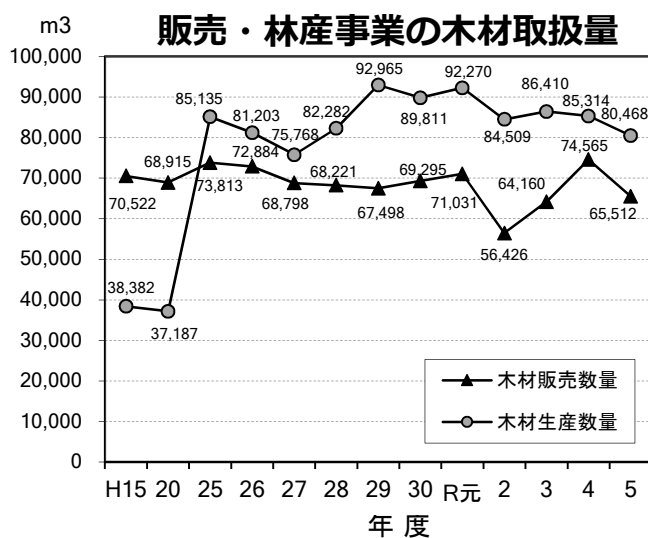
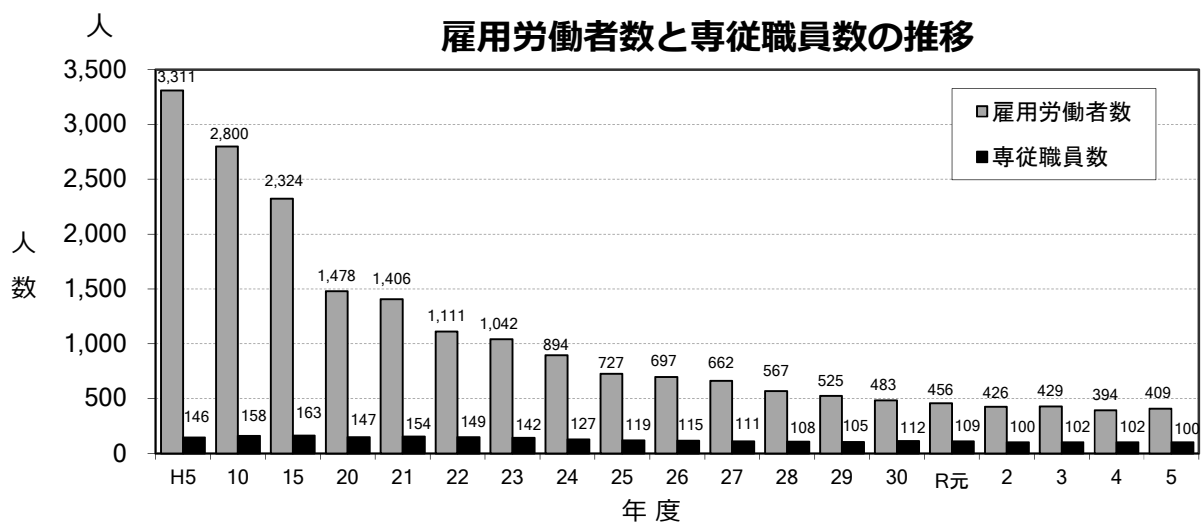
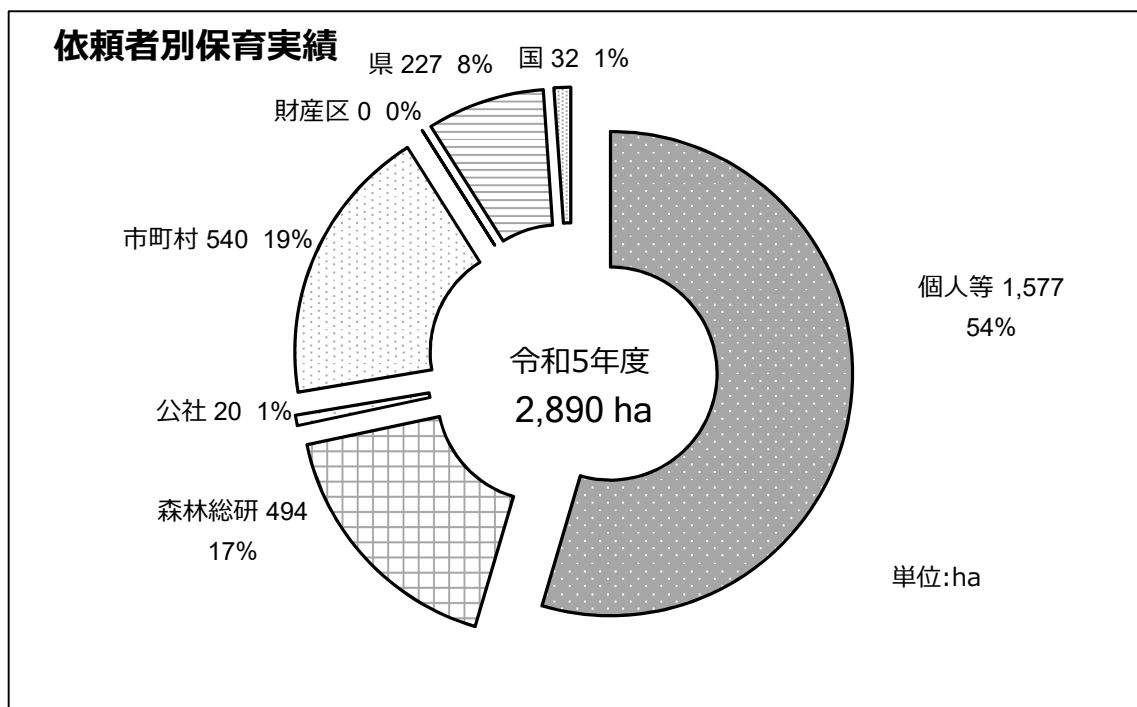
組合員数の推移



払込済出資金等の推移



資料：森林組合統計調査(令和5年度末現況)



20 林業労働

ポイント

- ・国勢調査によると令和2年の本県の就業者は1,002人で、昭和35年に対して90%の大幅な減少を示している。
- ・また、60歳以上の者が占める割合も、昭和35年の11.3%に対して令和2年は32.2%と依然高い。
- ・平成14年度から取り組んだ「緑の雇用」事業による担い手は地域に定着し、「研修生」から「指導者」として、伐採・搬出事業などの林業事業体の中核として活躍している。
- ・平成29年度に設置された和歌山県農林大学校林業研修部の卒業生が、林業事業体の将来を担う人材として現場で活躍するなど、新たな担い手の育成も進められている。

＜林業就業者数と年齢階層別就業者数及び構成比の推移＞

年次	総数	上段：就業者数(人)					
		下段：構成比(%)					
		15～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60歳以上
昭和35年	13,363	536	3,041	3,535	2,458	2,287	1,506
		4.0	22.8	26.5	18.4	17.1	11.3
昭和40年	6,882	96	766	1,878	1,704	1,341	1,097
		4.0	11.1	27.3	24.8	19.5	15.9
昭和45年	5,956	48	304	1,216	1,751	1,385	1,252
		0.0	5.1	20.4	29.4	23.3	21.0
昭和50年	5,014	25	213	646	1,693	1,392	1,045
		0.5	4.2	12.9	33.8	27.8	20.8
昭和55年	4,077	18	162	348	1,170	1,419	960
		0.4	4.0	8.5	28.7	34.8	23.5
昭和60年	3,019	12	122	232	576	1,278	799
		0.4	4.0	7.7	19.1	42.3	26.5
平成2年	2,312	11	86	154	309	910	842
		0.5	3.7	6.7	13.4	39.4	36.4
平成7年	2,078	13	115	157	247	545	1,001
		0.6	5.5	7.6	11.9	26.2	48.2
平成12年	1,393	6	101	138	191	283	674
		0.4	7.3	9.9	13.7	20.3	48.4
平成17年	1,021	11	71	134	132	244	429
		1.1	7.0	13.1	12.9	23.9	42.0
平成22年	1,297	7	97	248	282	306	357
		0.5	7.5	19.1	21.7	23.6	27.5
平成27年	1,145	3	64	194	274	245	365
		0.3	5.6	16.9	23.9	21.4	31.9
令和2年	1,002	5	47	142	248	237	323
		0.5	4.7	14.2	24.8	23.7	32.2

資料：令和2年国勢調査

＜和歌山県の15歳以上の就業者数の推移＞

	H7年	H12年	H17年	H22年	H27年	R2年	増減率	
							H7～R2	H12～R2
総数	521,584	499,157	478,478	450,969	433,915	428,780	-17.8%	-14.1%
第1次産業	60,823	52,712	49,873	41,923	38,997	32,917	-45.9%	-37.6%
うち林業	2,078	1,393	1,021	1,297	1,145	1,002	-51.8%	-28.1%
第2次産業	146,920	132,006	110,347	97,816	96,639	92,015	-37.4%	-30.3%
第3次産業	310,469	310,576	310,170	297,550	297,145	287,585	-7.4%	-7.4%

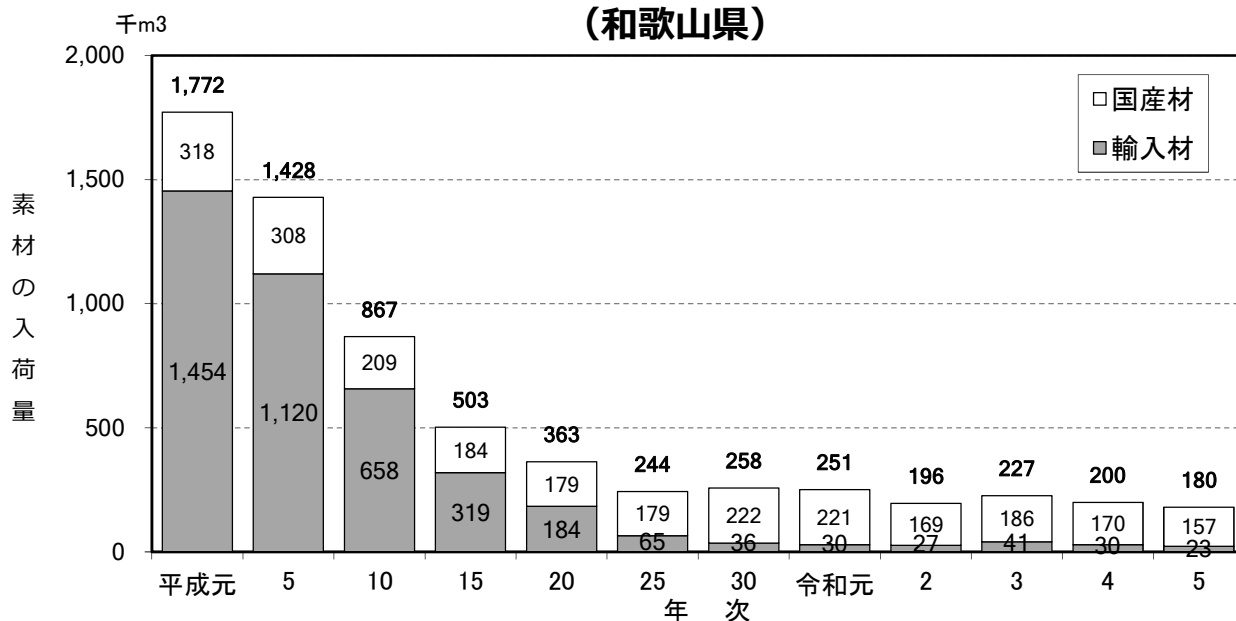
資料：国勢調査、産業大分類第6表

2 1 木材需給

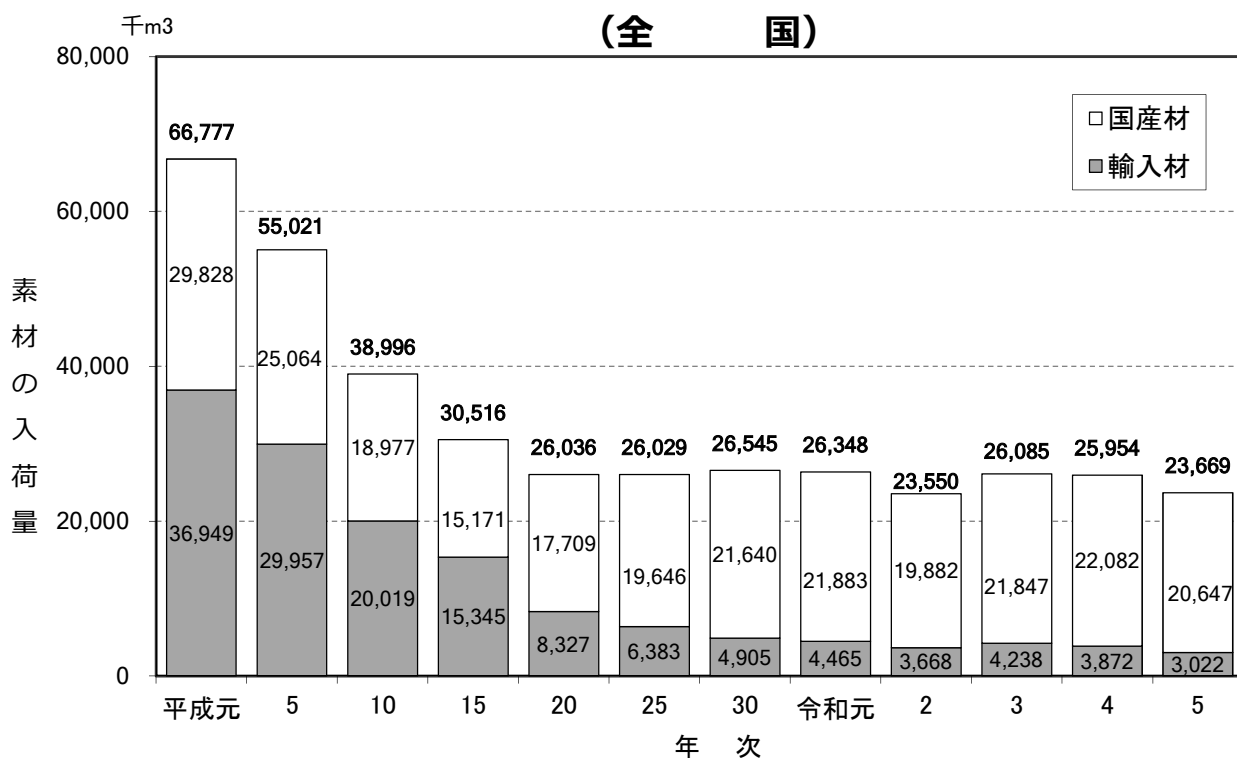
ポイント

- ・令和5年次の素材入荷量は180千m³。
- ・国産材は157千m³で、前年比7.6%減少した。
- ・輸入材は23千m³で、前年比23.3%減少した。
- ・木材の自給率は前年比2.2%増の87.2%となった。

素材入荷量の推移 (和歌山県)

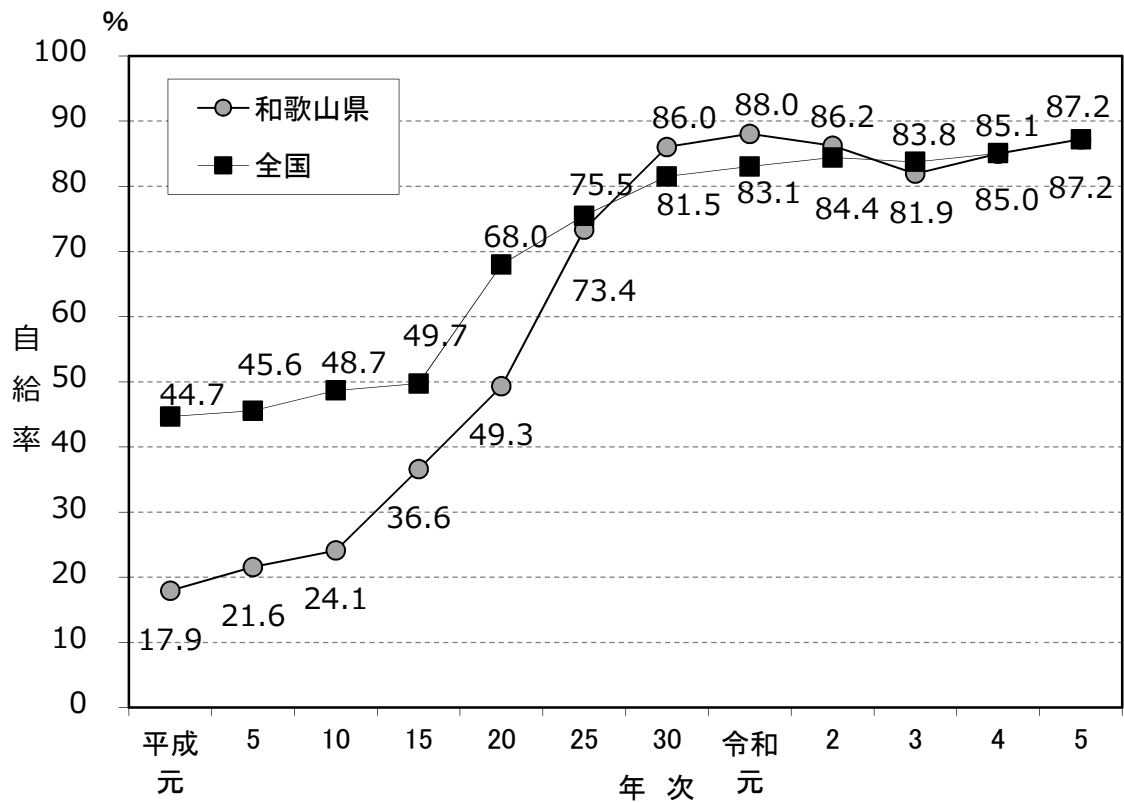


(全 国)



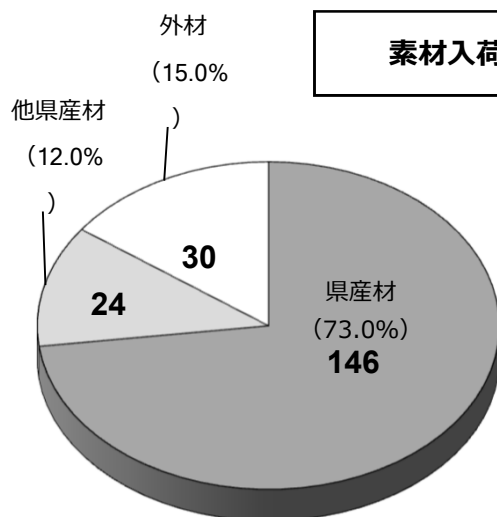
資料：農林水産省 木材需給報告書

素材自給率の推移



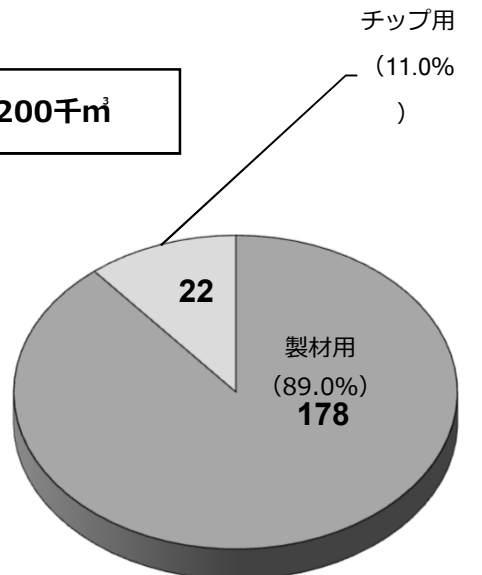
素材入荷量の内訳

令和4年次



素材の用途別需要量

令和4年次



単位：千m³

資料：農林水産省 木材需給報告書

※ 令和5年次県産材、他県産材の素材入荷量、輸入材の素材需要量について数値非公表のため、令和4年次のグラフを表示

2 2 木材価格

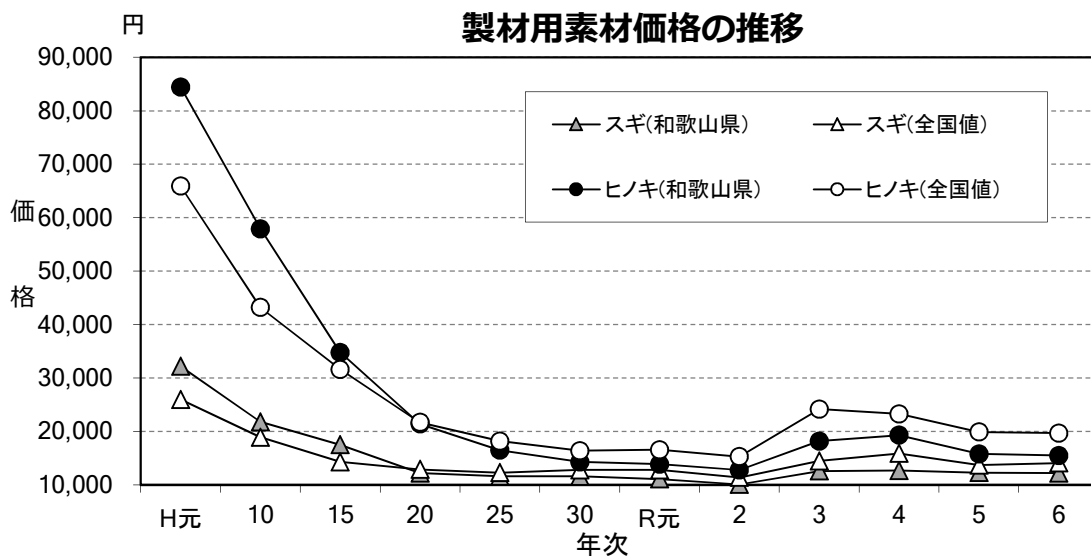
ポイント

- ・昭和62年から平成2年までは旺盛な住宅建設に支えられ、ヒノキ材を中心に上昇した。
- ・平成3年以降は、景気の低迷が続き住宅着工戸数が大幅に落ち込み、国産丸太価格は上昇から下降に転じた。
- ・ウッドショックにより国産丸太価格は令和3年から高騰し、令和4年にはピークを迎えた。
- 令和6年は令和5年から続く住宅需要の冷え込みにより、国内素材価格は全国的に下落傾向となった。

製材用素材価格の推移

年次	スギ中丸太				ヒノキ中丸太				米ツガ丸太			
	径:14~22cm				径:14~22cm				径:30cm以上			
	長さ:3.65~4.0m				長さ:3.65~4.0m				長さ:6.0m以上			
	和歌山県		全国		和歌山県		全国		和歌山県		全国	
	1㎡価格	指数	1㎡価格	指数	1㎡価格	指数	1㎡価格	指数	1㎡価格	指数	1㎡価格	指数
S55	44,800	100	40,100	100	93,000	100	76,300	100	33,200	100	35,000	100
60	27,600	62	25,600	64	67,600	73	53,900	71	23,400	70	25,600	73
H元	32,200	72	26,000	65	84,400	91	65,900	86	22,100	67	24,600	70
2	33,000	74	26,000	65	98,500	106	67,800	89	24,300	73	26,500	76
10	21,800	49	18,900	47	57,900	62	43,200	57	18,900	57	24,800	71
15	17,500	39	14,300	36	34,800	37	31,600	41	17,700	53	21,400	61
16	16,200	36	13,500	34	32,000	34	29,400	39	21,200	64	22,600	65
17	14,700	33	12,400	31	26,300	28	25,500	33	20,100	61	23,000	66
18	14,200	32	12,700	32	26,300	28	26,300	34	20,000	60	24,200	69
19	14,400	32	13,000	32	26,700	29	25,400	33	24,000	72	26,500	76
20	12,200	27	12,900	32	21,400	23	21,700	28	23,500	71	26,400	75
21	11,500	26	11,500	29	19,600	21	20,200	26	20,800	63	23,500	67
22	12,600	28	12,500	31	19,900	21	20,500	27	20,500	62	24,200	69
23	13,100	29	12,600	31	19,200	21	19,000	25	21,500	65	24,400	70
24	11,300	25	11,500	29	16,700	18	17,000	22	22,600	68	24,000	69
25	11,600	26	12,300	31	16,500	18	18,200	24	23,600	71	23,000	66
26	13,500	30	13,600	34	19,100	21	18,800	25	24,300	73	25,100	72
27	12,900	29	12,500	31	16,900	18	15,800	21	23,400	70	24,800	71
28	11,200	25	12,200	30	15,200	16	15,900	21	23,800	72	25,000	71
29	10,900	24	12,300	31	13,900	15	15,700	21	22,000	66	23,000	66
30	11,600	26	12,800	32	14,300	15	16,400	21	—	—	23,800	68
R元	11,100	25	12,800	32	13,900	15	16,600	22	—	—	26,900	77
2	10,100	23	11,400	28	12,800	14	15,300	20	—	—	—	—
3	12,600	28	14,500	36	18,200	20	24,200	32	—	—	—	—
4	12,700	28	15,900	40	19,300	21	23,300	31	—	—	—	—
5	12,300	27	13,700	34	15,800	17	19,900	26	—	—	—	—
6	12,200	27	14,100	35	15,500	17	19,700	26	—	—	—	—

注：(1)指数は昭和55年の値を100として算出、(2)スギ・ヒノキについて平成19年まで、米ツガは平成29年まで木材需給報告書による価格、(3)県内のスギ・ヒノキの価格は、平成20年から県内主要木材市場の平均販売価格、(4)全国のスギ・ヒノキの価格は、平成20年から全日本木材市場連盟公表の全国10主要産地における市場平均販売価格、(5)県内の米ツガ価格は平成29年8月以降、調査数値なし
(6)全国の米ツガ価格は令和2年以降、調査数値なし



資料：全日本木材市場連盟公表資料
林業振興課業務資料

木材製品卸売価格の推移（全国値）

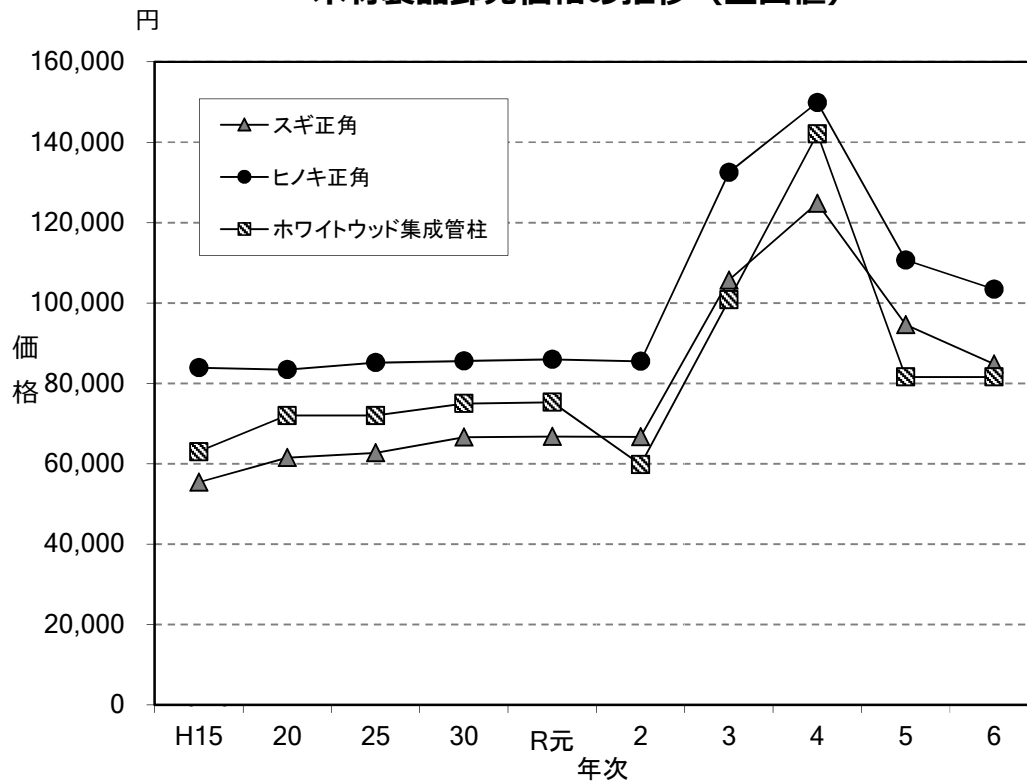
年次	スギ正角		ヒノキ正角		ホワイトウッド集成管柱	
	厚さ10.5cm 幅10.5cm		厚さ10.5cm 幅10.5cm		厚さ10.5cm 幅10.5cm	
	長さ3.0m		長さ3.0m		長さ3.0m	
	1m ³ 価格	指数	1m ³ 価格	指数	1m ³ 価格	指数
15	55,400	100	83,900	100	63,000	100
16	55,900	101	84,400	101	63,000	100
17	55,000	99	80,300	96	60,000	95
18	56,500	102	76,200	91	63,000	100
19	61,300	111	84,500	101	78,000	124
20	61,500	111	83,400	99	72,000	114
21	59,700	108	79,900	95	63,000	100
22	60,100	108	80,200	96	66,000	105
23	63,800	115	83,700	100	66,000	105
24	62,400	113	81,400	97	60,000	95
25	62,700	113	85,200	102	72,000	114
26	69,400	125	96,200	115	77,800	123
27	65,100	118	84,600	101	78,000	124
28	65,200	118	83,100	99	80,300	127
29	66,200	119	85,000	101	79,000	125
30	66,600	120	85,600	102	75,000	119
R元	66,800	121	86,000	103	75,300	120
2	66,700	120	85,500	102	59,800	95
3	105,700	191	132,500	158	100,800	163
4	124,800	225	149,900	179	142,100	226
5	94,600	171	110,700	132	81,600	130
6	84,800	153	103,400	123	81,600	130

価格：1m³当たり木材製品卸売価格（単位：円）

注：指数は平成15年の値を100として算出

注：スギ正角、ヒノキ正角は平成10年より乾燥材の価格を記載
ホワイトウッド集成管柱は令和2年より工場出荷価格を記載

木材製品卸売価格の推移（全国値）

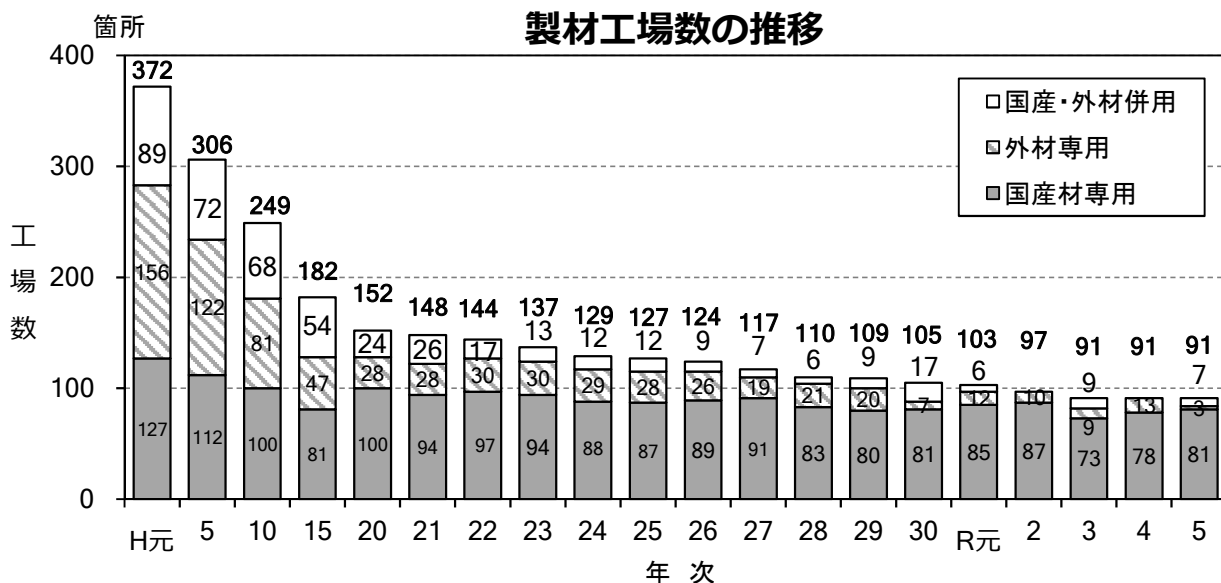


資料：農林水産省 木材需給報告書

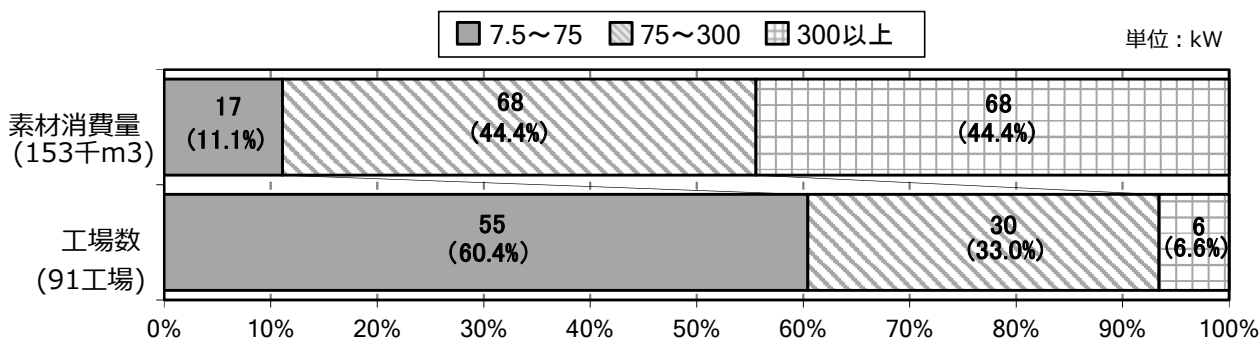
2 3 木材加工（製材工場）

ポイント

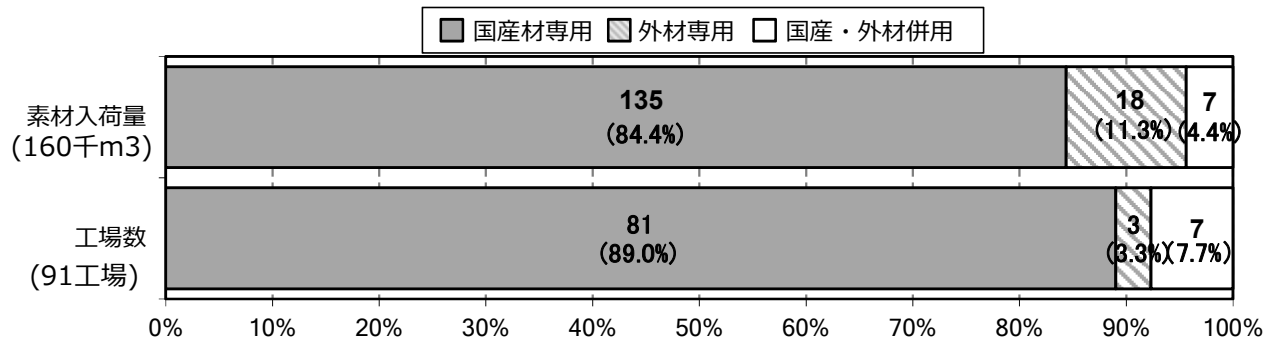
- ・製材工場は年々減少し、令和5年は91工場となった。
- ・製材工場のうち、国産材専用工場が全体の89.0%を占めている。



製材用動力の出力階層別工場数と消費量（令和5年次）



類型別製材工場数と入荷量（令和5年次）



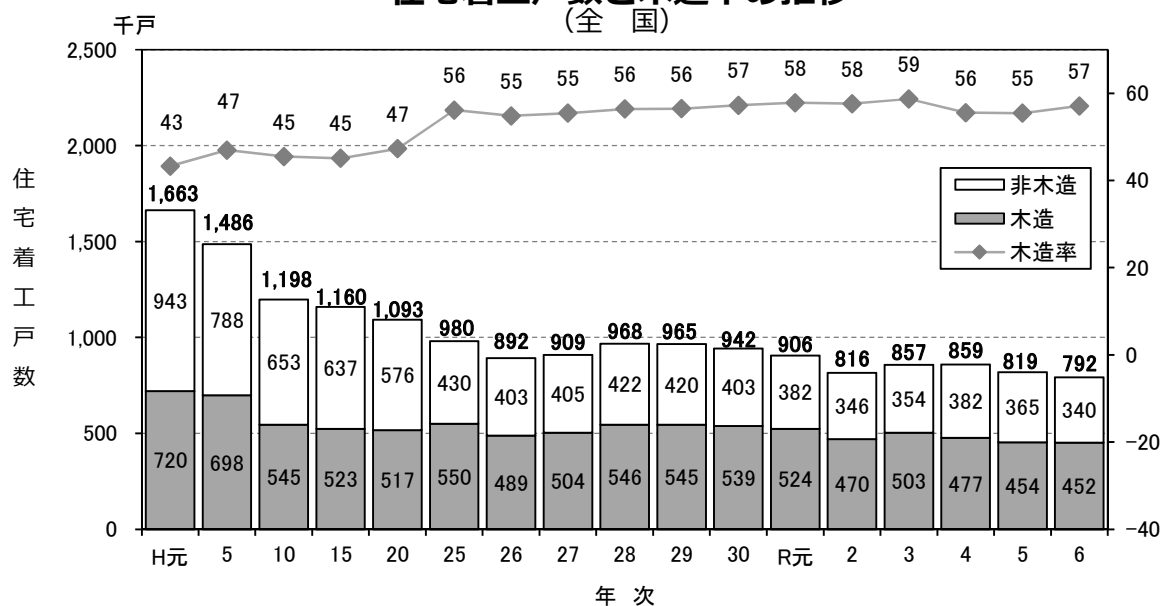
資料：農林水産省 木材需給報告書
林業振興課業務資料

2 4 住宅建設

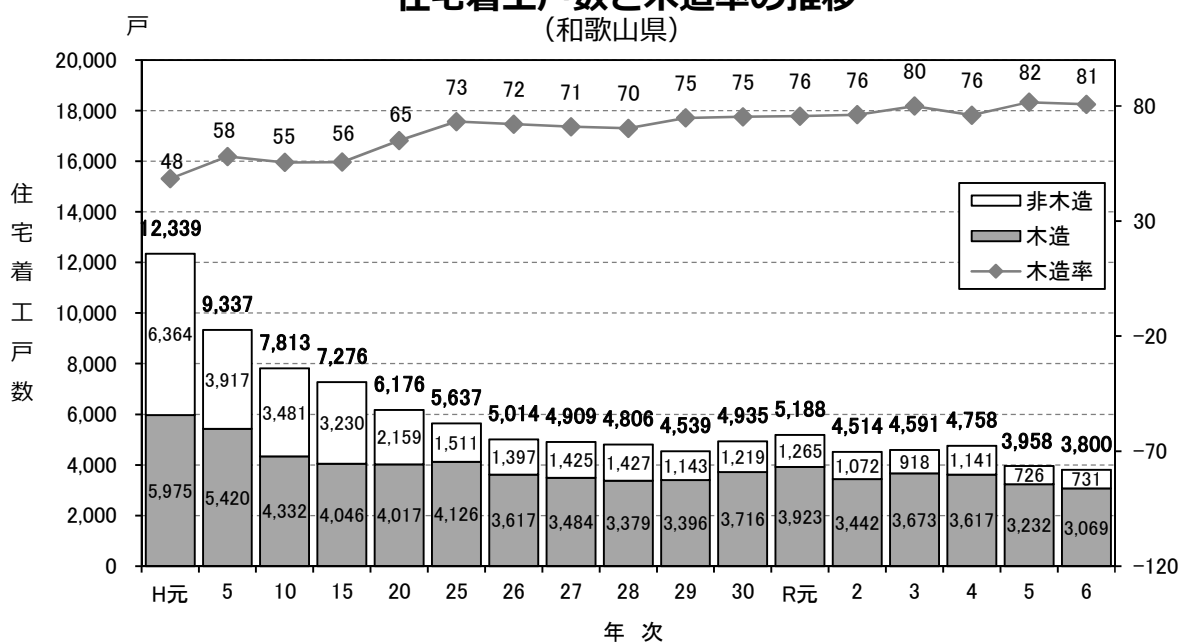
ポイント

- ・令和6年の新設住宅着工戸数は前年比3.3%減の80万戸割れとなり、2年連続の減少となった。
- ・住宅着工数は物価上昇や円安による住宅資材価格高騰により、消費者マインドが悪化したため、全国的に減少となった。
- ・県内住宅着工戸数は、令和6年は前年比4.0%減、木造率は1ポイント減の81%となった。

住宅着工戸数と木造率の推移
(全 国)



住宅着工戸数と木造率の推移
(和歌山県)



資料：国土交通省 住宅着工統計

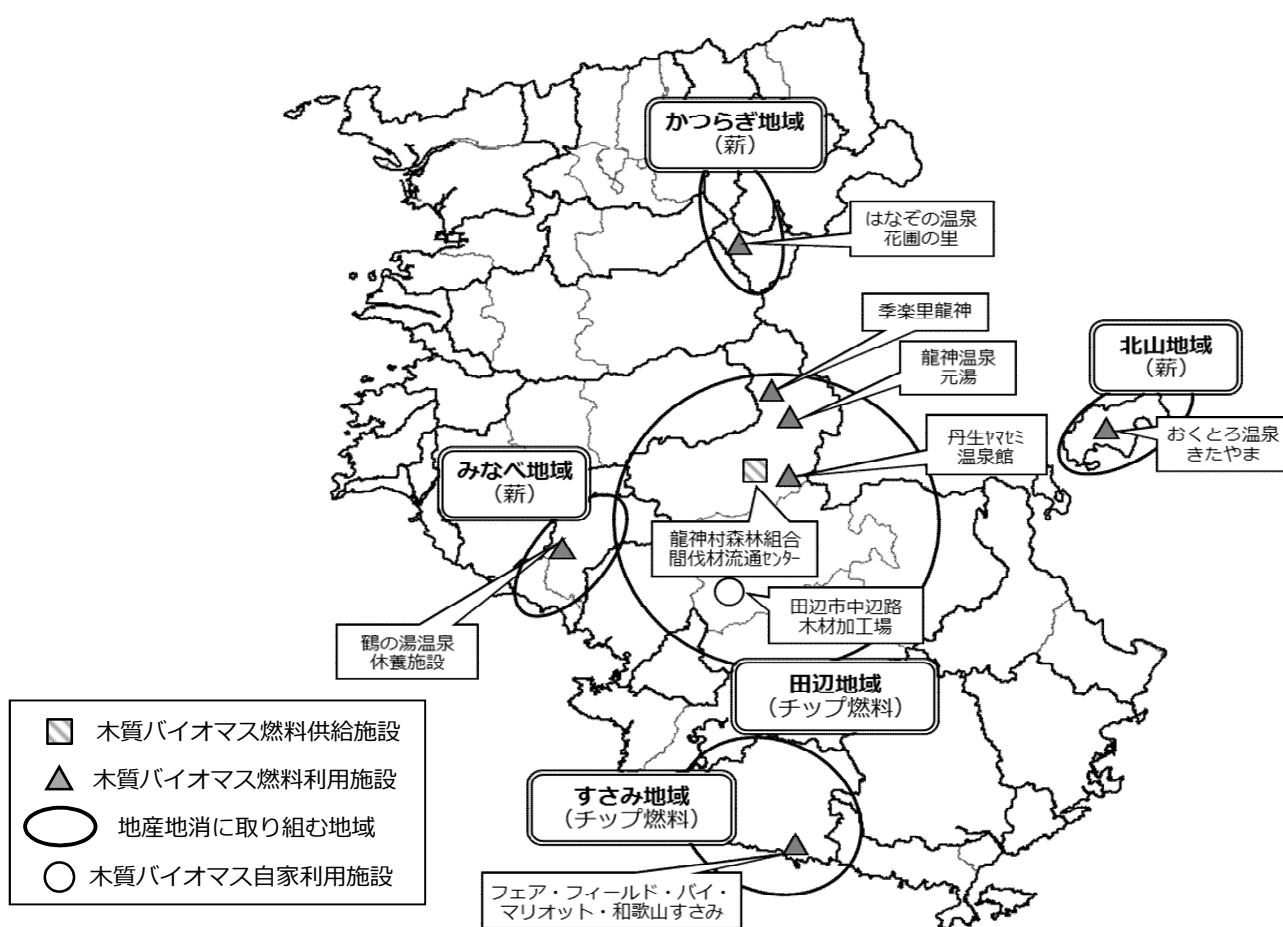
25 木質バイオマス利用促進

ポイント

- ・全国的に再生可能エネルギーの重要性が高まる中、県内でも豊富な森林資源を活用した木質バイオマスの熱利用や発電に対する期待が高まっている。
- ・県内では公共の温浴施設や教育施設などを中心に、木質ボイラーやストーブなど地域での地産地消による熱利用が盛んである。
- ・各地の製材工場においても、乾燥機の熱源として、木屑炊きボイラーの導入が進んでいる。
- ・マテリアル利用では、製紙チップの他、木粉の利用や精油材料としての利用が始まっている。

地産地消型木質バイオマス利用の推進

～県内公共関連施設等における取組み（木質ボイラー関連）～



導入年度	市町村	施設名	燃料形態
H15	田辺市	季楽里龍神	チップ
H22	田辺市	龍神温泉元湯	チップ
H22	田辺市	丹生ヤマセミ温泉館	チップ
H22	北山村	おくとろ温泉きたやま	薪(間伐材等)
H23	田辺市	田辺市中辺路木材加工場	木屑炊き
H27	かつらぎ町	はなぞの温泉 花圃の里	薪(間伐材等)
H28	みなべ町	鶴の湯温泉休養施設	薪(間伐材等)
R3	すさみ町	フェア・フィールド・バイ・マリオット・和歌山すさみ	チップ

資料：成長産業推進課業務資料

26 緑とのふれあい

ポイント

- ・緑とのふれあいの場として植物公園緑花センターを設置。
- ・森林での自然観察等県民の利用を図るため、護摩壇山森林公園を整備。
- ・県民一人ひとりが参加し体験する森林づくりをめざし、根来山げんきの森を整備。
- ・国土保全機能と森林浴などが楽しめる保健機能を兼ね備えた生活環境保全林を整備。

<植物公園緑花センター>

面 積：11 ha
所 在 地：岩出市東坂本
開 園：昭和54年
主要施設：本館、あずまや、温室、水生植物園、
パノラマ花壇、大広場、薬草園
森 林：クヌギ、コナラ等の天然林
利用状況：令和6年度 約17万2千人
備 考：平成28年度より入園料無料
平成28年度に木製遊具を刷新



<根来山げんきの森>

面 積：194 ha
所 在 地：岩出市根来
開 園：平成14年
主要施設：バリアフリートレイル、遊歩道、
駐車場、荒天避難施設
森 林：アカマツやコナラを中心とする里山林
利用状況：令和6年度 約3万8千人
備 考：「人が育てる森 人を育てる森」をコンセプト
にした参加・体験型の森林公園
オープンエリア以外はボランティア参加を
得て整備中



<護摩壇山森林公園>

面 積：329 ha
所 在 地：田辺市龍神村龍神
開 園：平成5年
主要施設：林間広場、野外ステージ、遊歩道、駐車場、
観察スポット総合案内所、シャクナゲ園
森 林：ブナ・ミズナラ等の天然林及びスギ・ヒノキ
人工林
利用状況：令和6年度 約5千人
備 考：県民参加のシャクナゲの森造成事業(平成6年
～平成11年度)に約1千5百人が参加
約13ha、6万6千本のシャクナゲを植栽



27 森林・林業に関する普及啓発

ポイント

- ・本県では、次代を担う子供達を対象に、林業研究グループの会員が中心となり、平成5年度から全国に先駆けて森林・林業教育を行ってきた。
- ・教室内に林業の道具や苗木等を持ち込んで行う授業や、間伐等の現地体験を中心とした「紀の国緑育推進事業」に取り組み、県内の小中学生等を対象とした森林・林業に関する普及啓発を行っている。
- ・平成5年度からの実績は延べ2,939校、129,776名に及ぶ。

森林・林業に関する普及啓発の実績

年度	実施校数	延人数	備考
H5 ～ H18	793 ※1 (7) ※1	40,463 ※1 (3,929) ※1	県単独事業 国庫補助事業
H19	102 (11) ※2	4,195 (356) ※2	紀の国森づくり基金 活用事業
H20	104 (28) ※2	4,440 (1,584) ※2	〃
H21	123 (53) ※2	5,663 (3,034) ※2	〃
H22	119 (53) ※2	5,124 (2,982) ※2	〃
H23	122 (62) ※2	4,735 (2,992) ※2	〃
H24※3	92	4,048	〃
H25	93	4,500	〃
H26	106	4,809	〃
H27	121	4,905	〃
H28	132	5,557	〃
H29	123	5,001	〃
H30	124	5,103	〃
R元	127	5,204	〃
R2	114	4,688	〃
R3	131	5,218	〃
R4	133	5,269	〃
R5	134	5,345	〃
R6	146	5,509	〃
合計	2,939	129,776	

※1 ()は南紀熊野体験博覧イベント開催分、農林水産フェア開催分、県産品フェア開催分、内数

※2 ()は「緑育推進『元気な森の子』事業」分、内数

※3 『元気な森の子』事業、「森林を学ぼう！緑の時間」事業を統合し、紀の国緑育推進事業として実施



28 「企業の森」事業

ポイント

- ・近年、手入れが行き届かない荒れた状態の森林が増えつつあるなか、平成14年度から全国に先駆けて企業の社会貢献活動(CSR)と森林保全活動をマッチさせた「企業の森」事業の取組を開始。
- ・令和7年4月1日現在までに、99企業・団体が114箇所(324.56ha)で活動。延べ約41,400人が森林保全活動に参加。



	企 業 ・ 団 体 名	協 定 日	活 動 地	面 積 (ha)
1	ユニチカ労働組合「ユニチカの森林」	H14. 10	日高川町	2.00
2	関西電力労働組合「関労ふれあいの森」	H15. 9	田辺市	0.76
3	森林ボランティア団体「ゲンジの森」	H16. 4	高野町	0.20
4	NPO法人和歌山野球振興協会・夢クラブ「野球の森」	H16. 4	かつらぎ町	0.88
5	NPO法人原風景「原風景の森」	H16. 4	かつらぎ町	0.52
6	ロータリークラブ「ロータリー100年の森」(募金方式)	H16. 5	高野町	3.00
7	大阪ガス株式会社「大阪ガスの森」	H16. 8	田辺市	1.02
8	日本たばこ産業株式会社「JTの森 中辺路」	H17. 1	田辺市	53.72
9	全日本空輸株式会社「私の青空 関西空港・高野山ゲンジの森」	H17. 4	高野町	0.50
10	新日鐵住金㈱和歌山製鉄所「新日鐵住金和歌山の森」	H17. 6	田辺市	2.52
11	イオン株式会社、(財)イオン環境財団「イオンの森 調月」	H17. 7	紀の川市	35.71
12	日本労働組合総連合会和歌山県連合会「連合和歌山の森」	H17. 10	日高川町	0.78
13	サントリー株式会社「サントリー「天然水の森 湯の峰」	H17. 11	田辺市	4.12
14	東京海上日動火災保険株式会社「東京海上日動の森」	H17. 12	紀美野町	1.11
15	セイカグループ「セイカの森」	H18. 1	日高川町	1.17
16	紀陽銀行・紀陽銀行従業員組合「紀陽の森」	H18. 1	日高川町	1.32
17	東洋紡株式会社「東洋紡みらいの森」	H18. 2	日高川町	0.75
18	積水ハウス株式会社「積水ハウスの森」	H18. 3	田辺市	2.64
19	ダイキン工業労働組合「ダイキン工業労働組合の森」	H18. 4	田辺市	1.42
20	高野熊野世界遺産連絡会「空海の森」	H18. 4	田辺市	1.00
21	パナソニック株式会社エコソリューションズ社「パナソニック・田辺龍神 ながきの森」	H18. 7	田辺市	20.58
22	公益社団法人和歌山県宅地建物取引業協会「宅建の森」	H18. 9	日高川町	1.13
23	株式会社NTN紀南製作所「NTN紀南 牟婁『和』の森」	H18. 10	上富田町	1.00
24	花王株式会社和歌山工場「花王の森 紀美野」	H19. 2	紀美野町	0.70
25	東宝建設株式会社「感謝の森」	H19. 2	田辺市	0.70
26	三井住友信託銀行株式会社「しんたくの森」	H19. 3	日高川町	0.75
27	北越紀州製紙労働組合紀州支部「北越紀州労組 虹の森」	H19. 3	那智勝浦町	0.39
28	JA共済連和歌山「JA共済 絆の森」	H19. 10	日高川町	1.00
29	和歌山県印刷工業組合「熊野再生の森」	H19. 10	田辺市	0.50
30	モスバーガー共栄会関西支部「湯の峰温泉 モスの森」	H19. 10	田辺市	1.00
31	積水化学工業株式会社「積水化学の森」	H19. 12	田辺市	2.71
32	富士通株式会社「富士通グループ・紀州龍神せせらぎの森」	H20. 2	田辺市	1.38
33	西日本電信電話株式会社(NTT西日本)和歌山支店「輝きの森」	H20. 2	田辺市	1.00
34	株式会社浅川組「紀美野 あさかわの森」	H20. 2	紀美野町	0.54
35	わかやま市民生活協同組合「きょうどうの森」	H20. 2	古座川町	0.34
36	NEXCO西日本グループ「つなぎの森」	H20. 3	田辺市	11.20
37	岩本電気産業株式会社「集いの森」	H20. 3	田辺市	0.50
38	有限会社光明電設「希望の森」	H20. 3	田辺市	0.50
39	財団法人上山遺児育英会「未来の森」	H20. 9	有田川町	1.92
40	田辺・西牟婁電気技術者協会「電気の森」	H20. 9	田辺市	1.63
41	済生会和歌山病院「済生の森」	H20. 10	かつらぎ町	0.51
42	上富田町水道協同組合「水道組合・水源の森」	H20. 10	上富田町	1.00
43	さわかみ一般財団法人「101年の森」	H20. 11	田辺市	2.21
44	和歌山県信用保証協会「信用保証の森」	H20. 11	有田川町	0.36
45	和歌山県オールトヨタ「やすらぎの森」	H20. 12	田辺市	1.92
46	株式会社富士住建「富士住建の森」	H20. 12	田辺市	2.51
47	株式会社資生堂「椿の森」	H21. 2	白浜町	2.59
48	株式会社えにし「湯の峰温泉モス&ナナズいにしえの森」	H21. 3	田辺市	1.30
49	株式会社バンジー「バンジーまごころの森」	H21. 5	田辺市	2.25
50	中田食品株式会社「中田食品 清姫の森」	H21. 7	田辺市	3.50
51	株式会社NTTドコモ「ドコモ紀の国・明恵峡の森」	H21. 10	有田川町	0.93
52	有限責任監査法人トーマツ「トーマツの森 龍神村」	H22. 1	田辺市	0.50
53	ロータリークラブ「ロータリー 熊野の森」	H22. 4	田辺市	1.33
54	紀南生コンクリート協同組合「生コン組合『40周年の森』」	H22. 6	上富田町	0.87
55	本州化学工業株式会社「本州化学の森・日高川」	H22. 9	日高川町	1.32
56	和歌山県警備業協同組合『和歌山県警備業協同組合「安全・安心の森」』	H22. 9	田辺市	0.50
57	三菱商事株式会社「三菱商事 芽ぐみの森」	H23. 4	田辺市	17.42
58	パナソニック株式会社エナジー社「パナソニック『えがおの森 紀の川』」	H23. 4	紀の川市	4.37

	企 業 ・ 団 体 名	協 定 日	活 動 地	面 積 (ha)
59	特定非営利活動法人森のライフスタイル研究所「熊野・木霊の森」	H25. 1	田辺市	2.77
60	南海スチール株式会社「10年 あゆみの森」	H26. 2	田辺市	0.51
61	丸紀木材工業株式会社「60年 感謝の森」	H26. 2	日高川町	7.50
62	株式会社ジーアップキャリアセンター「心海の森」	H26. 11	田辺市	0.50
63	和歌山県漁業士連絡協議会「漁民の森」	H27. 1	串本町	0.57
64	ナカダ産業株式会社「ナカダ産業まったくんの森」	H27. 2	田辺市	0.47
65		H27. 2	田辺市	0.23
66	株式会社フラット・フィールド・オペレーションズ「感謝の森」	H27. 2	日高川町	0.37
67	楽天株式会社「楽天の森」	H27. 3	田辺市	16.60
68	わかやま市民生活協同組合「コープきょうどうの森」	H27. 7	日高川町	0.53
69	関西電力労働組合 和歌山地区本部「関労和歌山いこいの森」	H27. 8	田辺市	2.63
70	新日鐵住金株式会社 和歌山製鐵所「新日鐵住金和歌山の森」	H27. 9	田辺市	1.76
71	桃山学院大学「桃山学院大学 まなびの森」	H27. 12	日高川町	0.50
72	関西大学「関西大学の森」	H28. 1	田辺市	3.58
73	株式会社 第一テック「繁栄の森」	H28. 1	田辺市	0.50
74	コーナン商事株式会社「コーナン DIYの森」	H28. 2	田辺市	1.90
75	積水ハウス株式会社「積水ハウスの森」	H28. 2	田辺市	1.60
76	TOTO株式会社「TOTOの森」	H28. 3	紀の川市	3.89
77	紀陽銀行・紀陽銀行従業員組合「紀陽の森」	H28. 3	田辺市	1.54
78	中西金属工業株式会社「NKCグループ 悠久の森」	H28. 8	田辺市	3.22
79	三菱電機株式会社 冷熱システム製作所「みつびしでんき・有田川の森」	H28. 10	有田川町	1.03
80	株式会社濱本組「はぐむ森」	H28. 12	田辺市	0.70
81	花王株式会社和歌山工場「花王の森 おいし」	H29. 1	紀美野町	0.82
82	株式会社NTN紀南製作所「NTN紀南 牟婁「和」の森」	H29. 1	上富田町	0.45
83	日本ルナ株式会社「日本ルナの森」	H29. 3	紀の川市	1.99
84	大東化成工業株式会社「笑顔の森－DAITO KASEI－」	H29. 12	田辺市	2.53
85	株式会社浅川組「紀美野 あさかわの森」	H30. 2	紀美野町	0.50
86	株式会社長谷工コーポレーション「長谷工の森」(はせこうのもり)	H30. 3	田辺市	3.72
87	富士通株式会社「富士通グループ・紀州龍神せせらぎの森Ⅱ」	H30. 7	田辺市	0.26
88	和歌山オールトヨタ「和歌山オールトヨタ やすらぎの森」	H30. 10	田辺市	1.40
89	わかやま市民生活協同組合「コープきょうどうの森」	H30. 12	新宮市	0.56
90	フジ住宅株式会社「フジ住宅の森」	H30. 12	日高川町	2.16
91	セキスイハイム近畿株式会社和歌山支店「セキスイハイムの森・和歌山」	H31. 1	日高川町	2.30
92	津田工業株式会社「切畑・津田工業の森」	H31. 2	紀の川市	0.40
93	株式会社富士住建「富士住建の森 本宮町」	H31. 3	田辺市	3.00
94	ビーウィズ株式会社「ビーウィズの森」	R 1. 5	日高川町	0.50
95	株式会社島精機製作所「シマセイキ天野の里山」	R 1. 12	かつらぎ町	1.91
96	公益財団法人ニッセイ緑の財団「ニッセイ国城の森」	R 2. 2	橋本市	3.15
97	南海スチール株式会社「ふるさと感謝の森」	R 3. 3	田辺市	0.70
98	剂盛堂薬品株式会社「ホノミの森」	R 3. 10	橋本市	7.59
99	紀州技研工業株式会社「KGK紀州技研の森」	R 3. 11	田辺市	0.64
100	Sera Creations「龍の棲む森」	R 4. 2	田辺市	1.36
101	キクロン株式会社「にうつひめの森」	R 4. 5	かつらぎ町	3.11
102	ワコン株式会社「ワコンの森」	R 4. 8	田辺市	1.10
103	ユニチカ労働組合「ユニチカの森 2nd」	R 4. 10	日高川町	1.35
104	和歌山県民共済生活協同組合「県民共済 助けあいの森」	R 5. 1	白浜町	1.00
105	三機工業株式会社「SANKI YOUの森 南紀白浜」	R 5. 3	白浜町	1.59
106	株式会社日本化学工業所「日本化学の森」	R 5. 6	田辺市	2.48
107	トランスコスモス株式会社「トランスコスモスの森」	R 5. 9	有田川町	2.27
108	きのくに信用金庫「きのくに信用金庫の森」	R 5. 11	白浜町	0.46
109	株式会社八雲ソフトウェア「八雲ソフトウェアの森」	R 5. 11	有田川町	3.24
110	恵和株式会社「恵和の森」	R 6. 1	新宮市	0.48
111	日本モリマー株式会社「日本モリマーグループの森」	R 6. 3	白浜町	4.28
112	一般社団法人和歌山県産業資源循環協会「熊野鷹の森」	R 6. 8	すさみ町	0.86
113	株式会社ケンテック「ケンテックの森」	R 6. 11	紀の川市	1.89
114	大日本除虫菊株式会社「KINCHO 未来の森」	R 7. 2	有田川町	1.61
	合計 99企業・団体 (活動地 114)			324.56

2 9 和歌山の森林及び樹木を守り育てる条例

ポイント

- ・平成23年5月22日、天皇皇后両陛下のご臨席を仰ぎ、第62回全国植樹祭が和歌山県で開催され、1万人を超える多くの子どもたちが竹ポットによる苗木の育成に取り組み、樹木を慈しむ心を育むとともに、全国に向けて森林や樹木の大切さを広く発信した。
- ・この全国植樹祭を契機として育んだ森林や樹木を大切にすることをさらに醸成し、森林や樹木を守り育てていくため、「和歌山の森林及び樹木を守り育てる条例」（平成24年4月1日施行）を制定した。

○基本理念

- ・森林及び樹木は、県、市町村、森林所有者及び県民等の協働により、持続的に守り育てなければならない。

○役割の明確化

- ・県の責務、市町村との連携、森林所有者の役割及び県民・事業者などの役割を明確化
 - ①県の責務 森林及び樹木を守り育てるための施策を総合的に推進する
 - ②市町村との連携 県は、市町村が上記施策を推進することができるよう連携、協力する
 - ③森林所有者 所有する森林の適正な管理を行う
 - ④県民・事業者 森林及び樹木を守るための施策への協力に努める
森林及び樹木に関する理解を深めるよう努める
森林保全活動への参加に努める
所有する土地に植栽している樹木の適切な育成及び植樹に努める
紀州材の積極的な利用に努める

○記念日の制定と顕彰の実施

- ・「わかやま森林と樹木の日」を設ける（毎年5月22日）
- ・森林及び樹木を守り育てる活動を顕彰する

○「わかやま森林と樹木の日」記念式典

- ・平成24年5月20日 新庄総合公園（田辺市）
- ・平成25年5月18日 四季の郷公園（和歌山市）
- ・平成26年5月24日 かわべ天文公園（日高郡日高川町）
- ・平成27年5月24日 和歌山県植物公園緑花センター（岩出市）
- ・平成28年5月21日 おくところ公園（東牟婁郡北山村）
- ・平成29年5月21日 花園新子森林公園（伊都郡かつらぎ町）
- ・平成30年5月20日 瀬戸内海国立公園 多目的広場（和歌山市）
- ・平成31年4月27日 平草原公園（西牟婁郡白浜町）
- ・令和4年5月22日 煙樹海岸多目的広場（日高郡美浜町）
- ・令和5年5月28日 有田川町役場吉備庁舎（有田郡有田川町）
- ・令和6年5月19日 ハイランドパーク粉河（紀の川市）

○和歌山県緑化功労賞受賞者

- ・平成25年度 和歌山市立加太小学校
- ・平成26年度 美浜町立松原小学校
- ・平成27年度 日本たばこ産業株式会社・岩出市立根来小学校
- ・平成28年度 上富田町立生馬小学校・紀南木材新緑会・水軒の浜に松を植える会
- ・平成29年度 煙樹ヶ浜保安林保護育成会・公益財団法人熊野林業・特定非営利活動法人南紀こどもステーション
- ・平成30年度 一般社団法人熊野百間溪谷自然学校・ユニチカユニオン・天野の里づくりの会
- ・令和元年度 特定非営利活動法人 根来山げんきの森倶楽部・白浜町みどりの少年団
- ・令和2年度 熊野森林学習推進協会・一般社団法人紀の国森社中・パナソニック株式会社ライフソリューションズ社
- ・令和3年度 紀中森林組合・加太観光協会・わかやま市民生活協同組合
- ・令和4年度 有田市みどりの少年団・みなべ川森林組合
- ・令和5年度 九度山町東部林研グループ・日高川町林業研究会
- ・令和6年度 一般財団法人有田川町ふるさと開発公社・原見知子・中辺路町森林組合



令和6年度 記念式典



記念植樹

30 第49回全国育樹祭

ポイント

- ・継続して森を守り育てることの大切さを普及し、活力ある森林を次の世代に繋げていくことを目的として昭和52年から全国各地で毎年開催されている全国行事であり、和歌山県では初めての開催である。
- ・皇族殿下によるお手入れ（全国植樹祭において天皇皇后両陛下がお手植えされた樹木の枝打ちや施肥等）や参加者による育樹活動等を通じて、国民の森林に対する愛情を培うことを目的としている。

【第49回全国育樹祭の概要】

＜大会テーマ＞

『育てて使おう 地球に優しい 緑の資源』

＜ポスター原画＞



＜シンボルマーク＞



2011年に和歌山県で開催した第62回全国植樹祭のシンボルマークであった「キノピー」を引き続き起用。スコップとウバメガシのコンテナ苗を手に持たせて、全国育樹祭用のデザインとした。

＜開催理念＞

第62回全国植樹祭の開催理念を継承しながら、次の3つの行動を指針として、様々な人や方法で健全で多様な森林を作り、「恵みの森」の更なる高みを目指す。

① 守り、次の世代へつなぐ！

万葉の時代から歌に詠まれてきた美しい自然や、世界遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」に代表される景観を形成する“恵みの森”を守り、次の世代に引き継ぎます。

② 育み、木を活かす！

「紀州 木の国」の森を育むことで、カーボンニュートラルに貢献するとともに、紀州材の利用など、森林資源を有効に活かします。

③ 共に考え、行動する！

歴史と文化を学び、新しい知見や技術を取り入れながら、あらゆる人が共に支え合いながら時代に合わせた森づくりを考え、行動します。

<開催行事>

(1) 全国育樹祭行事

- ①主催：和歌山県、公益社団法人国土緑化推進機構
- ②開催時期：令和8年（2026年）秋季
- ③内容等：◇皇族殿下によるお手入れ行事
 - 場所：新庄総合公園(田辺市) ※第62回全国植樹祭開催地
 - 参加予定人数：約200人
- ◇式典行事
 - 場所：白浜会館(白浜町)
 - 参加予定人数：約2,700人
 - ・皇族殿下のおことば
 - ・緑化功労者等の表彰
 - ・緑の少年団活動の代表発表
 - ・メインアトラクション
 - ・大会宣言 など
- ◇懇談会
 - 場所：未定
 - 参加予定人数：約200人



新庄総合公園



白浜会館

(2) 併催行事

○育林交流集会

林業関係者はもとより、次の世代を担う若者、ボランティア団体など、森林や林業に関心を持つ方々が参加し、森林づくりや林業の課題等をテーマに講演等を行う。(参加予定人数：約200人)

○全国緑の少年団活動発表大会

全国から選出された緑の少年団の代表が一堂に集い、お互いの森林の大切さや緑を守る活動を知るため、その日頃の活動について発表を行う。(参加予定人数：約300人)

(3) 記念行事

○森林・林業・環境機械展示実演会

森林・林業・環境機械の安全使用と機械化による施業の効率化を関係者に一層普及するとともに、高校生等や地元の小学生、一般参加者の関心、理解を高め、担い手を育成する契機とするため、最新の林業機械を中心とした展示実演等を行う。(参加予定人数：約10,000人)

○国民参加の森林づくりシンポジウム（令和7年秋開催予定）

第49回全国育樹祭の1年前記念行事として、全国育樹祭の開催気運を高めるとともに、森林づくりへの参加の動機付けとなる講演等を行う。(参加予定人数：約300人)

○その他の記念行事

- ・わかやま森林と樹木の日記念行事
- ・都市と山村みどりの少年団交流集会

(4) その他の関連行事

○市町村及び関係団体と連携した育樹行事等

和歌山県が実施するイベントのほか、市町村や関係団体が実施するイベント等を全国育樹祭の関連行事と位置付け、全国育樹祭の開催機運を醸成するための取組を進める。

<広報・協賛>

(1) 広報

開催理念や開催意義について広く普及し、開催気運を高めるため、ポスター原画等を活用して SNS 等で効果的な広報を積極的に行っている。

(2) 協賛

開催理念に賛同する企業等などからの資金等の協力を広く募集している。



協賛カー

3 1 山村地域

ポイント

- ・「振興山村地域」は、昭和40年に制定された山村振興法に基づく山村の要件を備えた地域をもつ県下20市町村70地域のうち近畿圏整備法で指定された4市町5地域を除き、17市町村65地域が指定されている。県総面積の約63%を占めるが、県の総人口に対する比率は約5%である。
- ・一方、「過疎地域」は、人口の著しい減少に伴って地域社会における活力が低下し、生産機能及び生活環境の整備等が他の地域に比較して低位にある地域で、県内の過疎地域は過疎地域の持続的発展の支援に関する特別措置法に基づき23市町村が公示されている。県総面積の約80%を占め、県の総人口に占める比率は約30%である。

和歌山県の振興山村及び過疎市町村の概要

区 分	(旧町村数) 市町村数	総面積 (ha)	森林面積 (ha)	総人口 (人)
振 興 山 村 地 域	(65) 17	295,357	271,899	44,454
過 疎 市 町 村	23	357,019	292,406	228,639
全 県	30	472,468	360,931	922,584
振興山村 全 県		62.5%	75.3%	4.8%
過 疎 全 県		75.6%	81.0%	24.8%

(注)令和2年国勢調査、2020年農林業センサス、林業振興課・地域振興課資料
ただし旧市区町村別の総土地面積・林野面積は、2015年農林業センサス
(参考：2020年農林業センサスにおいて、旧市区町村別の総土地面積・林野面積に関する調査項目は削除)

○山村の要件（山村振興法(令和7年法律第11号)第2条による定義）

- ・ 林野率75%以上かつ人口密度1.16人/ha未満。
- ・ 交通、通信、産業基盤、生活環境に関する施設等の整備が不十分であること。

※ 昭和25年2月1日における市町村の区域単位で指定。

○過疎地域の要件

(過疎地域の持続的発展の支援に関する特別措置法(令和3年法律第19号)第2条)

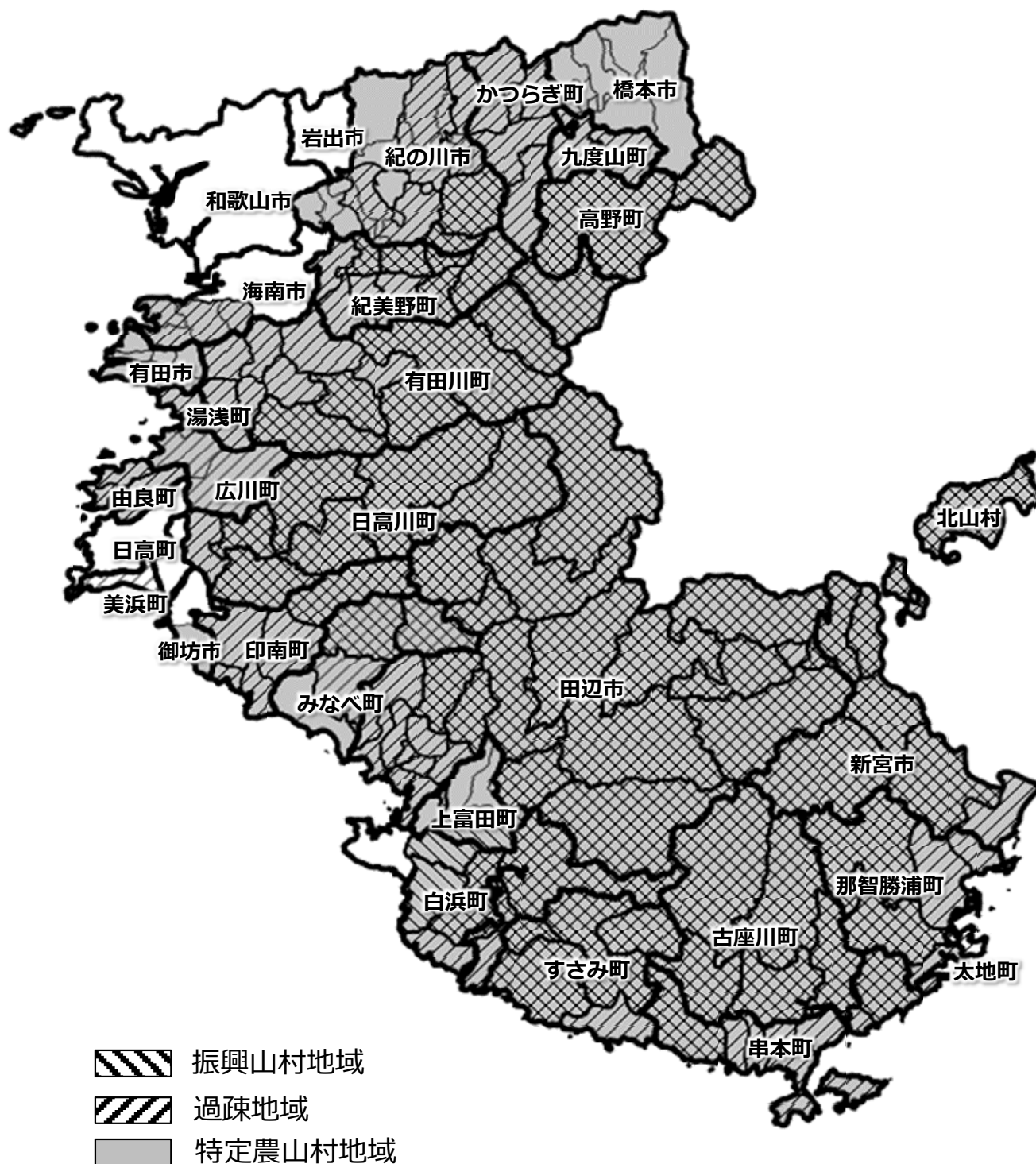
人口要件（長期①、長期②、中期のいずれか）、かつ、財政力要件を満たすこと

種類	指標	基準値	追加公示 (R2国勢調査)
人口要件(長期①) ・25年間の人口増加率10%以上の団体を除く	人口減少率 (長期:40年間)	人口減少団体平均	30%以上減少 (S55→R2)
財政力指数が全町村平均以下の場合		人口減少団体平均から 5ポイント控除した率	(財政力指数が0.40以下の場合) 25%以上減少 (S55→R2)
人口要件(長期②) ・高齢者比率又は若年者比率を満たす場合、人口減少率の基準値を緩和 ・25年間の人口増加率10%以上の団体を除く	高齢者比率 (65歳以上)	人口減少団体平均	38%以上
	若年者比率 (15歳以上30歳未満)	人口減少団体平均	11%以下
	人口減少率 (長期:40年間)	人口減少団体平均から 5ポイント控除した率	25%以上減少 (S55→R2)
人口要件(中期)	人口減少率 (中期:25年間)	人口減少団体平均	23%以上減少 (H7→R2)
財政力要件 ・公営競技収益40億円超の団体を除く	財政力指数 (直近3力年平均)	全市町村平均	0.51以下 (H30→R2)

※現行の過疎法制定前(平成11年4月以降)の市町村合併前の旧市町村の区域単位で上記の人口要件のいずれかを満たし、かつ、現在の市町村が財政力要件(財政力指数が全市平均(0.64)以下)を満たす場合には、その旧市町村の区域が過疎地域となる(一部過疎)。

※旧過疎法で全部過疎又はみなし過疎であった市町村について、一部過疎区域の人口が1/3以上又は面積が1/2以上を占める等の要件を満たし、かつ財政力指数が0.51以下の場合には、市町村全体が過疎地域とみなされた(みなし過疎)。なお、令和2年国勢調査結果を踏まえた追加公示においては、みなし過疎の追加は行わない。

和歌山県振興山村・過疎・特定農山村地域図

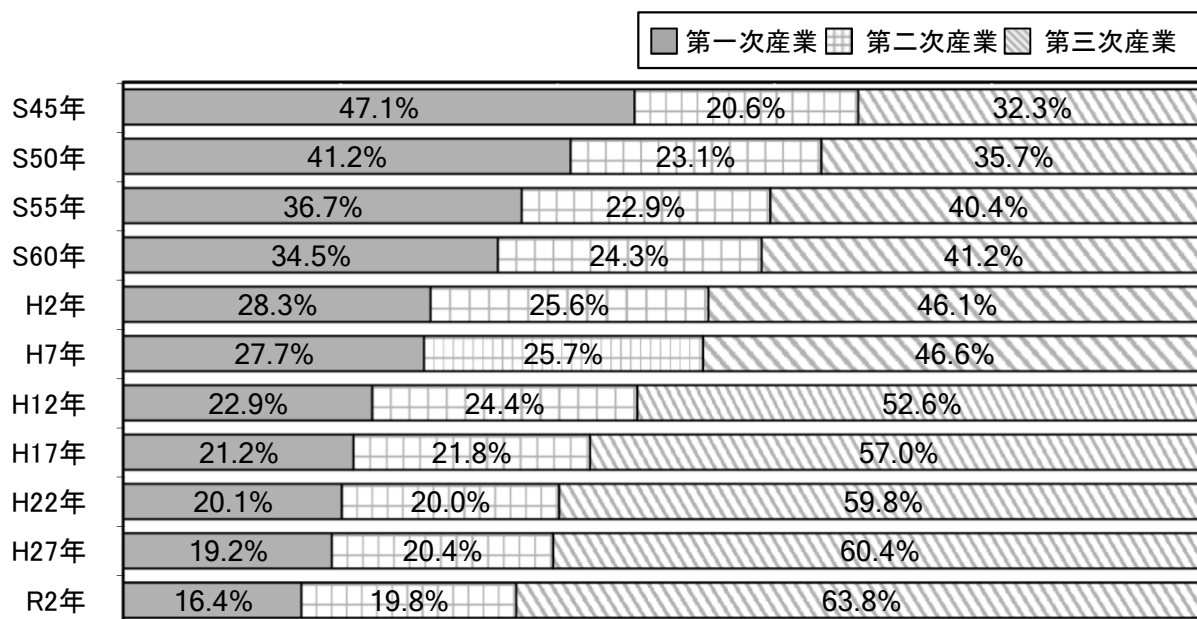


3 2 産業別就業人口

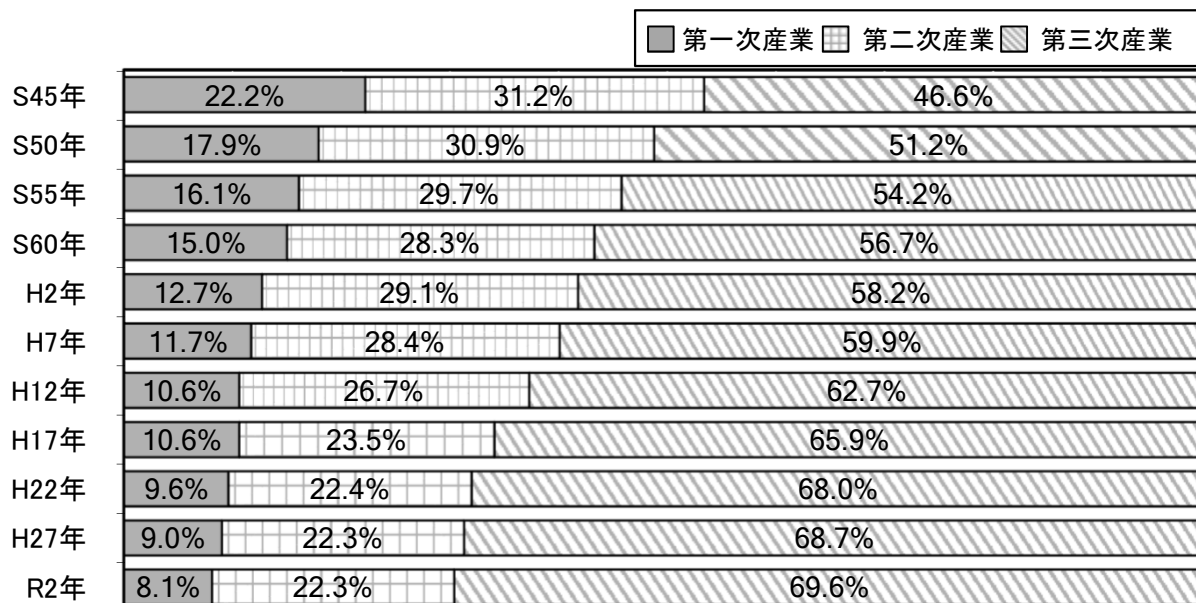
ポイント

- ・山村地域は、急峻な森林で覆われ平坦地が極めて少なく、一般的に生産基盤の整備が困難である。
- ・山村地域の実業人口は、県実業人口の約5%である。
- ・山村地域における第一次産業実業人口の割合は、昭和45年に約47%であったのに対し、令和2年には約16%になった。

(山 村)



(全 県)



(注)55・60・2年の全県の就業人口は職種不明分を含まない

令和2年国勢調査及び林業振興課資料推計

3 3 振興山村地域の森林及び林業経営体数等

ポイント

- ・振興山村地域の森林面積は271,899haで、全県の森林面積の75.3%と大部分を占める。
- ・振興山村地域、全県ともに、林業経営体の約半数が20ha未満の保有山林規模である。

山村林業の地位

種別 \ 地域別	振興山村地域(A)	全 県 (B)	(A)/(B) %
森 林 面 積 (ha)	271,899	360,931	75.3
林業経営体数 (経営体)	136	340	40.0

資料：森林面積：2015年農林業センサス、林業経営体数（経営体）：2020年農林業センサス

注）ただし、個人法人等の秘密を保護するため、統計数値が公表されていないものを除く。

（参考：2020年農林業センサスにおいて、旧市区町村別の総土地面積・林野面積に関する調査項目は削除）

保有山林規模別林業経営体数

地域別 保有規模	林 業 経 営 体 数				(A)／(B) %
	振興山村地域 (A)(経営体)	構成比(%)	全県(B) (経営体)	構成比(%)	
0 ～ 3ha 未 満	3	2.2	14	4.1	21.4
3 ～ 5ha 未 満	14	10.3	36	10.6	38.9
5 ～ 10ha 未 満	28	20.6	62	18.2	45.2
10 ～ 20ha 未 満	18	13.2	58	17.1	31.0
20 ～ 30ha 未 満	17	12.5	30	8.8	56.7
30 ～ 50ha 未 満	11	8.1	26	7.6	42.3
50 ～ 100ha 未 満	14	10.3	37	10.9	37.8
100ha 以 上	31	22.8	77	22.6	40.3
計	136	100.0	340	100.0	40.0

資料：2020年農林業センサス

注）ただし、個人法人等の秘密を保護するため、統計数値が公表されていないものを除く。

資料 1 森林資源現況表

		区域 面積 (ha)	森 林 率 %	森　　林		国　有　林		民		
				面積 (ha)	材積 (㎡)	面積 (ha)	材積 (㎡)	合　　計		計画対象 面積 (ha)
								面積 (ha)	材積 (㎡)	
県計	3	472,465	76.5	361,253	125,745,253	17,098	4,092,616	344,155	121,652,637	1,098
	4	472,468	76.4	361,116	127,675,540	17,101	4,159,588	344,015	123,515,952	645
	5	472,468	76.4	361,082	129,068,868	17,101	4,159,588	343,981	124,909,280	645
	6	472,469	76.4	361,046	129,944,054	17,019	4,282,334	344,027	125,661,720	645
	7	472,466	76.4	360,981	130,927,857	16,907	4,256,928	344,074	126,670,929	645
海 草	和歌山市	20,885	31.0	6,473	1,134,008	436	57,719	6,038	1,076,289	10
	海南市	10,106	38.8	3,918	782,663	0	0	3,918	782,663	34
	紀美野町	12,834	75.5	9,683	3,888,263	0	0	9,683	3,888,263	3
	計	43,825	45.8	20,075	5,804,934	436	57,719	19,640	5,747,215	47
那 賀	紀の川市	22,821	46.3	10,568	4,008,182	168	26,789	10,400	3,981,393	32
	岩出市	3,851	38.3	1,475	287,289	105	8,974	1,370	278,315	5
	計	26,672	45.2	12,043	4,295,471	273	35,763	11,770	4,259,708	37
伊 都	橋本市	13,055	55.5	7,250	2,915,089	0	0	7,250	2,915,089	116
	かつらぎ町	15,169	65.3	9,904	4,724,559	0	0	9,904	4,724,559	37
	九度山町	4,415	73.4	3,242	1,288,673	0	0	3,242	1,288,673	12
	高野町	13,703	94.3	12,916	5,925,569	2,219	655,097	10,697	5,270,472	5
	計	46,342	71.9	33,312	14,853,890	2,219	655,097	31,093	14,198,793	170
紀北計		116,839	56.0	65,431	24,954,295	2,928	748,579	62,503	24,205,716	254
有 田	有田市	3,683	18.0	664	98,482	0	0	664	98,482	6
	湯浅町	2,080	34.7	722	151,902	0	0	722	151,902	2
	広川町	6,535	73.8	4,821	1,341,136	0	0	4,821	1,341,136	0
	有田川町	35,184	76.8	27,018	10,526,520	689	184,181	26,329	10,342,339	1
	計	47,482	70.0	33,225	12,118,040	689	184,181	32,536	11,933,859	9
日 高	御坊市	4,391	35.8	1,570	223,599	0	0	1,570	223,599	8
	美浜町	1,277	46.3	591	95,363	0	0	591	95,363	0
	日高町	4,621	66.0	3,050	494,741	84	7,915	2,966	486,826	0
	由良町	3,093	63.1	1,953	341,411	0	0	1,953	341,411	11
	印南町	11,362	70.6	8,023	2,263,768	491	122,041	7,533	2,141,727	5
	みなべ町	12,028	63.9	7,691	2,386,370	73	14,305	7,618	2,372,065	4
	日高川町	33,159	86.6	28,717	10,336,845	1,259	290,538	27,457	10,046,307	10
	計	69,931	73.8	51,595	16,142,097	1,907	434,799	49,688	15,707,298	38
紀中計		117,413	72.2	84,820	28,260,137	2,596	618,980	82,224	27,641,157	47
西 牟 婁	田辺市	102,689	88.4	90,827	35,284,028	7,700	1,979,836	83,127	33,304,192	170
	白浜町	20,099	80.6	16,194	5,994,917	0	0	16,194	5,994,917	156
	上富田町	5,737	62.0	3,560	1,346,935	0	0	3,560	1,346,935	0
	すさみ町	17,445	92.9	16,199	6,674,825	1,104	321,542	15,095	6,353,283	0
	計	145,970	86.9	126,780	49,300,705	8,804	2,301,378	117,976	46,999,327	326
東 牟 婁	新宮市	25,523	91.1	23,251	8,435,038	1,869	432,746	21,382	8,002,292	17
	那智勝浦町	18,330	88.8	16,271	5,291,646	250	69,988	16,021	5,221,658	0
	太地町	581	56.5	328	89,380	0	0	328	89,380	0
	古座川町	29,423	96.0	28,252	9,674,915	51	15,332	28,201	9,659,583	0
	北山村	4,820	93.8	4,519	1,626,962	409	69,925	4,110	1,557,037	1
	串本町	13,567	83.5	11,329	3,294,779	0	0	11,329	3,294,779	0
	計	92,244	91.0	83,950	28,412,720	2,578	587,991	81,372	27,824,729	18
紀南計		238,214	88.5	210,730	77,713,425	11,383	2,889,369	199,348	74,824,056	344

※小数点以下を四捨五入したため各計と内訳が一致しないことがある。

令和7年4月1日現在

令和7年4月1日現在									
有 林									
外森林	地 域 森 林 計 画 対 象 森 林								人 口 令和2年 国勢調査
	計		人工林		天然林		その他 面積 (ha)	人工 林率 %	
材積 (m ³)	面積 (ha)	材積 (m ³)	面積 (ha)	材積 (m ³)	面積 (ha)	材積 (m ³)			
133,702	343,057	121,518,935	206,864	100,824,949	128,007	20,693,986	8,186	60.30	922,584
73,988	343,370	123,441,964	208,166	102,544,119	129,022	20,897,845	6,182	60.60	
73,988	343,336	124,835,292	208,144	103,770,360	129,205	21,064,932	5,987	60.60	
73,988	343,382	125,587,732	208,170	104,735,289	129,220	20,852,443	5,992	60.60	
73,988	343,429	126,596,941	208,214	105,717,744	129,197	20,879,197	6,017	60.60	
1,487	6,028	1,074,802	453	149,952	5,351	924,850	224	7.51	356,729
4,160	3,884	778,503	815	377,996	2,876	400,507	193	20.98	48,369
361	9,680	3,887,902	6,615	3,529,671	2,516	358,231	549	68.34	8,256
6,008	19,593	5,741,207	7,883	4,057,619	10,743	1,683,588	966	40.23	413,354
4,745	10,368	3,976,648	5,479	3,104,963	4,691	871,685	198	52.84	58,816
557	1,365	277,758	195	87,846	1,144	189,912	25	14.32	53,967
5,302	11,733	4,254,406	5,675	3,192,809	5,836	1,061,597	223	48.36	112,783
20,896	7,134	2,894,193	4,627	2,394,136	2,398	500,057	108	64.86	60,818
5,106	9,867	4,719,453	7,651	4,417,646	1,947	301,807	269	77.54	15,967
1,743	3,230	1,286,930	2,103	1,103,644	1,078	183,286	50	65.09	3,856
1,034	10,692	5,269,438	8,397	4,699,459	2,244	569,979	51	78.53	2,970
28,779	30,923	14,170,014	22,777	12,614,885	7,667	1,555,129	478	73.66	83,611
40,089	62,249	24,165,627	36,335	19,865,313	24,246	4,300,314	1,668	58.37	609,748
760	658	97,722	0	0	648	97,722	11	0.00	26,538
218	720	151,684	142	63,628	574	88,056	4	19.67	11,122
0	4,821	1,341,136	2,593	1,017,386	2,072	323,750	156	53.79	6,781
54	26,328	10,342,285	19,003	9,255,687	6,741	1,086,598	584	72.18	25,258
1,032	32,527	11,932,827	21,738	10,336,701	10,035	1,596,126	754	66.83	69,699
305	1,562	223,294	36	16,134	1,506	207,160	20	2.31	23,481
0	591	95,363	74	24,432	512	70,931	6	12.48	6,867
0	2,966	486,826	377	160,486	2,448	326,340	141	12.71	7,673
457	1,942	340,954	249	118,193	1,663	222,761	30	12.80	5,364
158	7,528	2,141,569	3,520	1,606,616	3,987	534,953	20	46.76	7,720
140	7,614	2,371,925	3,864	1,881,013	3,673	490,912	77	50.75	11,818
478	27,447	10,045,829	16,341	8,306,618	10,863	1,739,211	243	59.54	9,219
1,538	49,650	15,705,760	24,461	12,113,492	24,652	3,592,268	537	49.27	72,142
2,570	82,177	27,638,587	46,199	22,450,193	34,687	5,188,394	1,291	56.22	141,841
7,453	82,957	33,296,739	56,191	29,392,618	25,319	3,904,121	1,447	67.73	69,870
21,119	16,038	5,973,798	9,300	4,911,945	6,555	1,061,853	183	57.99	20,262
0	3,560	1,346,935	2,656	1,219,558	829	127,377	75	74.60	15,236
0	15,095	6,353,283	10,278	5,604,120	4,653	749,163	163	68.09	3,685
28,572	117,650	46,970,755	78,425	41,128,241	37,356	5,842,514	1,868	66.66	109,053
2,606	21,365	7,999,686	14,030	6,820,747	7,016	1,178,939	318	65.67	27,171
0	16,021	5,221,658	8,792	4,061,267	7,071	1,160,391	159	54.87	14,137
0	328	89,380	119	62,222	202	27,158	8	36.13	2,791
0	28,201	9,659,583	16,434	7,575,413	11,302	2,084,170	465	58.27	2,480
151	4,109	1,556,886	2,858	1,364,990	1,156	191,896	94	69.56	404
0	11,329	3,294,779	5,023	2,389,358	6,161	905,421	145	44.33	14,959
2,757	81,354	27,821,972	47,255	22,273,997	32,909	5,547,975	1,190	58.09	61,942
31,329	199,004	74,792,727	125,680	63,402,238	70,265	11,390,489	3,058	63.15	170,995

資料2 民有林林道延長一覧表（NO. 1）

令和6年3月31日現在

			自動車道（Ａ）		林道 密度 m/ha	軽 車 道（Ｂ）		作 業 道（Ｃ）		Ｃ 密度 m/ha	A+B+C 密度 m/ha	林内公道 （D） 延 長	A + D 密度 m/ha	A+B+C+D 密度 m/ha	民有林 面 積 ha
			路 線 数	延 長 m		路線数	延 長 m	路線数	延 長 m						
紀	海 草	和 歌 山 市	2（０）	1,650	0.27	17	26,076				4.57	16,250	2.95	7.25	6,066
		海 南 市	4（０）	12,674	3.23	3	2,460	3	5,665	1.45	5.31	56,856	17.74	19.82	3,919
		紀 美 野 町	21（２）	54,349	5.61	11	13,118	105	63,183	6.53	13.49	322,188	38.89	46.77	9,683
		小 計	27（２）	68,673	3.49	31	41,654	108	68,848	3.50	9.11	395,294	23.59	29.21	19,668
	那 賀	紀 の 川 市	19（２）	49,311	4.74	13	20,923	65	100,800	9.69	16.45	79,065	12.34	24.05	10,400
		岩 出 市	1（１）	2,550	1.86	2	14,815				12.67	8,873	8.33	19.14	1,371
		小 計	20（３）	51,861	4.41	15	35,738	65	100,800	8.56	16.01	87,939	11.88	23.48	11,771
	北 伊 都	橋 本 市	7（０）	27,341	3.77	18	24,573	41	33,000	4.55	11.71	108,757	18.77	26.71	7,250
		か つ ら ぎ 町	14（２）	30,323	3.06	7	6,570	276	140,458	14.18	17.91	97,960	12.95	27.80	9,904
		九 度 山 町	4（０）	6,530	2.01	3	5,300	5	4,750	1.46	5.11	28,453	10.78	13.88	3,244
		高 野 町	21（１）	44,625	4.17	1	828	58	110,552	10.33	14.58	120,027	15.39	25.80	10,697
		小 計	46（３）	108,819	3.50	29	37,271	380	288,760	9.29	13.98	355,197	14.92	25.41	31,095
		紀 北 計	93（８）	229,353	3.67	75	114,663	553	458,408	7.33	12.83	838,430	17.08	26.24	62,534
中 紀	有 田	有 田 市										56,898	85.69	85.69	664
		湯 浅 町						1	179	0.25	0.25	43,139	59.83	60.08	721
		広 川 町	4（１）	14,868	3.08	7	6,712	74	81,323	16.86	21.34	63,115	16.17	34.43	4,822
		有 田 川 町	35（３）	143,424	5.45	12	10,696	157	185,665	7.05	12.90	260,420	15.34	22.80	26,330
		小 計	39（４）	158,292	4.86	19	17,408	232	267,167	8.21	13.61	423,572	17.88	26.63	32,537
	日 高	御 坊 市										85,021	54.19	54.19	1,569
		美 浜 町						1	250	0.42	0.42	22,093	37.38	37.81	591
		日 高 町										84,860	28.61	28.61	2,966
		由 良 町						3	1,723	0.88	0.88	48,926	25.05	25.93	1,953
		印 南 町	7（２）	9,782	1.30	16	14,616	30	39,044	5.18	8.42	99,090	14.45	21.57	7,534
		み な べ 町	13（１）	22,693	2.98	11	13,651	40	39,745	5.22	9.99	93,396	15.24	22.25	7,618
		日 高 川 町	69（６）	192,044	6.99	15	21,487	262	253,815	9.24	17.02	324,398	18.81	28.84	27,457
		小 計	89（９）	224,519	4.52	42	49,754	336	334,577	6.73	12.25	757,783	19.77	27.50	49,688
紀 中 計	128（13）	382,811	4.66	61	67,162	568	601,744	7.32	12.79	1,181,355	19.02	27.16	82,225		
南 紀	西 牟 婁	田 辺 市	141（９）	464,147	5.59	7	18,065	544	731,025	8.81	14.62	835,293	15.66	24.69	82,978
		白 浜 町	24（３）	66,725	4.12	7	12,420	62	70,498	4.35	9.24	188,700	15.77	20.89	16,195
		上 富 田 町	7（０）	6,615	1.86	2	1,950	7	4,103	1.15	3.56	138,107	40.65	42.35	3,560
		す さ み 町	32（３）	59,591	3.95	14	15,786	68	68,447	4.53	9.53	162,740	14.73	20.31	15,095
		小 計	204（15）	597,078	5.07	30	48,221	681	874,073	7.42	12.89	1,324,841	16.31	24.14	117,828
	東 牟 婁	新 宮 市	22（５）	95,206	4.45			110	259,039	12.11	16.57	170,436	12.42	24.54	21,382
		那 智 勝 浦 町	19（３）	61,017	3.81			23	39,420	2.46	6.27	55,844	7.29	9.75	16,031
		太 地 町										0	0.00	0.00	329
		古 座 川 町	34（５）	110,267	3.91	13	22,129	91	135,398	4.80	9.49	175,794	10.14	15.73	28,206
		北 山 村	7（０）	16,659	4.05			17	15,716	3.82	7.88	36,652	12.97	16.79	4,110
		串 本 町	17（３）	43,005	3.79	10	14,830	19	18,998	1.68	6.78	129,728	15.24	18.22	11,336
		小 計	99（16）	326,154	4.01	23	36,959	260	468,571	5.76	10.22	568,454	10.99	17.20	81,394
	紀 南 計	303（31）	923,232	4.63	53	85,180	941	1,342,644	6.74	11.80	1,893,295	14.14	21.30	199,222	
				5,510	→（奈良県分）										
県 合 計			524（52）	1,540,906	4.48	189	267,005	2,062	2,402,796	6.99	12.24	3,913,080	15.86	23.62	343,981

実路線数

497

・（ ）内は2市町村以上にまたがる路線数

・林内公道延長の市町村別については、概数である。

民有林林道延長一覧表（NO. 2）

令和6年3月31日現在

			自 動 車 道（ A ）		内 舗 装		民 有 林 面 積 ha	林 道 密 度 m/ha	舗 装 率 %	軽 車 道		林 内 道 路 密 度	備考
			路 線 数	延 長 m	路 線 数	延 長 m				路 線 数	延 長 m		
紀 北	海 草	和 歌 山 市	2（0）	1,650			6,066	0.27	0.0	17	26,076	2.95	
		海 南 市	4（0）	12,674	3（0）	10,224	3,919	3.23	80.7	3	2,460	17.74	
		紀 美 野 町	21（2）	54,349	17（2）	45,432	9,683	5.61	83.6	11	13,118	38.89	
		小 計	27（2）	68,673	20（2）	55,656	19,668	3.49	81.0	31	41,654	23.59	
	那 賀	紀 の 川 市	19（2）	49,311	6（1）	22,162	10,400	4.74	44.9	13	20,923	12.34	
		岩 出 市	1（1）	2,550	1（1）	1,100	1,371	1.86	43.1	2	14,815	8.33	
		小 計	20（3）	51,861	7（2）	23,262	11,771	4.41	44.9	15	35,738	11.88	
	伊 都	橋 本 市	7（0）	27,341	6（0）	23,968	7,250	3.77	87.7	18	24,573	18.77	
		か つ ら ぎ 町	14（2）	30,323	13（2）	21,964	9,904	3.06	72.4	7	6,570	12.95	
		九 度 山 町	4（0）	6,530	2（0）	2,886	3,244	2.01	44.2	3	5,300	10.78	
		高 野 町	21（1）	44,625	17（1）	31,221	10,697	4.17	70.0	1	828	15.39	
		小 計	46（3）	108,819	38（3）	80,039	31,095	3.50	73.6	29	37,271	14.92	
	紀 北 計		93（8）	229,353	65（7）	158,957	62,534	3.67	69.3	75	114,663	17.08	
紀 中	有 田	有 田 市					664					85.69	
		湯 浅 町					721					59.83	
		広 川 町	4（1）	14,868	2（1）	11,932	4,822	3.08	80.3	7	6,712	16.17	
		有 田 川 町	35（3）	143,424	20（3）	101,848	26,330	5.45	71.0	12	10,696	15.34	
		小 計	39（4）	158,292	22（4）	113,780	32,537	4.86	71.9	19	17,408	17.88	
	日 高	御 坊 市					1,569					54.19	
		美 浜 町					591					37.38	
		日 高 町					2,966					28.61	
		由 良 町					1,953					25.05	
		印 南 町	7（2）	9,782	2（2）	6,557	7,534	1.30	67.0	16	14,616	14.45	
		み な べ 町	13（1）	22,693	13（1）	18,743	7,618	2.98	82.6	11	13,651	15.24	
		日 高 川 町	69（6）	192,044	49（5）	156,526	27,457	6.99	81.5	15	21,487	18.81	
		小 計	89（9）	224,519	64（8）	181,826	49,688	4.52	81.0	42	49,754	19.77	
紀 中 計		128（13）	382,811	86（12）	295,606	82,225	4.66	77.2	61	67,162	19.02		
紀 南	西 牟 婁	田 辺 市	141（9）	464,147	88（8）	294,357	82,978	5.59	63.4	7	18,065	15.66	
		白 浜 町	24（3）	66,725	13（3）	37,714	16,195	4.12	56.5	7	12,420	15.77	
		上 富 田 町	7（0）	6,615			3,560	1.86	0.0	2	1,950	40.65	
		す さ み 町	32（3）	59,591	15（2）	10,815	15,095	3.95	18.1	14	15,786	14.73	
		小 計	204（15）	597,078	116（13）	342,886	117,828	5.07	57.4	30	48,221	16.31	
	東 牟 婁	新 宮 市	22（5）	95,206	18（4）	72,057	21,382	4.45	75.7			12.42	
		那 智 勝 浦 町	19（3）	61,017	8（2）	43,300	16,031	3.81	71.0			7.29	
		太 地 町					329					0.00	
		古 座 川 町	34（5）	110,267	22（5）	77,176	28,206	3.91	70.0	13	22,129	10.14	
		北 山 村	7（0）	16,659	4（0）	8,339	4,110	4.05	50.1			12.97	
		串 本 町	17（3）	43,005	13（3）	31,050	11,336	3.79	72.2	10	14,830	15.24	
		小 計	99（16）	326,154	65（14）	231,922	81,394	4.01	71.1	23	36,959	10.99	
	紀 南 計		303（31）	923,232	181（27）	574,808	199,222	4.63	62.3	53	85,180	14.14	
				5,510	（	5,510）	—奈良県分						
県 合 計			524（52）	1,540,906	332（46）	1,034,881	343,981	4.48	67.2	189	267,005	15.86	

実路線数

497

309

（ ）内は2市町村以上にまたがる路線数

資料3 保安林面積総括表（数値は令和7年4月1日現在）

面積単位：ha

振興局	市町村名	区域面積	民有林面積			国有林面積	合計	森林率	人工林率	保安林面積				保安林率		
			5条	2条	計					民有林	国有林	国(林野庁以外)	合計	民有林	国有林	計
海草	和歌山市	20,885	6,056	10	6,066	436	6,502	31%	8%	431	376		807	7%	86%	12%
	海南市	10,106	3,884	34	3,918	0	3,918	39%	21%	114			114	3%		3%
	紀美野町	12,834	9,679	3	9,682	0	9,682	75%	68%	2,223			2,223	23%		23%
	計	43,825	19,618	47	19,665	436	20,101	46%	40%	2,768	376		3,144	14%	86%	16%
那賀	紀の川市	22,821	10,368	32	10,400	168	10,568	46%	53%	2,797	143		2,940	27%	85%	28%
	岩出市	3,851	1,366	5	1,371	105	1,476	38%	14%	604	102		706	44%	97%	48%
	計	26,672	11,733	37	11,770	273	12,043	45%	48%	3,401	245	0	3,646	29%	90%	30%
伊都	橋本市	13,055	7,134	116	7,250	0	7,250	56%	65%	1,288			1,288	18%		18%
	かつらぎ町	15,169	9,867	37	9,904	0	9,904	65%	78%	3,336			3,336	34%		34%
	九度山町	4,415	3,231	12	3,243	0	3,243	73%	65%	76			76	2%		2%
	高野町	13,703	10,692	5	10,697	2,219	12,916	94%	79%	2,770	1,483		4,253	26%	67%	33%
	計	46,342	30,923	170	31,093	2,219	33,313	72%	74%	7,470	1,483		8,953	24%	67%	27%
有田	有田市	3,683	658	6	664	0	664	18%	0%	140			140	21%		21%
	湯浅町	2,080	720	2	722	0	722	35%	20%	7			7	1%		1%
	広川町	6,535	4,821	0	4,821	0	4,821	74%	54%	964			964	20%		20%
	有田川町	35,184	26,328	1	26,329	689	27,018	77%	72%	11,351	668		12,019	43%	97%	44%
	計	47,482	32,527	9	32,536	689	33,225	70%	67%	12,462	668		13,130	38%	97%	40%
日高	御坊市	4,391	1,562	8	1,570	0	1,570	36%	2%	365		2	367	23%		23%
	美浜町	1,277	591	0	591	0	591	46%	12%	103			103	17%		17%
	日高町	4,621	2,966	0	2,966	84	3,050	66%	13%	80			80	3%		3%
	由良町	3,093	1,942	11	1,953	0	1,953	63%	13%	66			66	3%		3%
	印南町	11,362	7,528	5	7,533	491	8,023	71%	47%	1,426	484	2	1,912	19%	99%	24%
	みなべ町	12,028	7,614	4	7,618	73	7,691	64%	51%	1,083			1,083	14%		14%
	日高川町	33,159	27,447	10	27,457	1,259	28,717	87%	60%	17,489	1,304		18,793	64%	104%	65%
	計	69,931	49,650	38	49,688	1,907	51,595	74%	49%	20,612	1,788	4	22,404	41%	94%	43%
西牟婁	田辺市	102,691	82,885	170	83,055	7,757	90,812	88%	68%	40,769	7,646		48,415	49%	99%	53%
	白浜町	20,099	16,038	156	16,194	0	16,194	81%	58%	4,537			4,537	28%		28%
	上富田町	5,737	3,560	0	3,560	56	3,616	63%	75%	180			180	5%		5%
	すさみ町	17,445	15,095	0	15,095	1,104	16,199	93%	68%	3,512	1,027		4,539	23%	93%	28%
	計	145,972	117,579	326	117,905	8,916	126,821	87%	67%	48,998	8,673		57,671	42%	97%	45%
東牟婁	新宮市	25,523	21,362	17	21,379	1,869	23,248	91%	66%	8,393	1,502		9,895	39%		43%
	那智勝浦町	18,331	16,021	0	16,021	250	16,271	89%	55%	3,100	247		3,347	19%	99%	21%
	太地町	581	329	0	329	0	329	57%	36%	19			19	6%		6%
	古座川町	29,423	28,201	0	28,201	51	28,252	96%	58%	9,365			9,365	33%	0%	33%
	北山村	4,820	4,109	1	4,110	409	4,518	94%	70%	2,080	409		2,489	51%	100%	55%
	串本町	13,567	11,329	0	11,329	0	11,329	84%	44%	1,756			1,756	16%		16%
	計	92,245	81,351	18	81,369	2,579	83,948	91%		24,713	2,158		26,871	30%	84%	32%
県	計	472,469	343,382	645	344,027	17,019	361,046	76%	60%	120,424	15,391	4	135,819	35%	90%	38%

資料4 林業地域の指定市町村一覧表

令和7年4月1日現在

流域等	市町村名	振興山村	過疎地域	特定農山村
紀北	海草	和歌山市		
		旧海南市		
		旧下津町		R.3 H18合併による全域指定
		紀美野町		
		旧野上町	S.45 一部	H.18
	那賀	旧美里町	S.43 一部	H.12
		紀の川市		
		旧打田町		
		旧粉河町	S.46 一部	
		旧那賀町		R.3
紀中	有田	旧貴志川町		R.3
		旧桃山町	S.46 一部	
		岩出市		
		旧橋本市		
		旧橋本町		
	伊都	旧高野口町		
		旧高野口町		
		旧高野口町		
		旧高野口町		
		旧高野口町		
紀南	有田	旧高野口町		
		旧高野口町		
		旧高野口町		
		旧高野口町		
		旧高野口町		
	日高	旧高野口町		
		旧高野口町		
		旧高野口町		
		旧高野口町		
		旧高野口町		
紀西	牟婁	旧高野口町		
		旧高野口町		
		旧高野口町		
		旧高野口町		
		旧高野口町		
	東牟婁	旧高野口町		
		旧高野口町		
		旧高野口町		
		旧高野口町		
		旧高野口町		

振興山村:「一部」は一部山村、その他は全部山村

※過疎地域のデータは地域振興課資料から

※表中の数字は指定年(月日)

資料5 和歌山県の諸指標

区 分		和歌山県 A	全 国 B	対全国比 (A/B×100)	本県の順位
土地面積 (国土地理院「都道府県別面積」 ^(注1))	千ha	472	37,798	1.2	30
森林面積 (林野庁「森林資源の現況」 ^(注2))	千ha	362	25,025	1.4	25
森林率 (林野庁「森林資源の現況」)	%	77	67	—	8
人工林率 (林野庁「森林資源の現況」)	%	60	40	—	10
人工林面積 (林野庁「森林資源の現況」)	千ha	219	10,093	2.2	17
民有林人工林面積 (林野庁「森林資源の現況」)	千ha	208	7,846	2.7	13
民有林人工林蓄積 (林野庁「森林資源の現況」)	千m ³	102,546	2,991,761	3.4	9
民有林単位面積当り人工林蓄積(総計) (林野庁「森林資源の現況」)	m ³ /ha	493	381		7
民有林人工林蓄積(スギ) (林野庁「森林資源の現況」)	千m ³	49,284	1,823,896	2.7	15
民有林人工林蓄積(ヒノキ) (林野庁「森林資源の現況」)	千m ³	51,730	697,344	7.4	3
白炭生産量 (R5特用林産基礎資料)	t	927.1	2,898.5	32.0	2
サカキ生産量 (R5特用林産基礎資料)	t	357.0	1,032.0	34.6	1
乾しいたけ生産量 (R5特用林産基礎資料)	t	8.0	1,816.3	0.4	23
生しいたけ生産量 (R5特用林産基礎資料)	t	1,088.1	63,373.7	1.7	18
林道密度(民有林) (令和6年3月31日現在)	m/ha	4.5	—	—	—
林内公道密度 (令和6年3月31日現在)	m/ha	12.2	—	—	—
素材生産量 (令和5年木材需給報告書)	千m ³	154	20,647	0.7	30
素材需要量 (令和5年木材需給報告書)	千m ³	180	23,669	0.8	33
外材輸入率(製材用素材) (令和4年木材需給報告書)	%	15.2	20.9	—	—
林業経営体数 (農林水産省「2020年農林業センサス」)	戸	340	34,001	1.0	35
生産林業所得 (平成26年生産林業所得統計報告書)	千万円	199	24,081	0.8	30

(注1) 令和7年1月1日現在、国土地理院「都道府県別面積」

(注2) 令和4年3月31日現在、林野庁「森林資源の現況」

※ 各資料毎の調査時点における指標

※ 数値については全国との比較のため最新のものとない場合がある



令和7年度 森林・林業及び山村の概況

令和7年6月

編集・発行 和歌山県農林水産部森林林業局林業振興課
〒640-8585
和歌山県和歌山市小松原通一丁目1番地
TEL 073-432-4111（大代表）
FAX 073-433-1037

林業振興課 ホームページ
<https://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/070600/index/top.html>
